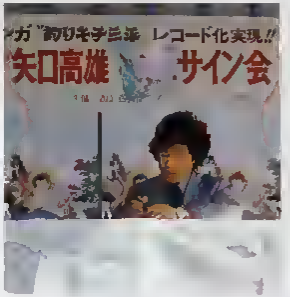
9784061011632
1929979006211
雑誌45423-63
ISBN4-06-101163-4
C9979 ¥621E (3)
定価652円 本体621円 講談社



デパートでおこなわれたサイン会での矢口先生。

「釣りキチ三平」には、よくアルファベットで表示した川や沼、湖や山などがでてくる。Y川とかU沼とか、S湖、T山といったぐあいに……。なぜ、こうした表示を用いるのか？それは、たいていの場合、実在するからである。実在していて、実名をあかせばさまざまの支障をきたすおそれがあると考えてのことである。

（「あとがき」より）

（カバーデザイン
日本ヘリエールアートセンター）

KCSP
163

釣りキチ三平

第7集
謎の魚釣り編Ⅰ

矢口高雄

講談社

釣りキチ三平
第7集
謎の魚釣り編Ⅰ
矢口高雄

釣りキチ三平

第7集　謎の魚釣り編Ⅰ

矢口高雄

釣りキチ三平〈第7集〉謎の魚釣り編Ⅰ

もくじ

0池の滝太郎の巻（前編）……6
あとがき……346

釣りキチ三平

第7集

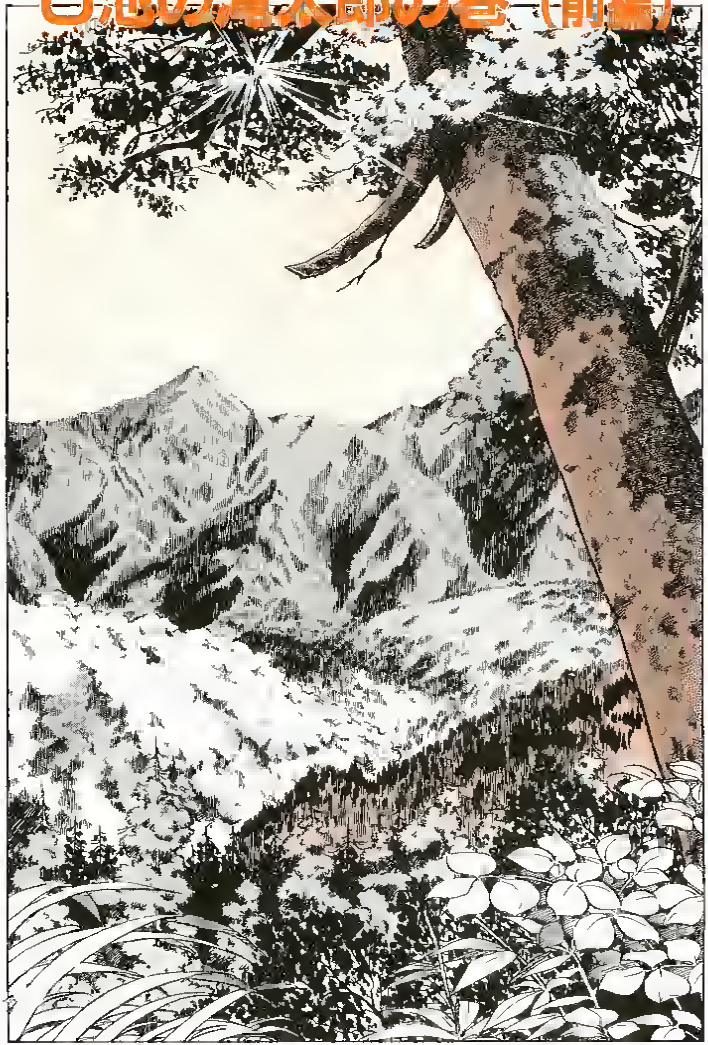
謎の魚釣り編Ⅰ

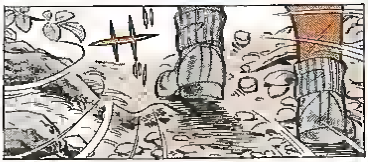
矢口高雄

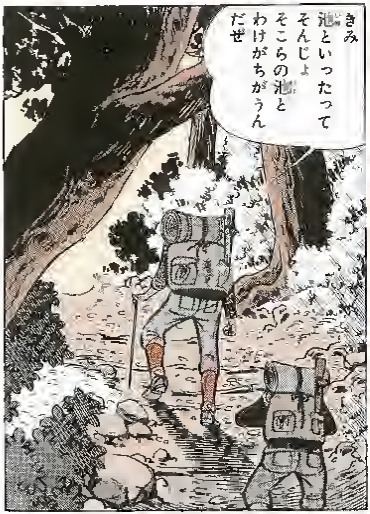
海太郎は
その日より
珍魚なり

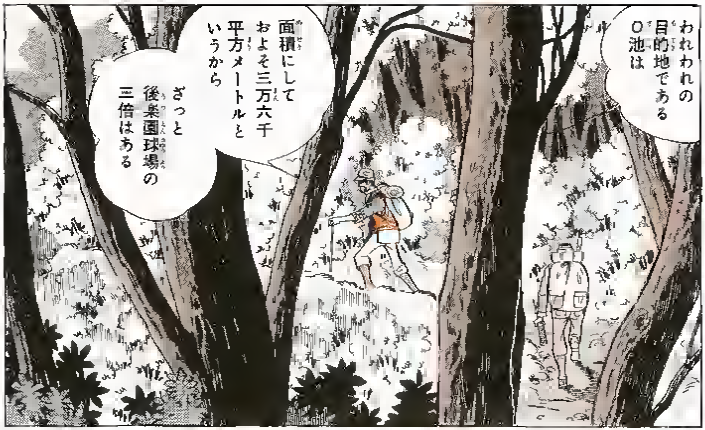
身の丈
三尺三寸にて
体側に斑点あり
かつて我国人
これに挑みしも
釣られたる試しなし

一口池の滝太郎の巻（前編）

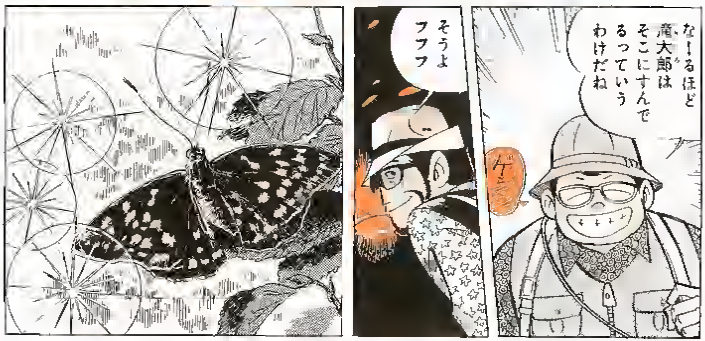




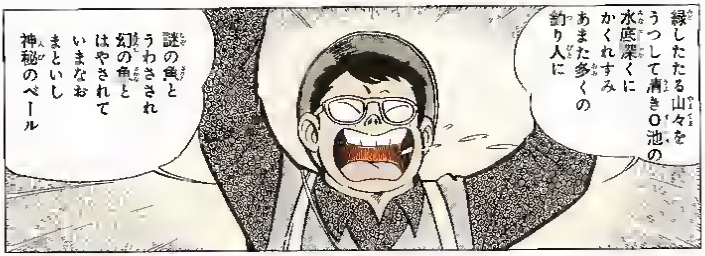

きみ
池といったって
そんじょ
そこらの池と
わけがちがうん
だぜ


われわれの目的地である○池は
面積にしておよそ三万六千平方メートルというから
ざっと後楽園球場の三倍はある

ウヒャーッそんなにひろいんですか 先輩
フフフケタがちがうんだよ
深きだっていちばん深いところで七十メートルだ

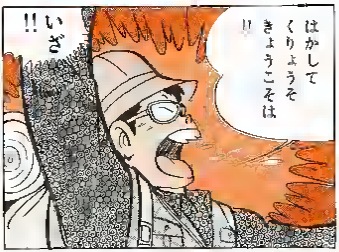

なーるほど滝大郎はそこにすんでるっていうわけだね
ゲコ
そうよフフフ

せ 先輩
おれ なんか
ドキがムネムネ
してきちゃって
なあ…
おれもだ
さっきから
腕がなって
しようがねえや
ヒヒ
糸をつかんだつもり
あいつくるったとちがうか
やあやあ
O池の産大郎
ようく聞け
近くばよって
目にも見よ!!
われこそは
OO大学
釣り研究会の
ものなるぞ

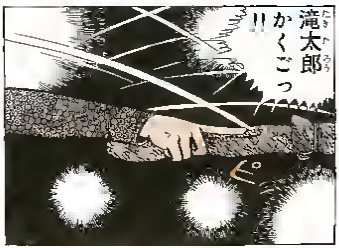

緑したたる山々を
うつして清き0池の
水底深くに
かくれすみ
あまた多くの
釣り人に
謎の魚と
うわさされ
幻の魚と
はやされて
いまなお
まといし
神秘のベール

さすが
国文学専攻
してるだけの
ことはあるな
あいつ
口から
でまかせでも
ちゃんと
七五調に
韻をふんでるぜ

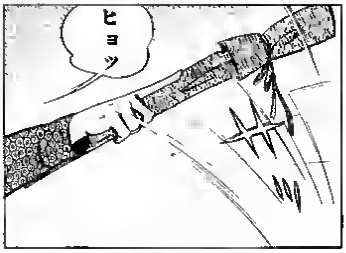
そのベールをば
わが手にて
いや
もとい!!
そのベールをば
わが愛竿にて


はかして
くりょうそ
きょうこそは
!!
いざ
!!

カ――ッ
気分出して
やがらあ
つきあい
きれんよ


滝太郎
かくごっ
!!

ムッ
この手ごたえ
まさに
滝太郎
なるぞ

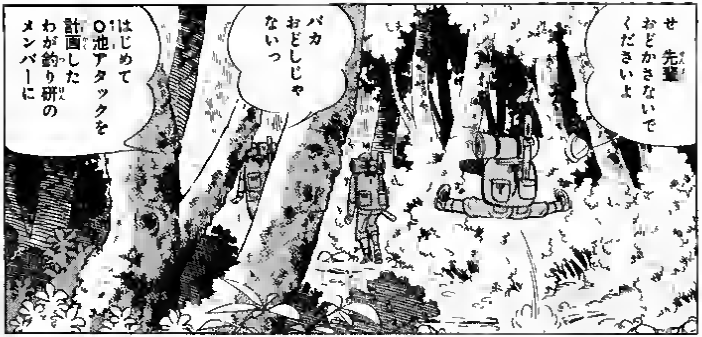

ヒョッ

滝太郎を
しとめた
ぞ——っ
おのおの
がた
出あえ
出あえ
——っ
!!
カ——ッ
こんどは
歌舞伎調で
やってるよ

調子に
のるなっ!!
ハレッ

げんに われわれが
こうして みちくさ
くってる
あいだにも
何百人
という人が
アタック
しているか
しれない

O池の滝太郎は
きょうまで
何千人という
釣り人が
アタックしても
ひとりとして
釣ったものが
いない


せ 先輩 おどかさないでくださいよ
バカ おどしじゃないっ
はじめてO池アタックを計画したわが釣り研のメンバーに

そうやすやすとかかるような魚だったら
もうとっくにだれかが釣ってるはずだ

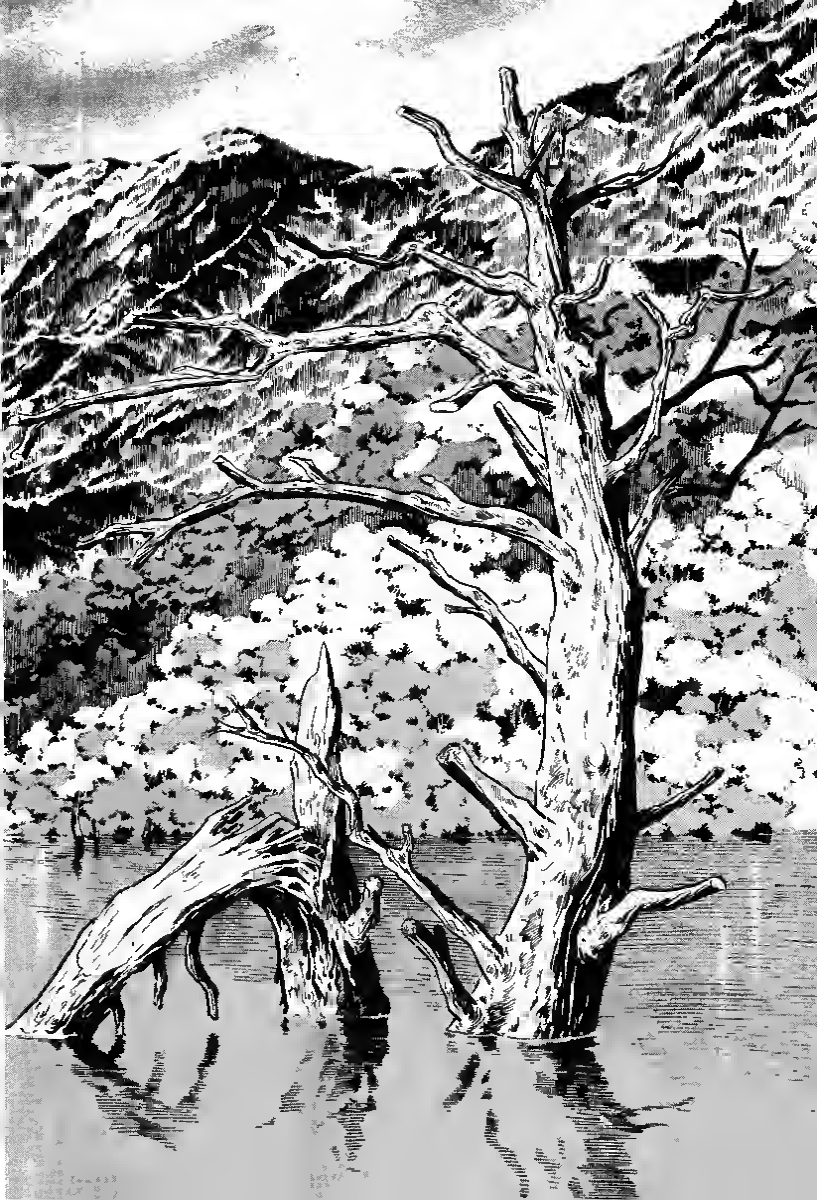
で でもさもしもってことがあるじゃない

謎の魚 滝太郎 幻の魚 滝太郎をもとめて陽気な三人組の登坂はつづく
めざすは滝太郎がすむというO池……

トチ ブナ クヌギの
原生林が立ちならび
木もれ日がまぶしい……
いたるところ野鳥のさえずりがみちみちて
しばし 都会の雑踏をわすれてしまうほどの別天地である
ウヒャーッこーんな足もとから山バトがとびたつなんて
こりゃあまさに別天地だ

きみたち!!
仲間どうしのたのしい会話もいいけど
せっかくいい気分になってる鳥や動物をおどろかすのはよしたほうがいいぜ
な なんだとオ
たれ目っ
おっと声がでかすぎるぜ……
カモシカがびっくりして足でもふみはずしたらどうするんだ
カモシカ……!?
ああホント!!あすこの岩場に……
ほんものを見るのは生まれてはじめてだ

このへんには二百頭以上のカモシカがすんでるとのことだ
せいぜいかわいがってほしいものだなあ
あっとんだ
みごとなジャンプだ
せ先輩なにを見てるんですかよそ見なんかして
あの男
あきらかに滝太郎をねらっている釣り人にちがいない



ああっ
ここが
O池だ

カ――ッ
ここが
滝太郎の
すみかか

いったい
どんな魚
だろう

とまりの予約を
しておいた
山小屋の主が
かなりの情報を
にぎってる
らしい

ひとまず
そこにいって
荷をおろし
情報を入手
するのが
先決だろう
ウヒョ
～～～ッ

なーに
滝太郎について
おしえろだ
とオ

まーた
その話
けえ
このいそがしいときに…

おらあ もう
けさから何人に
聞かれたか
わかりゃあ
しねえ
もう
アゴが
くたびれて
しもうたわ
ガク

ホレ
滝太郎の
ことは
この板っきれに
かいてあるから
かってに読んで
いってくれ

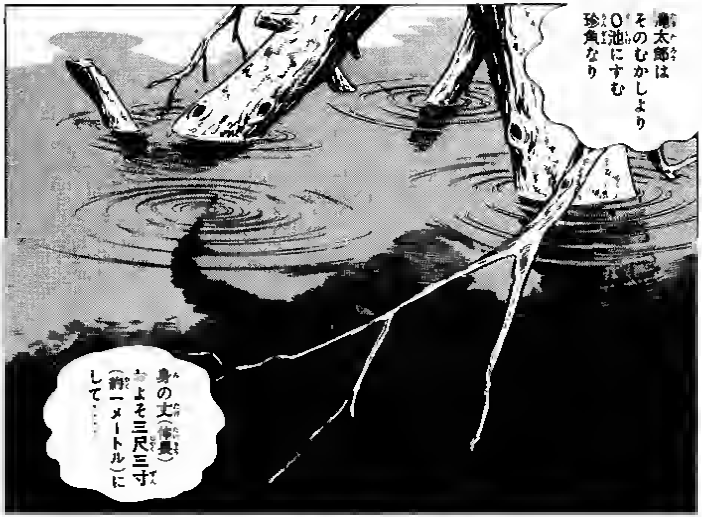
やい おやじ!!
こっちが下手に
出れば いい気に
なって
こんなもんで
説明のてまを
はぶこうって
いうのか!!
しっかり説明
してくれっ!!

なんじゃとオ
てめえら
親のスネかじって
学校さいってるなら
文字くれえ
読めるべ
しっかり
しろて
いいわけえ
モンが

おい
よせっ!!
遠征先で
トラブルを
おこすなんて
みっともない
ないぜ

けっきょく
それだけ
滝太郎を
ねらってくる
釣り人が多い
ということだ

おい!! こいつぁ なかなか 合理的だぜ
ひとつ ひとつの 特徴なんか 箇条書きに してある じゃん
あの おやじ なかなか 考えたもんだ なあ…
文字も 達筆だし …
ケヘッ
O池の滝太郎
一、滝太郎はその昔より O池にすむ珍魚なり
一、身の丈およそ三尺三寸にて体側に斑点あり
一、冷水を好み直射日光をきらう故水底深く
にすみ時折水面に出でては餌をあさる
一、食性はどん欲なれど警戒心かすこぶる強く
敏捷にて人目につくことはまれなり
一、秋には 沢へ登りて産卵しその一生を終る
一、かって 幾百人これに挑みても釣られ
たるためしなし
一、その身は白身の魚にて 美味なること
このうえもなし
以上
フムフム なーるほど


亀太郎は
そのむかしより
○池にすむ
珍魚なり
身の丈(体長)
およそ三尺三寸
(約一メートル)に
して……

体側に斑点あり

冷水をこのみ
直射日光を
きらうゆえ
水底深くに
すみ……

ときおり
水面に出ては
エサをあさる
食性は貪欲なれど
警戒心が
すこぶる強く
敏捷にして
人目につくことは
まれなり
秋には
沢へのぼりて
産卵し
その一生をおえるも
死骸が発見されたる
ためしなし
かつて幾百人
これに挑みても
釣られたる
ためしなし……

その身は白身の魚にて美味なることこのうえもなし・・・
という ことだが
フーン

なんだか岩魚なんかのマス族に習性が似てますね
もしかして岩魚がでっかくなったものじゃないかなあ・・・

フェッ フェッ フェッ
岩魚なんかじゃねえだ 滝太郎は滝太郎じゃて

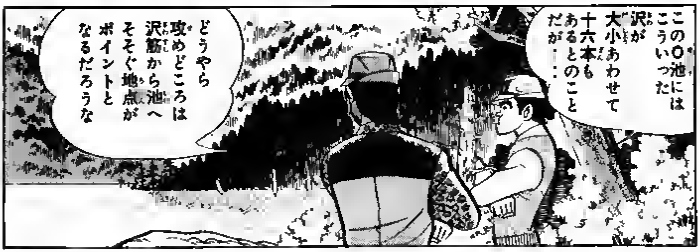
しかし おやじこれはちょっとへんですよ
へんなこたあちっともねえだ
でえいちわしゃあこの目でやつがとびあがるのを なんども見てるでな

いえね!? ここんとこのこの・・・
死骸が発見されたこともなく釣られたこともないっていうのに・・・

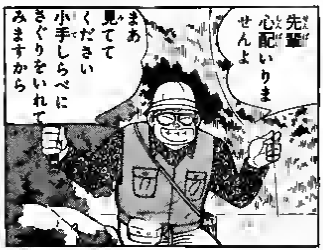
白身で おいしい魚だってことがどうしてわかるんですか

なーるほどさすが先輩目のつけどころがちがうな
そういえばおかしい
ウムたしかにおかしい
フェッフェッフェッ
親のスネっかじりどもがちょっくら学があると思ってりくつこねる気だな
やいおやじぐあいがわるくなりゃあすーぐそうやってごまかす
われわれはもうその手にはのらないぞ
そうだはっきり疑問点を釈明してもらいたい…
アホッ
網でとって食ってみたんじゃあ
そうよなじみの漁師がな
三の沢で卵を生みにきたところを投網でしとめたってわけよう
あ…網て…

猟師が投網で
滝太郎を
しとめたという
三の沢とは
ここか
ポイントと
してもグーだな


この〇池には
こういった
沢が
大小あわせて
十六本も
あるとのこと
だが……
どうやら
攻めどころは
沢筋から池へ
そそぐ地点が
ポイントと
なるだろうな

それにしても
滝太郎という
やつはいったい
どんなやつ
だろう
あのおやじの
かいた板っきれ
だけじゃあ
さっぱり要領が
つかめないなあ


先輩
心配いりま
せんよ
まあ
見てて
ください
小手しらべに
さぐりをいれて
みますから

あいつめ
見かけに
よらず
すばしっこい
やつだなあ
ようし
われわれも
とりあえず
第一投と
いくか
幻の魚
滝太郎
!!
おのれの
神秘のベールは
われが はがさん
!!
あいつ
まだ
やってる
まあ
いまのうちだ
ぞんぶんに
やらせておけ
されば
かくごは
よいなっ
滝太郎
!!

あはっ
きたっ!!
きた
そ――っ!!
滝太郎が
滝太郎が
きたぞ――っ

いまいくぞ——っ
あわてるなおちつけ!!
ウヒョ〜〜〜ッ
くそっ
うわっ
ムリするなーっ!!
ヒュ——
ピッ
あっ
ホッ

だからいったじゃないか
むりするなって
そうとうの大物だったな…

ホホホ
釣りおとした魚はいつだって大きいものよっ

!?

でもいまのはざんねんながら滝太郎ではなかったわね

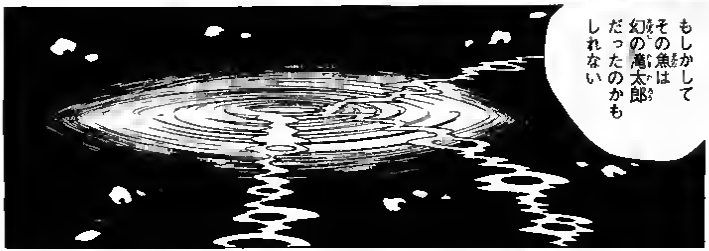
せいぜいがんばってちょうだい

なんだいあいつは滝太郎をねらってるやつだ
えらいべっぴんだなあ…

この日も
西の山の端に
陽がしずむと
……

山上のO池一帯は
つめたく夜のとばりを
おろしながら
しずまりかえって
いった

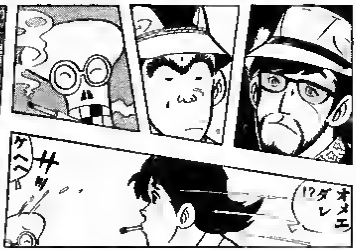
くらやみに
魚影が
おどった

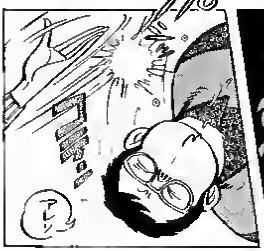

もしかして
その魚は
幻の滝太郎
だったのかも
しれない

もちろん
野外に
キャンプをはる
人影も
多かった

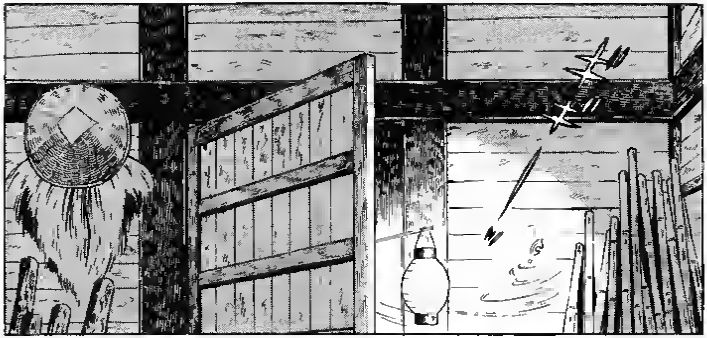
そんな思いを
胸に秘めて
釣り人は山小屋に
つどったし

いずれにしろ
いまだ釣られざる
幻の魚 海太郎に
挑戦する釣り人の
するどい目が
光る夜だった


オメエ
ダレ
!?
サッ
ケヘヘ


アレレ

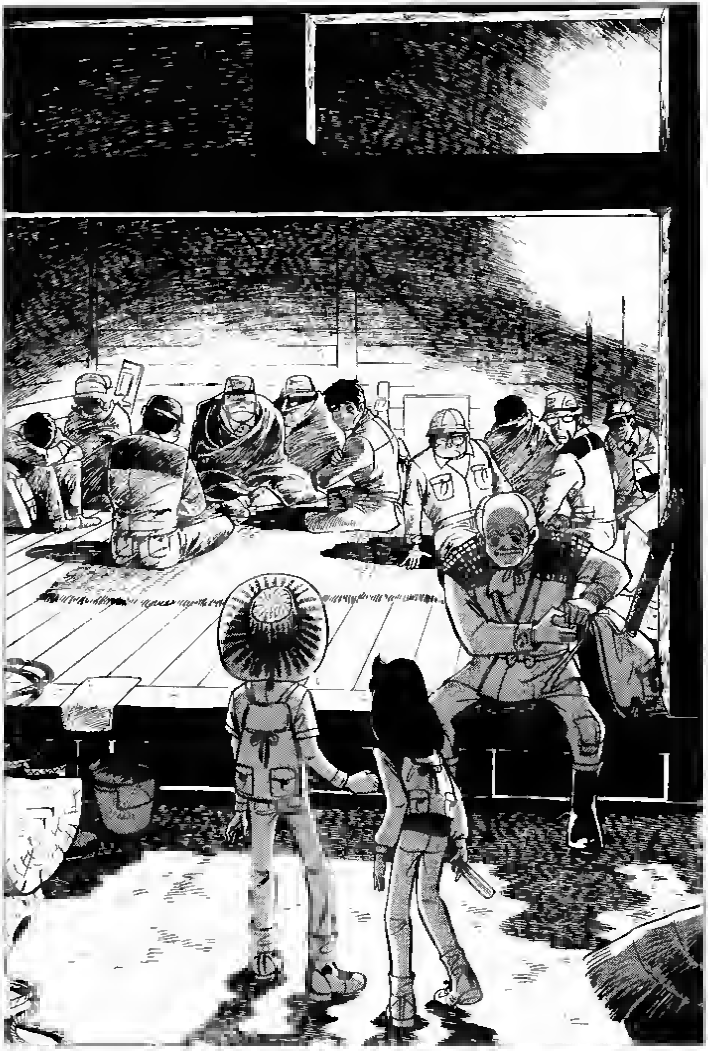
ケツ人へ
おじょうさん
名まえくらい
おしえて
くれよオ



さぁ
やっと
ついたぞ
くらいから
足もと気ィ
つけなされ

やあ
みなさん
おはやい
おつきで
わしらも
よろしく
おねがい
しますだ

ファ――ッ
すっかり
くたびれて
しもうた
わい
おい
おめえたち
こっちきて
みなさんに
ごあいさつ
しなさい
みなさん
おそくなって
すみません
よろしく
おねがい
しまーす
なーんだ
ガキか
びっくりさせ
やがる…
!?

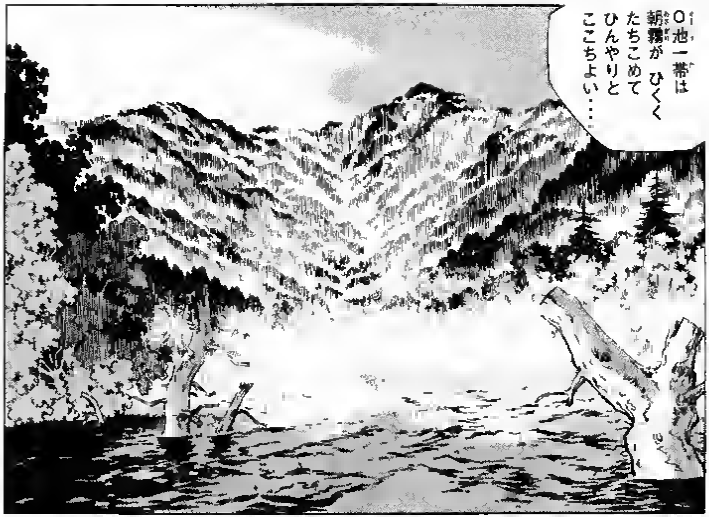


どうじゃな 三平… ゆんべは よく ねむれたか
ん… ねむることは ねむったども…

なーんか いっしょに とまった人たち すんごいムードだったなや
あの人たちも みんな 竜太郎を ねらっているだ なんて…

フフフ とらぬタヌキの 皮算用てえ ところじゃな
釣る前から すっかり かたくなって やがるて…

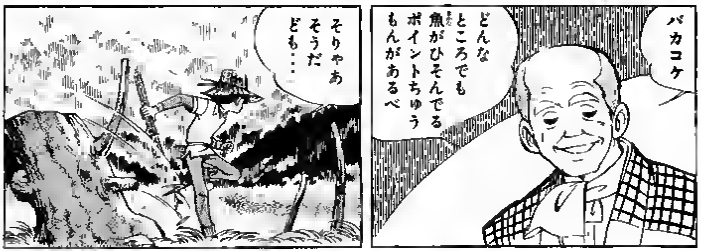
日の出 までには まだ すこし 時間がある

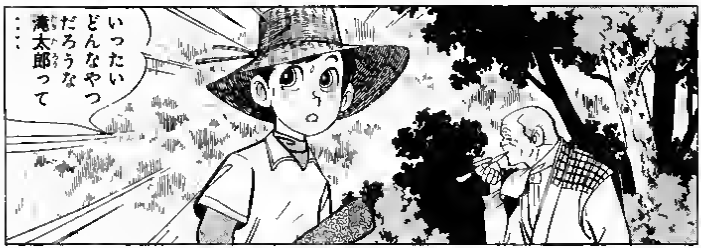

O池一帯は
朝霧が ひくく
たちこめて
ひんやりと
ここちよい……

うわっ

ゆんべくらがりで見たときとはだいぶ感じがちがうなあ

じいちゃん
これじゃあ
あんまし
でかすぎて
どっから
手ェつけて
いいか
まよって
しまう
なや

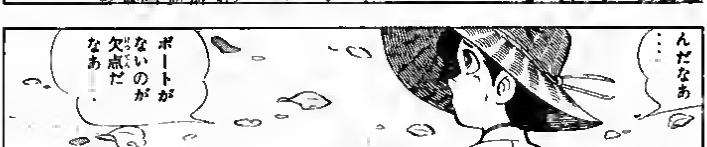

バカコケ
どんな
ところでも
魚がひそんでる
ポイントちゅう
もんがあるべ
そりゃあ
そうだ
ども…


いったい
どんなやつ
だろうな
滝太郎って
…

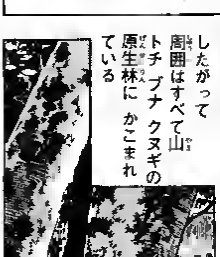
滝太郎は
そのむかしより
O池にすむ
珍魚なり
身の丈(体長)
およそ三尺三寸
(一メートル)にして
体側に斑点あり
冷水を
このみ
直射日光を
きらうゆえ
水底深くにすみ
ときおり水面に
出ては餌を
あさる
食性は
貪欲なれど
警戒心が
すこぶる強く
敏捷にして
人目につくこと
まれなり
秋には
沢へのぼりて産卵し
その一生をおわるも
死骸が発見されたる
ためしなし
かつて幾百人
これに
いどみても
釣られたる
ためしなし
その身は
白身の魚にて
美味なること
このうえも
なし・・・

三平
そう 滝太郎
滝太郎って
ムキになるなて
……
まだ だれにも
釣られてねえ
謎の魚じゃ
ねえか……
とりあえず
釣れるもんから
釣りながら
しだいに
マトを
しぼって
いくしか
あるめえ
……
じいちゃん
あんまし
たよりねえこと
いわねえで
くれよオ
みとろし
くらいやつモケ
とにかく
……
この0池には
大小十六本もの
沢があって
その水が
そそいでる
わけだから
……
沢すじから
攻めるのが
常識じゃろう

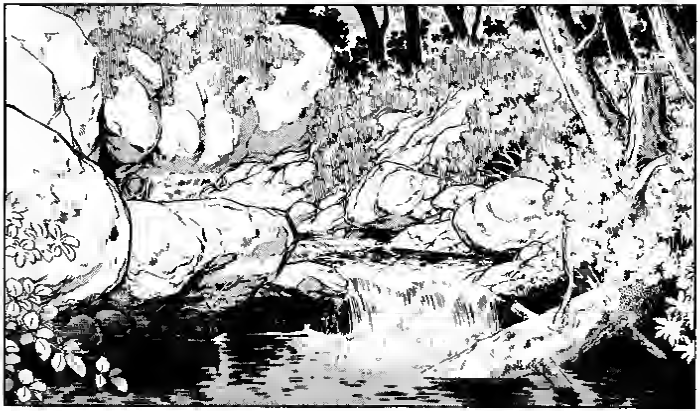
このO池にはボートがないというから
池の中央を攻めるのはまずムリじゃろって……


んだなあ……
ボートがないのが欠点だなあ

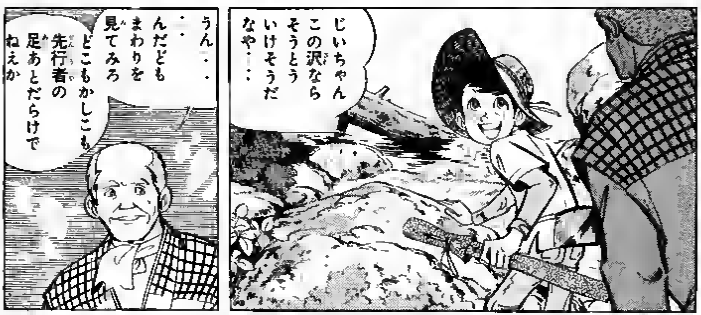
O池は もともと水上と水尻をむすぶ一本の谷川であったが山くずれのため 水尻地点がせきとめられてできた自然のダムともいえよう
水上 本流
O池
山小屋
水尻（水のはけ口）
漁師が投網で滝太郎をとったといわれる三の沢


したがって周囲はすべて山トチ ブナ クヌギの原生林にかこまれている

水原は本流のほかに山あいから流れでる 大小十六本の沢である



ウヒョッ

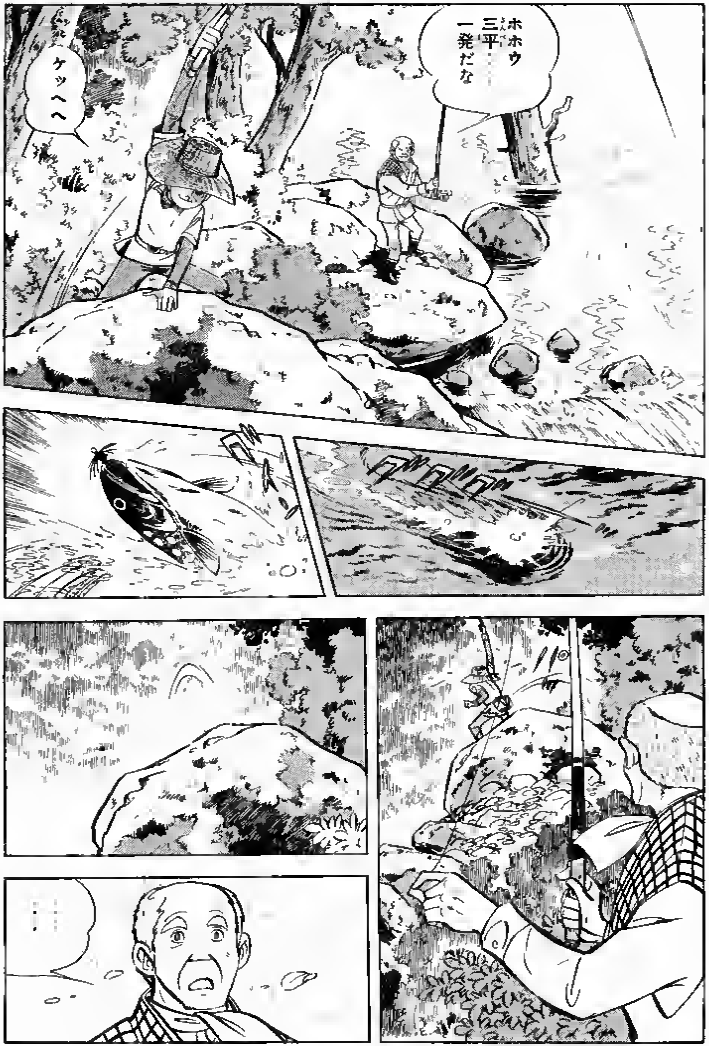

じいちゃん
この沢なら
そうとう
いけそうだ
なや・・・
うん・・・
んだども
まわりを
見てみろ
どこもかしこも
先行者の
足あとだらけで
ねえか

うわーっ
ホント
おそらく
池のまわりは
どこもかしこも
こんな
あんべえ
じゃろ
それも みんな
えたいの
知れねえ
幻の魚
亀太郎を
釣ろうとする
れんじゅう
が
いかに
多いかって
いうこと
じゃな
フフフ
じいちゃん
ずるいや
おらには
亀太郎
亀太郎って
ムキになるな
なんていった
くせして
自分なんか
ファイト
むきだしで
ねえか
フフ
そんただこと
あったりめえで
ねえか
ただ
釣ろう
釣ろうって
気ばっかり
あせるなって
ことじゃ
ヤバ!

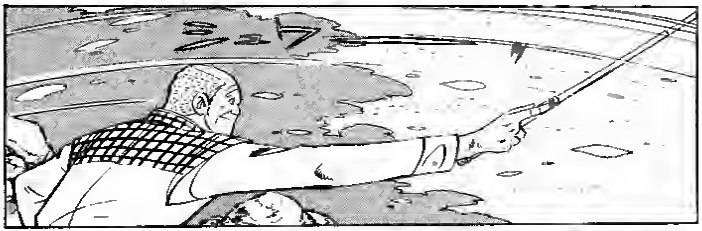
そうこなくちゃあはりあいがねえや
ようしとりあえずいっぱつきぐりをいれてみるぞっ!!
フフフあいかわらずむこうっ気のつよいわらしじゃ
じいちゃんから毛バリをつかってみるだ
山人黒バリけえ……
おめえはすっかり毛バリにこっちまったなあ……
わしのエサは
これでじゅうぶんじゃ
渓流釣りのエサは魚のすんでるまわりの生きエサをつかうべし
これがわしの基本姿勢じゃからな……

ウーン
こいつあ
こたえ
られねえ
ポイントだ
ゴクリ

ボトン
スー
チョーン
キラ


ホホウ
三平…
一発だな
ケッヘヘ
…

じいちゃん!!
岩魚だっ 三十センチ級の岩魚だっ
ホホウ みごとなやつじゃな
O池の岩魚はばかでかいやつばっかりだと聞いてたが
エサが豊富でそだちが早いちゅうこったな

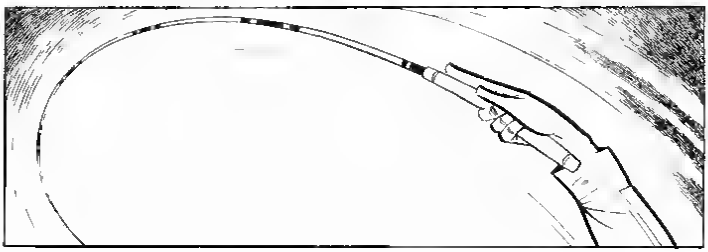

ジュワ

へへッ じいちゃんとくいのミャク釣りだな

三平に岩魚がきたとなれば
ここも岩魚のポイントだろう
ヒュー
ムッ

カ――ッ
じいちゃんも
一発でねえか
あいかわらず
うめえなや
どうしただ
じいちゃん
パパカ
に…
うおっ
!!
てっ
てっけえ
!!

朝日はそのとき山の端に顔を出した!!
ああじいちゃんなんだべあの魚は!!

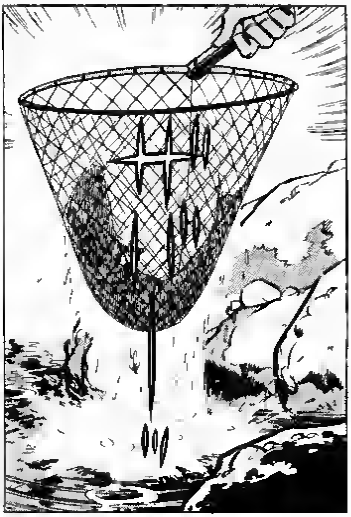


そうとう夜ふかしの朝寝っこきだなや
きっからなんぼおこしてもビクともせんわい
ピ
ガ
火事だ――っ
ど
どこだ
火事はどこだ――っ
ケヘッねばけるのもいいかげんにしろて
クソオ三ちゃんのやつ
まーたおらをおいてきぼりにしおって

だが…
そのころ
O池では
な なんだ
こ この魚
は!!
さっき
おらの
じいちゃんが
釣ったもんだ
ども…
せ 先輩
ま まさか
これが……
滝太郎
では……
!?
ウーム
……

ようやく
朝日に
かがやきだした
O池の一角では
一平じいさんの
釣りあげた魚を
めぐって
わいていた
。

体長はほぼ三十センチ……
一見岩魚みたいだな……



でもよおからだの斑点が白一色のみで岩魚のようなだいだい色の斑点がついてないぜ

せ先輩!!
やっぱりこいつは滝太郎なのかもしれませんよ
そうだとしたらこりゃあコトだぜ
おれたちはいままでにこんな魚なんかいちどだって釣ったことも見たことも ないし……

おい
あんまり
結論を
いそぐなよ
滝太郎が
こんなに
あっけなく
釣られて
たまるかい
そうだ
そうだ
!!
もし これが
滝太郎だったら
われこそはと
意気ごんで
東京から のりこんで
きた意味がない!!
おい!!
たしか
魚類図鑑を
もってきたはず
だが
ウム
山小屋に
あずけてある
荷物の中だ
そうか
とにかく
こいつが
滝太郎か
どうかは
図鑑と てらし
あわせて
みるにかぎる
あのう
あんちゃん
たち……
滝太郎ってのは
図鑑に のって
いるんですか
あん!?
あっ
そうか
のってる
わけないよ
な…… まだ
とらえられた
ことも ない
幻の魚だから
……

先輩……
先輩もいいかげんなこといっちゃって
しっかりしてくださいよ
ホビッ
バカ!!
図鑑でしらべてみてもしのってない未発見の魚だったら
そこからこいつが滝太郎かもしれないという仮説がたてられるんじゃないか
そうかあさーすがセンパイ
……というわけできみ……
この魚を山小屋までもってってじっくりとしらべてみたいんだが……

ぺつにさしつかえねえと思うども……

三平そのひつようはねえ!!
あんましいじくりまわしてよわらせねえうちに水ン中さけえしてやれ……

ええっ
するとこの魚は……!?

心配するなて
滝太郎じゃねえ……

あ……
あのう……
われわれは
○○大学釣り研の
ものですけど
……
あの魚は
いったい
なんという
魚ですか

ホホウ
大学ちゅう
ところは
釣りも
おしえる
のけえ
ヨイショト
きづいね

あいつあ
アメマス
じゃよ……

アメマス……
アメマス……!?
じいちゃん それ ほんとけえ
三平 くどいな
いままでに わしが ウソいった こと あるけえ
なーんだ やっぱし じっさいに いる魚だった のけえ
おらあ てっきり 滝太郎かと 思って がっくりしてた ところだ
ようし こうなったら また ファイトが わいてきた ぞ――っ
!?

さあ 三平
朝メシの時間
だから ひとまず
山小屋さ
かえるべ
ユリちゃんも
そろそろ
おきてるころ
だしなあ
さきに
かえってて
くれ
おら
ちょっくら
このあたりを
かたづけて
いくから
ケヘッ
げんきんな
やつじゃて
あの魚が
滝太郎で
ねえと
わかったら
とたんに
目の色が
きやがって
かわって
メシ食ったら
本格的に
釣りまわる
からな
あんまし
おそくなるで
ねえぞ
わかってるて…

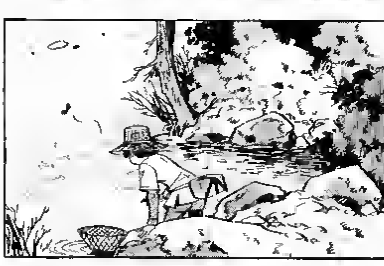
先輩
こいつあ
けっさくだぜ
あの
チビッコまで
海太郎を
ねらってる
なんてさあ
♪

フフフ
まったく
よオ
だが
あのチビッコ
だって あれだけ
はりきってるんだ
われわれも
負けては いられ
ないぜ

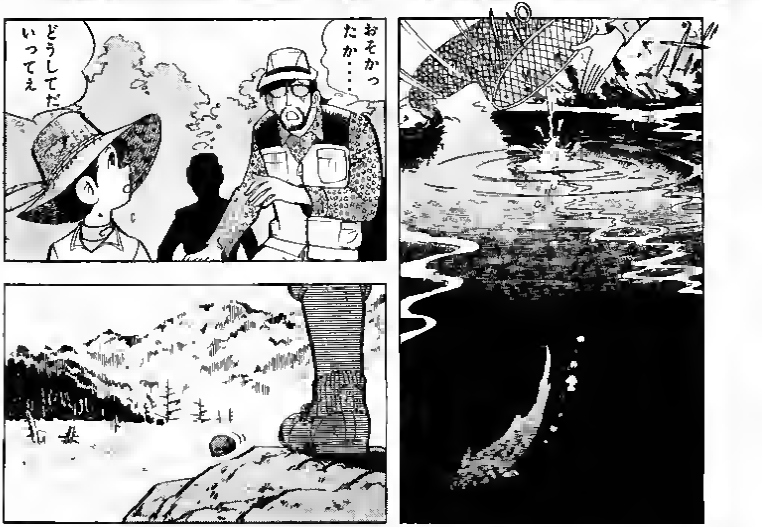
それにしても
さっきの老人の
話は
信用できない
なあ
あの魚が
アメマスだって
いうのが…

やっぱり
図鑑と
照合して
みるべきだ
どうも
自分の目で
しっかりと
たしかめない
ことには
おちつかない

それも
そうだな
どうせ
放流する
つもり
らしいから…

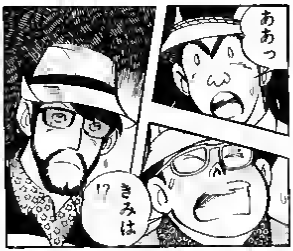


ハーイ
アメマス
ちゃん
ごくろう
さん
もっと
でかくなって
ちょうだい
ねっ……と
ああっ
き
きみ!!
ちょ
ちょっと
まちたまえ
ハア
……!?


おそかった
か……
どうしてだ
いってえ

あんちゃんたち
そんだ おらの
じいちゃんのこと
うたがうん
だったら
自分たちで
釣りあげて
なっとくいく
まで しらべ
たら いいべ

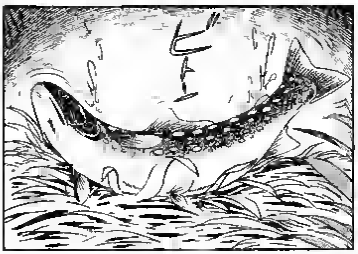
ホホホホホ
ぼうやの
いうとおりね
!?


ああっ
きみは
!?

みっとも
ないわね
大学生が
三人も
そろって

!?

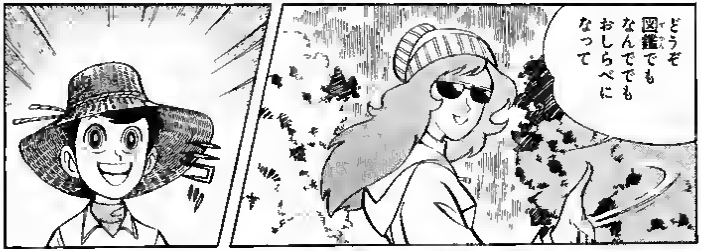
あなたたちは
大学釣り研の
メンバー
でしょう
だったら
魚体を見たら
すぐ魚名が
わかるていどの
勉強は…
してなくちゃあ
いけないわね

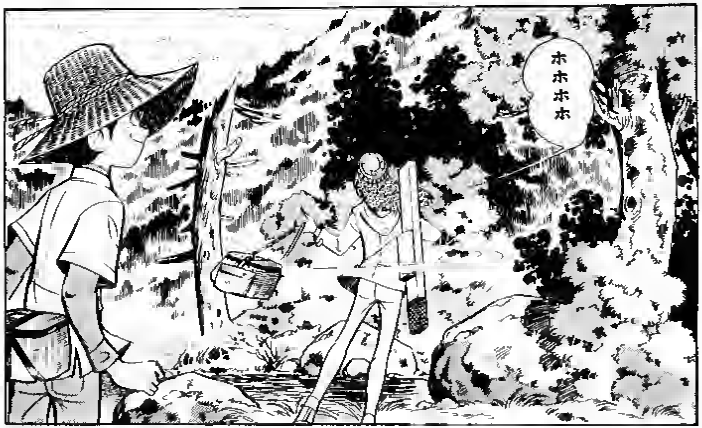

ビュー

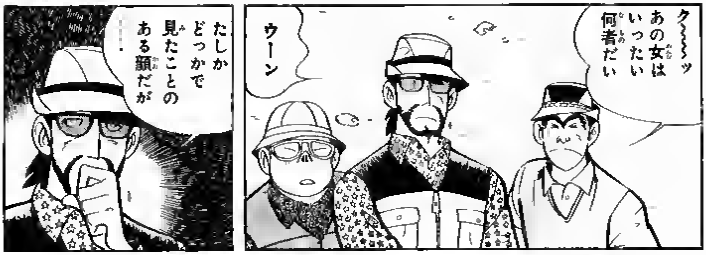
いましがた
わたしが釣った
ものだけと
よろしかったら
どうぞ
ああっ

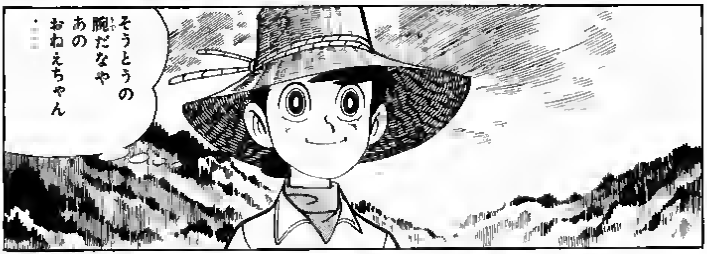
その魚も
ぼうやの
おじいちゃんが
いったように
アメマスよ

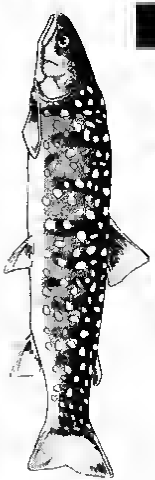
おい
こいつは
さっきのやつと
おなじ種類の
魚だぜ
するとやっぱり
アメマスか


どうぞ
図鑑でも
なんででも
おしらべに
なって


ホホホホ







アメマス

イワナ属サケ科の魚で体色は　あわい緑色をし背面はやや青味をおび体側にひとみとおなじくらいの　大きさの白色もしくは　淡青色の斑点がある

ふつう　海降型（川で生まれ海で成長し　産卵のため ふたたび川へのぼる型）と陸封型（川に残る型）にわかれ　海降型をアメマスとよび　陸封型をエゾイワナとよんでいる

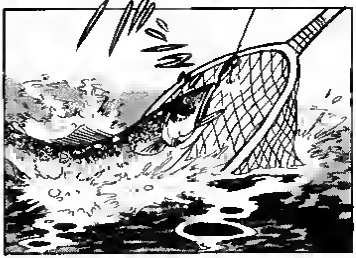
一般に6～5年で成魚となり　体長70センチメートルていどにたっする

ン!?
キラ
なんだべ…
小魚
みてえな
かっこ
してる
バカに
きれいな色を
してるが
三本イカリの
釣りバリが
ついてるところを
みると女の人の
つけるブローチでも
あるめえ…
このあたりは
さっきの
おねえちゃんが
立ってた場所
だから
もしかして
あの おねえ
ちゃんが
おとしたものかも
しれねえなあ

たしか
こっちの
ほうさ
いった
はずだが
よいしょっ
と!!
ウッ

ヒット
!!
DAIWA

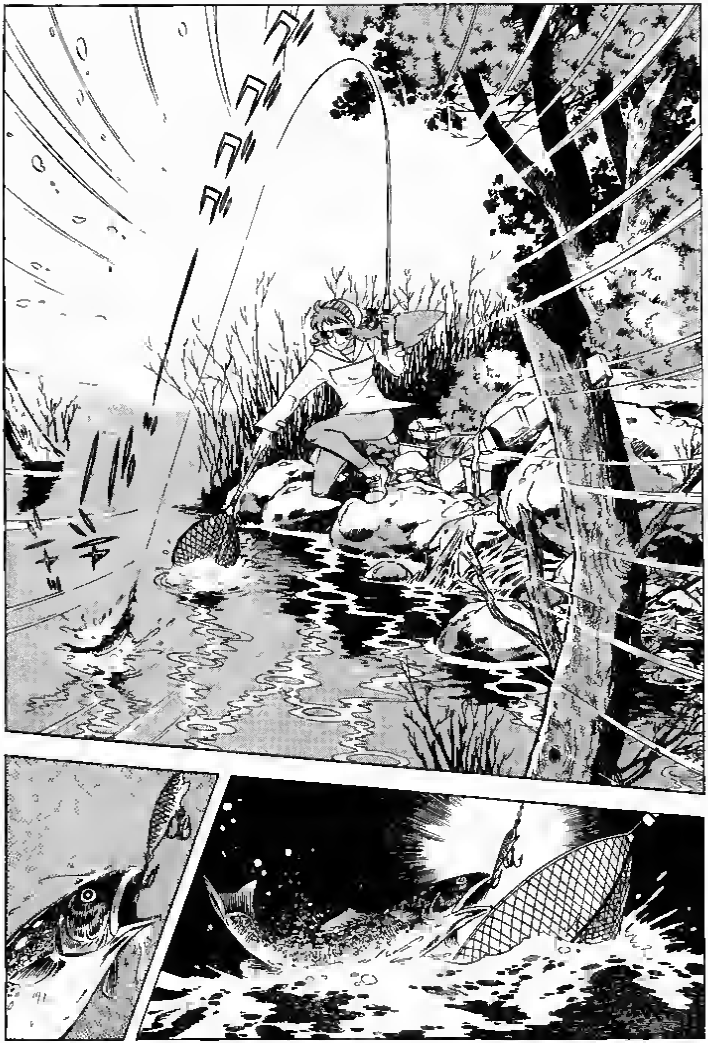
やった!!
かなりでっけえ岩魚だな…



ン!?
なんだあの魚のくわえてるもんは

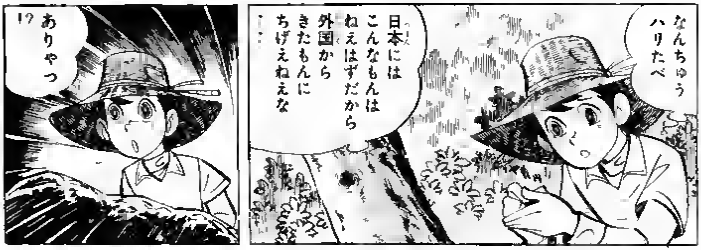
三平はこの奇妙なしかけの釣りを見たのはこのときがはじめてだった
そしていつもの釣りキチの目がするどくかがやきはじめていた

これとおなじ型のもんでねえか
…ということはこれは…


ラ ラ ラ ラ
ピチ ピチ

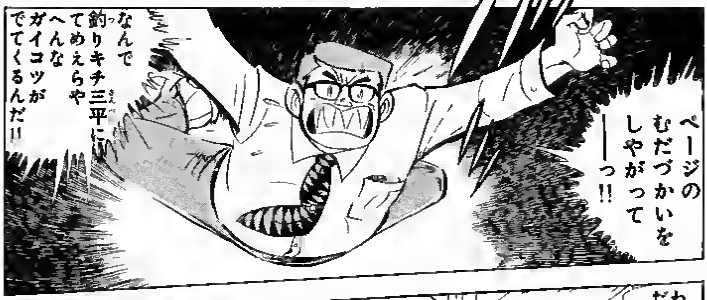
へエーッ
これが
釣りバリとは
びっくら
こいたなあ

よーく
こんだもんに
魚がかかって
くるもんだ
・・・


なんちゅう
ハリたべ
日本には
こんなもんは
ねえはずだから
外国から
きたもんに
ちげえねえな
・・・
ありゃっ
!?

ハハーン
やっぱし あの
おねえちゃんも
ねらいは
滝太郎って
わけか・・・
だったら
岩魚なんかに
用はねえ
わけだ・・・・
ありゃ
りゃっ!?
どうしただ
・・・・
ヤツケを
ぬぎはじめ
たぞ
ま
まさか
ホゥ
おとこ?

ヒ〜ッ!!
み 見ちゃあ
イヤッ
イヤ イヤ
イヤッ
そんなとこ
見ちゃ
イヤッ
センセ!!
三平くんは
まだ
子ども
なのよっ
オメエ
ダレ!?
ハテ
ワタシハ
ダレデ
ショウ
ハハハーイ
なんだ
ありゃあ
最近チョイ出て
くるやつ
だなあ
元気でやってま——す
矢口プロ近況報告
矢口!!
矢口ーッ
あけろ
——っ!!


ページのむだづかいをしやがって——っ!!
なんで釣りキチ三平にてめえらやへんなガイコツがでてくるんだ!!

Y?記者だっ!!
まってくれ話せばわかる
ゴタゴタぬかすなっ!!

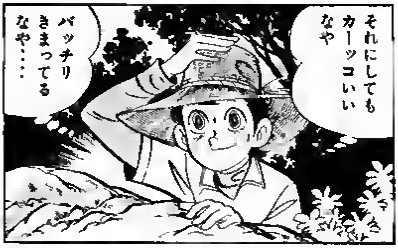
早くストーリーをつづけろ——っ!!
あれ〜〜〜っ
旅の見どころ

おーっ
早瀬!!
長尾!!
田中!!
渋谷!!

早くぬぐところ見せて〜〜ン
ガチャ

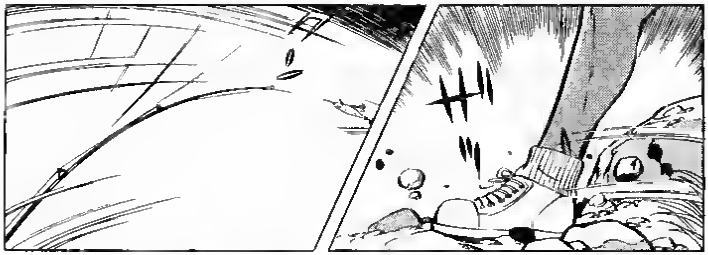
Love Fish

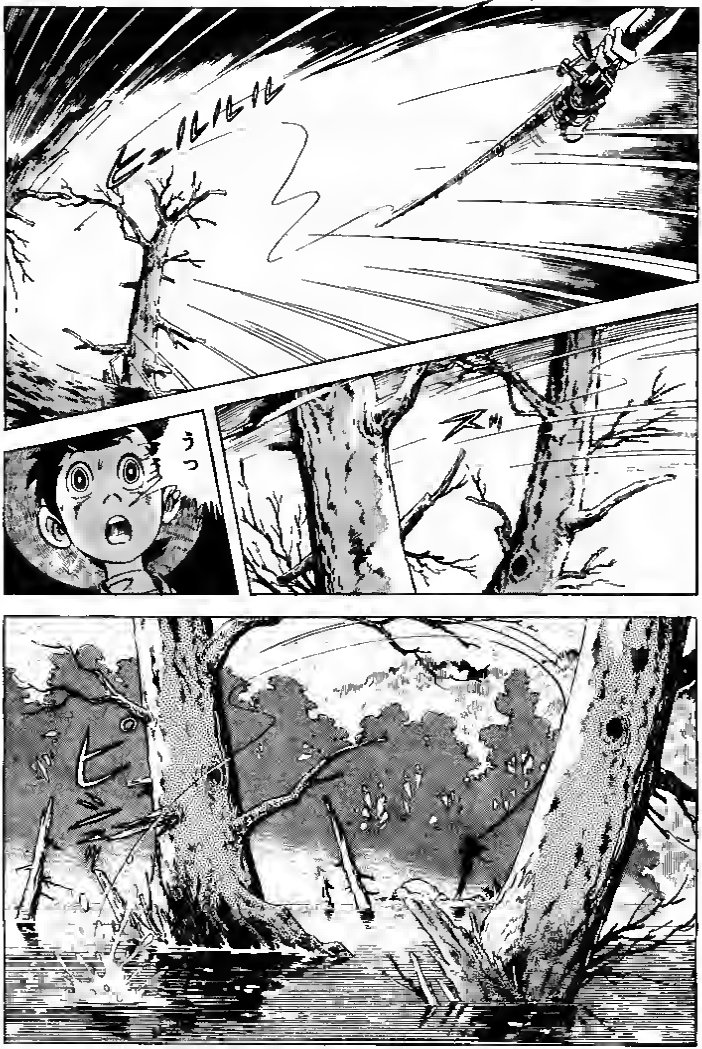
ク～～ッ
陽がのぼって
あったかく
なってきたんで
ヤッケをぬいで
身がるにして
釣るつもり
けえ・・


それにしても
カーッコいい
なや
バッチリ
きまってる
なや・・・

ヘエ――ッ
ふしぎだ
なや……
こーんだ
もんで
釣れるなんて
……
おっ
!?
いよいよ
おっぱじめる
ぞっ!!
わるいが
だまって
見学させて
もらうべ

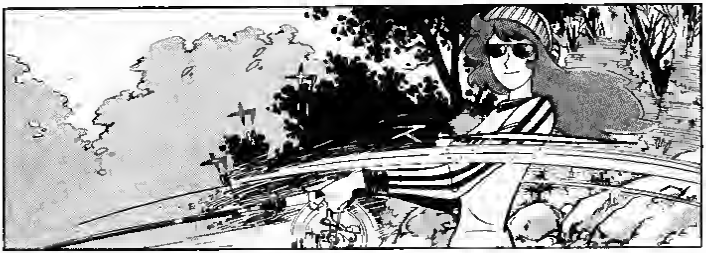
love fish
カラ
love fish



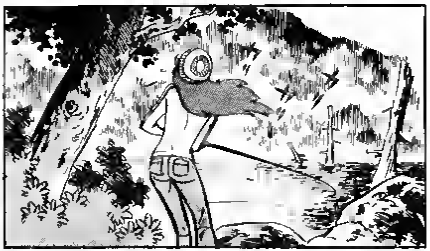

ヒュルルルル
うっ

すげえ
あんな
こみいった
枯れ木の
あいだを
とおして
いった……

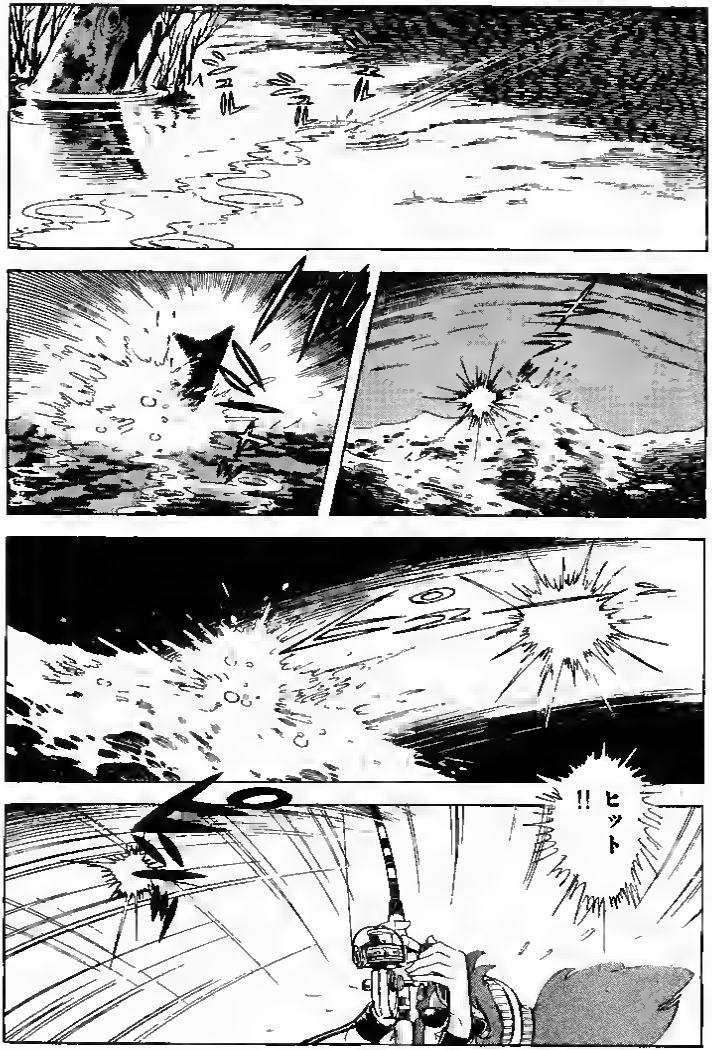
まいったなあ
あんなに
とおくまで
とばして
正確に
コントロール
してるところを
みると
あのおねえちゃん
かなりの腕だな
……
カリ
カリ
カリ



なーに
やってるだあ
投げこんだと
思ったら
巻きあげ
はじめてるで
ねえか



そんな
バカな
せっかく
エサを
ポイントさ
ぶちこんだのに
どんどん
巻きあげたら
意味ねえじゃ
ねえか・・・
ヘーンなの
・・・
カリ
カリ
カリ
カリ
巻くばかり
じゃなく
ときどき
手を
とめて
ツンツン
やってる
おっかしい
なあ
竿の調子を
みてるのかなあ

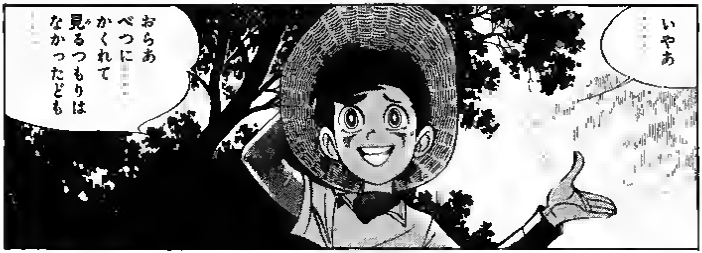

ヒット
!!

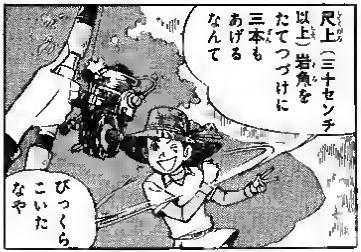
ああっ!!
かかかったっ!!

おおっ
すげえ
おんもしれえ……はじめて見ただ
なんちゅう釣りかただこりゃあ
三平はわれをわすれて岩のうえに身をのりだしていた

また岩魚だわ
ぼうやいつまでそんなところにかくれてるの……

あたし
かくれて
見られるのって
だいっきらい
よ……！
見るん
だったら
どうどうと
出てらっ
しゃい!!


いやあ……
おらあべつにかくれて見るつもりはなかったども……

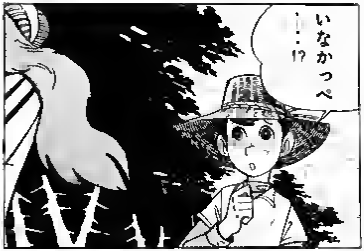

尺上（三十センチ以上）岩魚をたてつづけに三本もあげるなんて
びっくらこいたなや

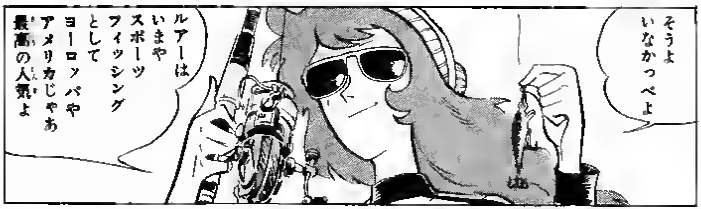
あんましすんごいんでつい……

それ!!そのしかけ……

ずいぶんとかわったしかけだども
なんちゅう釣りかただべ!?
veFish

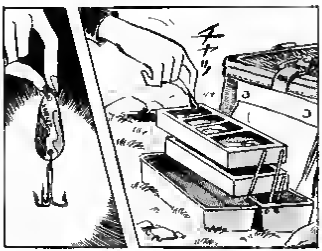
あらぼうやはルアーはじめて見たの…？
ルアー……!?
そうよ……こういう特殊なハリをつかって釣るのをルアー釣りっていうのよ
ヘエーッルアーっていうのけえ
この釣りバリが……
ルアー……!?
こんなもんで釣れるんだからふしぎだなや……
信じられねえ……


ホホホホ
いなかっぺね
ぼうや
信じられ
ないだなんて
…
いなかっぺ
……!?


そうよ
いなかっぺよ
ルアーは
いまや
スポーツ
フィッシング
として
ヨーロッパや
アメリカじゃあ
最高の人気よ

ちかごろ
日本でも
かなり普及
してきつつ
あるけど
まだまだ
下品な釣りと
きめつけて
見むきもしない
人が多いからね

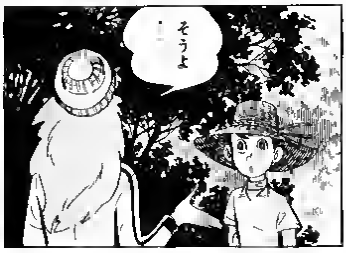
日本人って
ダメね
釣りに
かんしては
みんな
いなかっぺ
よ!!

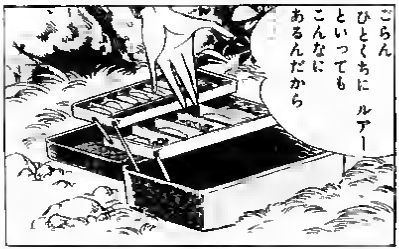

チャッ

とう
この一片の
金属片が
ちょっとした
アクションを
くわえることに
よって
すばらしい
魅力を
発揮して
Love Fish
魚を
さそいだす
のよ
こんなのを
見たら ますます
信じられなく
なるんじゃ
なくって

ウヒョーッ
びっくら
こいたなや
そ それも
ルアーって
いうの?

ルアーっていう
ことばには
「おとり」とか
「誘惑」などと
いう意味が
あって
こんな一種の
擬似バリを
総称して
ルアーって
よんでるのよ
Love Fish

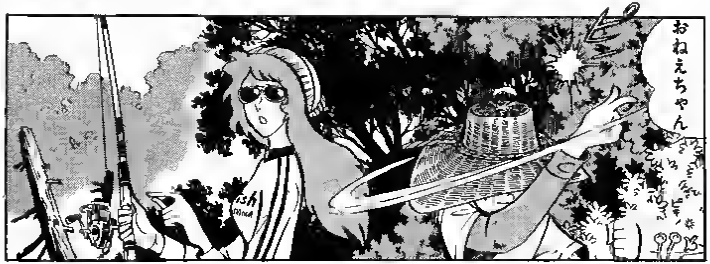

そうよ


ごらん
ひとくちに ルアー
といっても
こんなに
あるんだから

ありゃっ
こ これが
みんな
ルアー
けえ

これがルアーの
なかでも
代表的な
もので
スプーン
というの
スプーン
……!?
あの
アンミツなんか
食べるとき
スプーンと
おなじ
よびかたけえ
ホホホホ
おもしろい子ね
三平くんって
そうよ
そのスプーンよ
十八世紀ごろ
ほんものの
スプーンから
ヒントをえて
考えられたと
いわれているわ……
矢口釣りコーナー
ルアー編
No.1
①十八世紀ごろ
ヨーロッパの
ある地方で
湖のほとりへ
ピクニックに
でかけた
ものがいた
②食事どきに
あやまって
湖水に
スプーンを
おとして
しまった
③ところが
そのスプーンを
魚がくわえて
いってしまった
ここから
ヒントをえて
考えだされた
ものが
ルアーだ
したがって
ルアー釣りは
一種の
擬似バリを
もちいた
「食わせ釣り」で
ある
佐藤博写

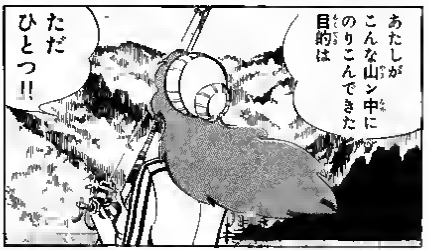
こっちは
スピナーといって
Love Fish
水の中で
この つばさが
回転するように
なってるの
まあ
スプーンが
進化したものと
考えていい
でしょうね
コリ
そして これが
さっき 岩魚を
釣ったルアーで
プラグと
よぶものなの
Love Fish
SPECIAL Rehwa
プラグ
見てのとおり
小魚に
そっくり
でしょう
小魚を食べる
サケ科の大ものには
すごい威力を
発揮するルアーよ
ウヒョ～～～ッ
……
たまげた
なや
こんただもんに
魚が
食らいつく
だなんて……


おねえちゃん

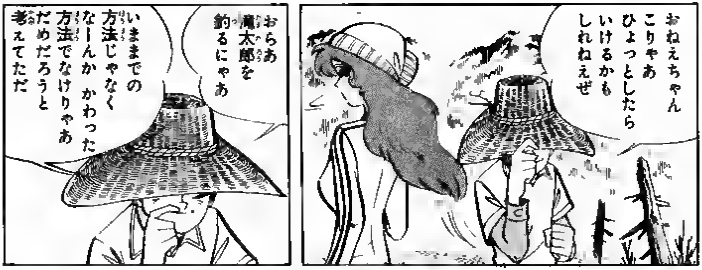
ズバリ!!
おねえちゃんの
ねらいは
こいつって
滝太郎を
釣るつもり
だな!?

フフフ
なかなか
さっしがいいね
ぼうや

ルアーで
O池の滝太郎を
釣ることよっ!!

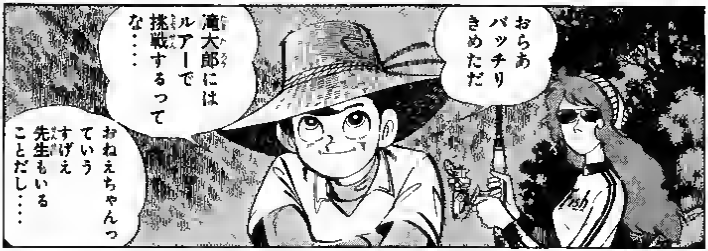

あたしが
こんな山ン中に
のりこんできた
目的は
ただ
ひとつ!!

いままでに
なんにんもの
釣り人が
アタックして
はたしえな
かった 幻の魚
滝太郎!!
ヤバい!
その
滝太郎を
かならず このルアーで釣ってみせるわっ!!
LureFish
SPECIAL DAIWA


おねえちゃん
こりゃあ
ひょっとしたら
いけるかも
しれねえぜ
おらあ
滝太郎を
釣るにゃあ
いままでの
方法じゃなく
なーんか かわった
方法でなけりゃあ
だめだろうと
考えてただ

フフフ
こいつなら
いける……
!?
ルアーなら
きっと
いけるぜ
おねえちゃん

あら
三平くんも
ルアーを
やるつもり
なの
あったりき
よオ!!
おらあ
おもしれえと
思ったことは
なんでも
ためしてみねえと
気のすまねえ
タチだ


おらあ
パッチリ
きめただ
滝太郎には
ルアーで
挑戦するって
な・・・
おねえちゃんっ
ていう
すげえ
先生もいる
ことだし・・・

あっ そうだ
おらあ
コロッと
わすれてた
ども
このルアー
さっき おねえ
ちゃんと 会った
場所さ
おちてただ
おねえちゃんの
もんでねえの
けえ…
きれいな
プラグね
でも
あたしんじゃ
ないわ
そんじゃあ
おねえちゃんの
ほかにも
だれか
ルアーを
つかう人が
この池に
きてるって
わけだ
そういう
ことに
なるわねえ
うっ
こ
これは
!!

!?
こ このイニシャル
「魚」というイニシャルいりのルアー
あいつがこのO池にのりこんできている!!
あの男が滝太郎をねらっている
だとしたらこうしちゃあいられないわ
ど どうしただおねえちゃん

あの男だったらねらいをつけた魚はかならず釣りあげてしまう…
フフフ相手にとって不足なしっ!!

ねえちゃんどうしたのよオきゅうに…
顔色がかわったみてえだ!!

べつになんでもないわ…やっと本気で釣る気になっただけよ
そのルアーのおとし主のおかげでね

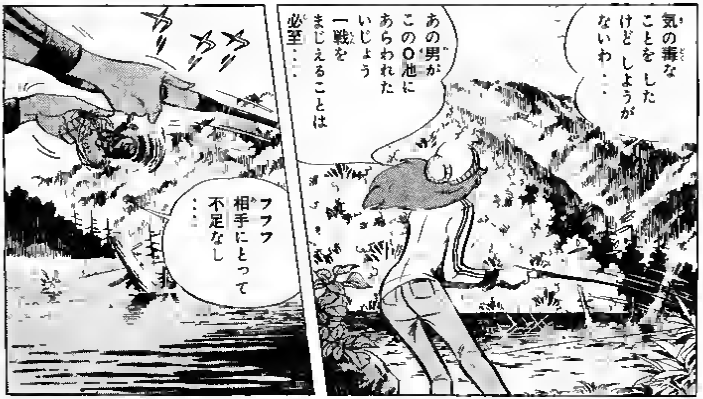
ええっ!!そんじゃあこのルアーをおとした人がわかったのけえ
ルアーの背についてるイニシャルをごらん
それが持ち主の名まえよ

イニシャルってこの…
「魚」ってかいてあるのけえ
そうよ名まえをいったって三平くんにはわからないでしょうが
とにかくすごい腕の男よ
ケッへへどーんただすんげえ腕か知らねえども
おらがおねえちゃんからルアー釣りをおそわったらそう かんたんに負けることもねえべ
三平くん
ひとくちにルアーといってもそんなにかんたんにマスターできるものじゃないわ!!
ええっ!!
もうじゃましないでむこうへいらっしゃい!!

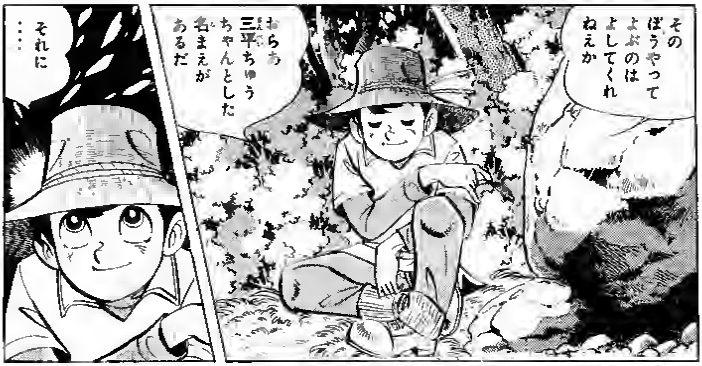
おねえちゃん!!
おらに ルアー
おしえて
くれるんじゃ
ねえの!?
あたし
子どもの
おもりなんか
してる ヒマ
なくってよっ!!
Love Fish
おっかねえ
顔…!!
どうしただ
おねえちゃん
…!?
いってえ
「魚」って
イニシャルの
男って
だれなんだ
よオ…!?

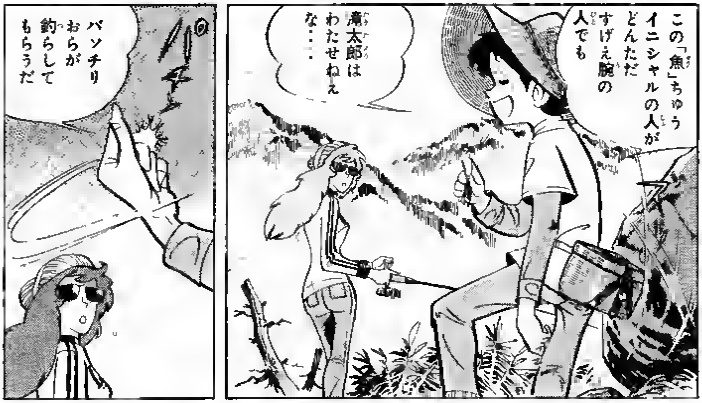
ヒュルルル

フフフ……
あのぼうや あきらめて かえった ようね……

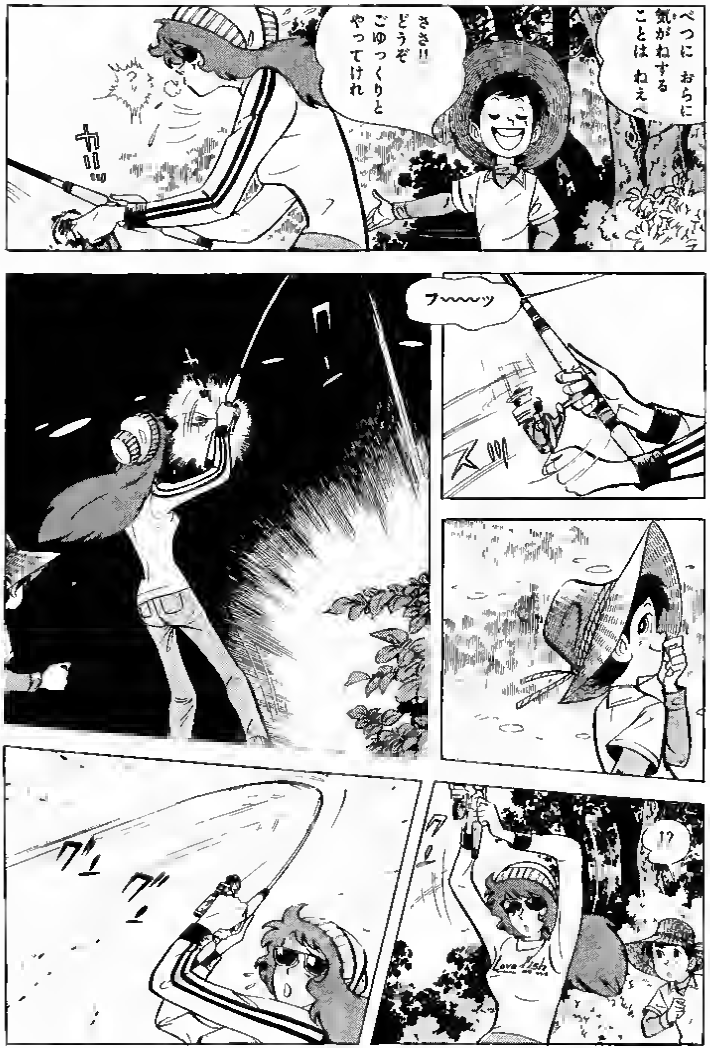

気の毒な ことを した けど しようが ないわ……
あの男が この○地に あらわれた いじょう 一戦を まじえることは 必至……
フフフ 相手にとって 不足なし……

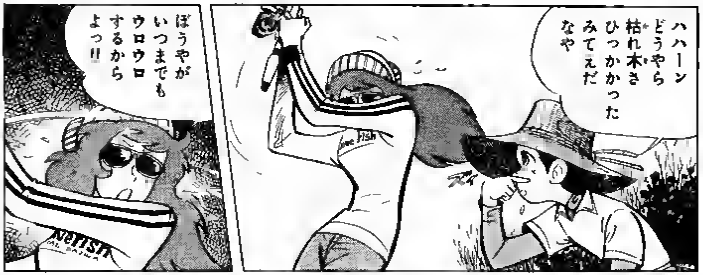
O池の滝太郎をあいつの目の前で釣りあげてやるわ
ハナをあかしてやるわ
おねえちゃん!! わすれてもらっちゃあこまるなあ……
なにも滝太郎をねらってるのはおねえちゃんたちばかりでねえて……
さっきから聞いてりゃあ相手にとって不足なしだとか……
ハナをあかしてやる……だとかいってるとこをみると
このルアーの持ち主はかなりの腕らしいな……
ぼうや!!
まだそんなところにいたの!?


そのぼうやってよぶのはよしてくれねえか
おらう三平ちゅうちゃんとした名まえがあるだ
それに…


この「魚」ちゅうイニシャルの人がどんただすげえ腕の人でも
庸太郎はわたせねえな…
パソチリおらが釣らしてもらうだ

どうしただおねえちゃんボケーッとして…
ホラホラ手がとまってるよ


べつに おらに
気がねする
ことは ねえべ
ささ!!
どうぞ
ごゆっくりと
やってけれ
ブ〜〜〜ッ
!?


ハハーン
どうやら
枯れ木さ
ひっかかった
みてえだ
なや
Live Fish
ぼうやが
いつまでも
ウロウロ
するから
よっ!!

フ〜〜〜ッ
気のみじけえ
ねえちゃんだ
なや
まるで
らが
ひっかけた
みてえじゃ
ねえか
うるさいわ
ねっ!!
むこうへ
いってて
!!
あたし
ぼうやの
おもりなんか
してるヒマ
なくってよ!!

おねえちゃんって
短気のうえさ
おこりっぽい
人だなや
そんただ
こっちゃあ
お嬢さんの
もらい手が
なくなるべ
ぼうやの
くせに ナマ
いっ
ちゃって
おおきな
お世話よっ!!
ホラホラ
すぐ
それだ
ちょっくら
貸して
みれ…
ハハーン
こりゃあ
だいぶ
タチのわるい
ひっかかりかた
してるな

どうする気なの……!?

おねえちゃん
この竿 そうとう
つかいならした
とみえて
にぎり
ぐえええが
シクッと
してるなや
!?
ハリャ!
ンマア
いつの
まにか
はずれてる
わ…
カリカリ
さ
三平くん
!!
あなた
は……
カリカリ
まあ
まあ
まあ
気にしない
気にしない

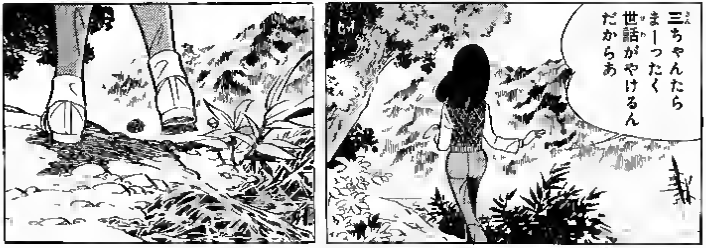
さあ!!
おねえちゃん
うらのこと
なんか
そのへんの
石ッコロと
思って
ンマア
ひとつ
のびのびと
やってみせて
くれや

三ちゃんのヤツ
いったい
どこさ
いき
おったべ……

朝メシも
食わねえで
まったく
だな……

あいつときたら
鉄砲玉みてえな
やつじゃて
たぶん
知らねえ人と
なかよくなって
釣りの話さ
夢中になってるに
ちげえねえが

ユリちゃん
わしは
このあたりで
ボツボツ
釣ってるから
ちょっくら
さがしてきて
くれ
うん


三ちゃんたら
まーったく
世話がやけるんだからあ

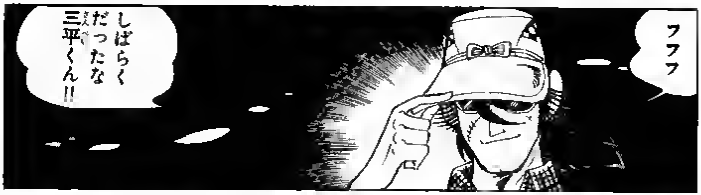
どこさ 姿を くらましただ
ハラへってると 思って オニギリ までつくって きてやってると いうのに…
ホントに しようのない 三ちゃん …
ハ――ッ
あうっ
おい だいじょうぶ か…!?
ケガは ねえか

イテッ
イテッ
イテテテテッ
いきなり出てくるヤツがあるけえ
レディのだいじ〜〜なオヒップのあたりしこたま
あわっ
お
おおおお……
おめえは……!?
あわっ
あわっ
あわっ
一平じいさ〜〜〜ん
てえへんだ〜〜〜っ
てえへんだ
てえへんだ
——っ

ホホホホ
わらわせ
ないでよ
ぼうやも
そうとうの
釣りキチだと
いうことは
わかったけど
・・・
あたしと
勝負して
ほんとに
勝てると
思ってるの
まあな
・・・
すくなくとも
負けねえと
思うなあ
なまいき
おいいでないよっ
ルアーのルの
字も知らない
ぼうやのくせに
・・・
ホラホラ
おねえちゃん
ったら
すーぐ
カッカッ
しちゃって
もう・・・
なにいってるの
あたしが
ぼうやに
負けるはずが
ないじゃ
ないの
あたしに
挑戦する
なんて
十年はやい
わっ

さあ
はたして
そうかな
十年も
ひらきが
あるかな
白川さん
!!
あっ
!!
あなた
はっ!!
ぼうや!!
とうとう
あらわれた
わよ
そのプラグの
おとし主が
Love Fish
ン!?

お
おめえは
!!
!?
祈　願
日本一周釣行

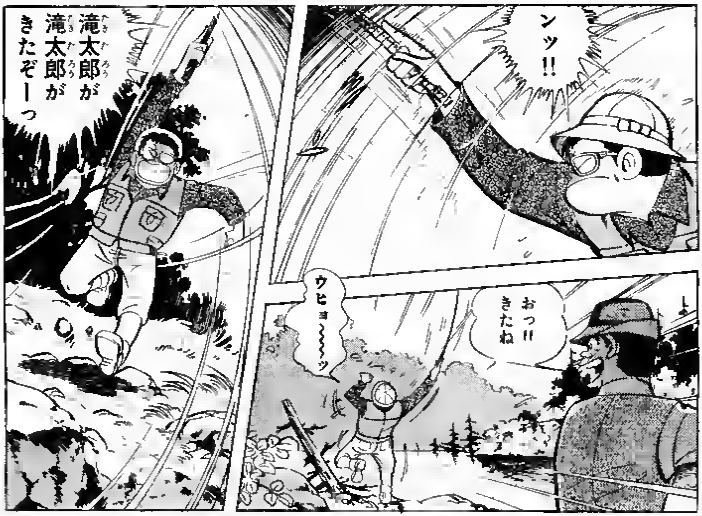

フフフ
しばらく
だったな
三平くん!!

うわ――い
魚紳さ――ん!!

しばらくぶりだなや魚紳さん!!
なつかしいなあ!!元気だったか
祈
あなたたち知りあいなんですか

フフフ
知ってるも
なにも
おれの
親友だ
白川さん!!
あんたに
さっきのことば
取り消して
もらいてえな
あんたは
たしかに
昨年度 ルアー
キャスティングの
日本チャンピオン
かもしれねえ
ナマズ
だがな
…
この三平くんを
ぼうや
あつかいに
するのだけは
よしたほうが
いいぜ
こいつ…
釣り勝負と
なったら まず
あんたに
分は
あるめえ

ナルホド


ンッ!!
おっ!!
きたね
ウヒョ〜〜〜ッ
滝太郎が
滝太郎が
きたぞーっ

タハ――ン
また滝太郎かい
もうその手はくわないよ
あう
あう
カッ!!
!?
ビュッ!
あっ
ピーン

おっ!!
あれっ
1
ホッ
ホッ
ホッ
おいしっかりしろっ!!
やったーっ!!

近年 釣友会など釣り人の あいだで 魚族保護の たてまえから自主的に 体長制限を おこなっている例が 多くなっている それでなくても 水がよごれ魚はへるいっぽうという 昨今であってみれば たいへんよいことだと ボク(矢口)は思っている ハリにかかったものならどんな小型でも もちかえるというのは 釣り人のマナーとして 最低だナァ…

ほんとに
びっくりさせ
やがるヤツだ
なあ……
でっかい声を
出してさ
……

そりゃあ
竜太郎は
いままで
だれ
にも
釣られた
ことのない
幻の魚だから
……
敏感に
なるってのも
わかるけど
さあ……

ンッ!!
わかった
そっ!!

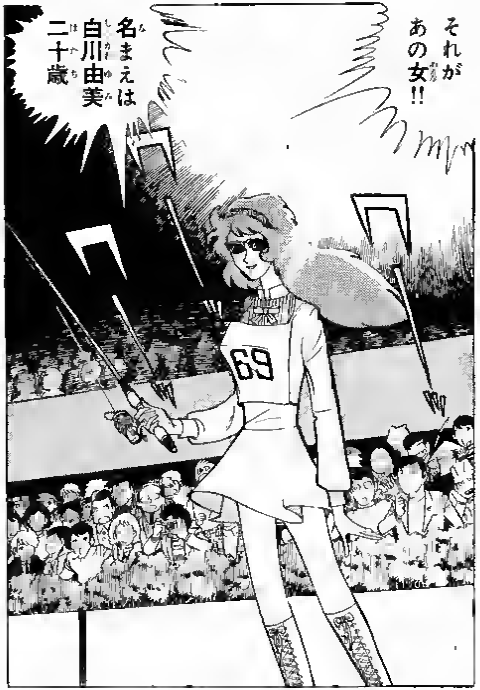
な なんだよォ
いきなり
大声を
あげて
なーにが
わかったんだ
よォ……

あいつだよ
ホラ!!
あの
サングラスの
美人のことが
わかったんだ

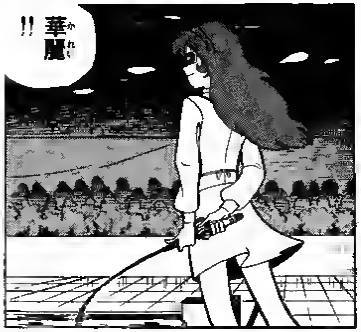
昨年
東京代々木の
オリンピック
プールで
全日本
フライ・ルアー
キャスティング
コンクールが
おこなわれた
んだ
プールに
さまざまの
うき輪を
うかべて標的
にして……
これを
ねらいうち
したりする
競技だった
8
10
シュッ
102

コンクールは
地方予選を
勝ちぬいた
およそ三百名の
キャスターに
よって きそわれ
たが
全日本キャスティング コンクール
会場
日本ではめずらしい催しものだけに 会場は観客でギッシリという盛況
19
審査員

ところが この日。
参加選手の
ほとんどが男性
というなかに
あって…
紅一点!!
すばらしい技を
見せた女性
キャスターが
いたんだ…


それが
あの女!!
名まえは
白川由美
二十歳
69

彼女の技は……!!


華麗!!

だいたんにして……

繊細にして優雅

なみいる観衆からはただ彼女の一挙手一投足に……
ためいきともつかぬ賞賛のどよめきが……
まーたまた先輩はオーバーなんだから
へぇ〜とってもおじょうずでいらっしゃいますこと

80
8
4
69
03
われこそは・・・と出場したいずれおとらぬすご腕の男性キャスターをしりめに
あれよあれよという間の優勝!!

カーッ
そんなに
すげえ女かい
あのサングラス
は…
なんでも
ヨーロッパ留学中
とかで
たまたま帰国
したおりに
ほんの
気まぐれに
参加したと
いうことだった
が…
ヨーロッパへ
留学してた
のか…
それじゃ
本場じこみ
じゃ
ないか…
ルアーは
ヨーロッパが
発祥の地だか
らなあ…
そのあとが
これまた
すごいの
なんのって
おおい
まだ
つづきが
あるのか
あんまり
もったい
ぶるなよ
彼女は
表彰式のあと
観客の要望に
こたえて
全技を
披露した
のよオ…
十メートル
はなれたところに
タバコをくわえた
人を立たせて
おいて…

へエ〜〜〜ッ
へエ――ッ
そうけえ
そんただ
りっぱな
賞をもらった
おねえちゃんだ
なんて……
おらあ
びっくら
こいた
だなあ……

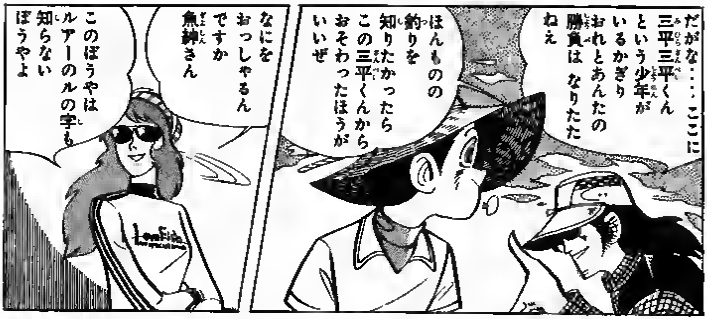
フフフ
三平くん
なにも
そんなに
おどろく
ことは
ねえ
Fish
ウィ～～～ッ
釣りは
ようするに
実戦
だよ
キャスティングが
いくらうめえって
しょせん……
いわないで!!
そのあとは
いわないで!!
日本一周
Love Fish
あのときの
あなたの
ことば
いまでも
わすれないわ……
耳の奥に
こびりついて
かたときも
わすれたことが
ないわっ

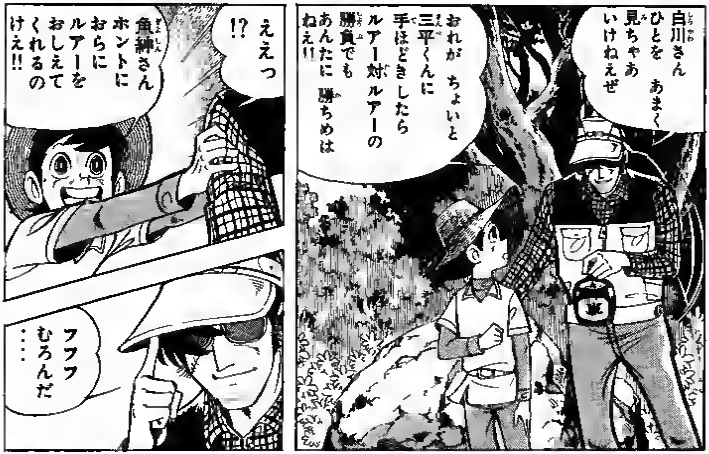
フフフ
ピーピー
ヒュルル
フフフ
しょせん
女のママごと
あそびか

おまちになって
おれか…
あなたいまたしか失礼なことをおっしゃいましたね
あたしの技がどうして女のママゴトあそびなのかおうかがいしたいわ
ママゴトあそびだからそういったまでだ
わるかったかな
ンマア失礼なんという ぶじょく!!
こうみえてもあたしの技は本場ヨーロッパじこみよっ!!
本場の釣りも知らないいなかっぺにバカにされるスジはなくってよ
フフフ だいぶ本場本場とハナにかけているようだが
おれはそういう外国カブレを見るとムシズがはしってくるぜ

ようするに釣りは実戦だ
見せものまがいの曲芸ができるからといっていい気になるんじゃねえぜ
ンマア
千変万化する自然を相手としたほんものの釣りは
そんなあまいもんじゃねえ
実戦でこいっ!!
いつでもおしえてやるぜ
おおしえてやる・・・
こ・・・このあたしに
だれなのあの失礼な男はっ!!
えっ!!

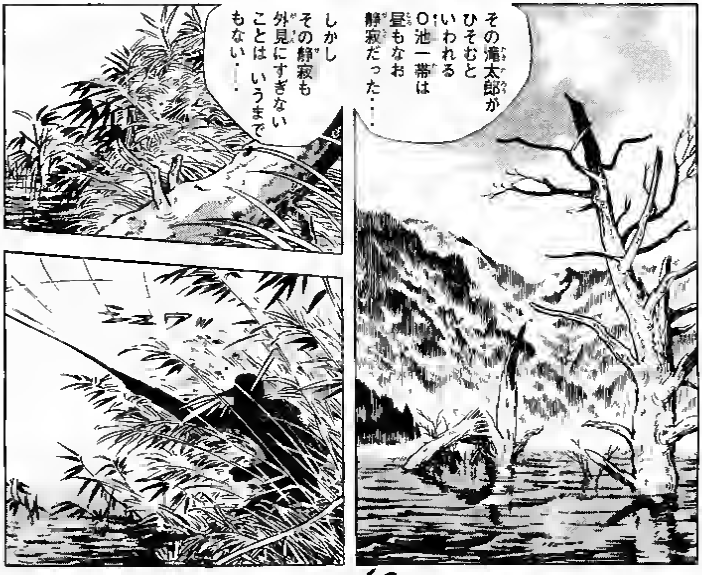
風来坊釣り師
鮎川魚紳
……!!
世界各国の
海川湖を
またにかけ
職業漁師も
かなわない
すご腕の
釣り師ですって
……!?
その
鮎川魚紳が
いま あたしの
目の前に
いる……
場所も
おあつらえ
むきの
O池……
対象魚は
幻の魚 亀太郎!!
日本一周釣
あたしの釣りが
女のママゴトあそび
かどうか 実戦で
勝負よっ!!
ほんものの
釣りという
ものを おしえて
もらいたいわ!!
Love Fish
あいかわらず
ハナッぱしらの
強い
おじょうさん
だな……
カポーン


だがな……ここに三平三平くんという少年がいるかぎりおれとあんたの勝負はなりたたねえ
ほんものの釣りを知りたかったらこの三平くんからおそわったほうがいいぜ
なにをおっしゃるんですか魚紳さん
このぼうやはルアーのルの字も知らないぼうやよ


白川さんひとをあまく見ちゃあいけねえぜ
おれがちょいと三平くんに手ほどきしたらルアー対ルアーの勝負でもあんたに勝ちめはねえ!!
ええっ!?
魚紳さんホントにおらにルアーをおしえてくれるのけえ!!
フフフむろんだ……

おねえちゃん!!
ゴウ
ザンッ

いまだ
なんびとにも
釣られざりし
幻の魚
竜太郎!!

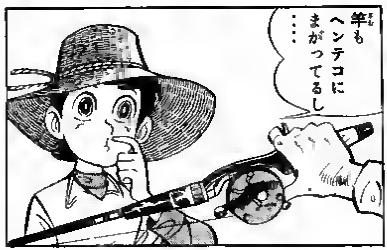

その竜太郎がひそむといわれるO池一帯は昼もなお静寂だった……
しかし
その静寂も外見にすぎないことはいうまでもない……

われこそが
滝太郎…をと
はげしい闘志を
もやす 釣り人の
目・目・目
…!!
一本の竿に
すべてをたくす
釣り人の
技と知能
…!!
それが
ぶつかりあって
一種の熱気が
うずまいて
いた…

そんな中で
三平の
ルアーの特訓が
開始された

三平くん
きみは
これをつかい
たまえ

ありゃっ
!?
さっき
おねえちゃんが
つかってた
もんとは だいぶ
ちがう型だ
なや・・・


竿も
ヘンテコに
まがってるし
・・・・

ロッド(竿)
ライン(ミチイト)
ガイド(イトをとおすリング)
ルアー
フック(ハリ)
リール
三平くん これは たしかに 釣り竿だから サオって よぶのも いいけれど
ルアーは 外国から 輸入された 釣り具だから アチラ流の よびかたで スマートに
スマート かア…
うん!!
おんも しれえ やり!!
ようし それで いくべ そのスマート で!!
竿は ロッドと よぶし
それ ぞれの 名称は

さっき彼女がつかってたリールはもっとも一般むきのスピニングリールってやつだが

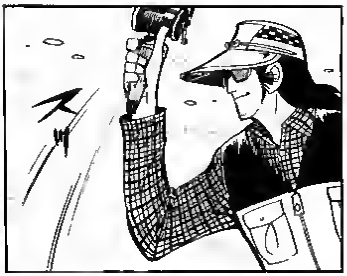
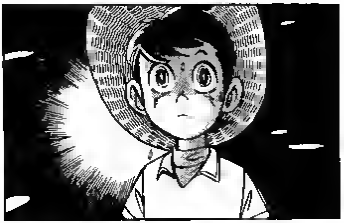
こいつはベイトキャスティングリールというものだ

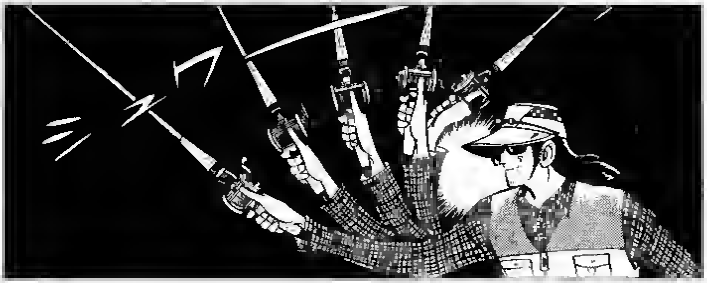
よしっ!!
さっそく
実技だ!!
まず 基本型の
オーバーヘッド
キャスティング
からいくそっ!!

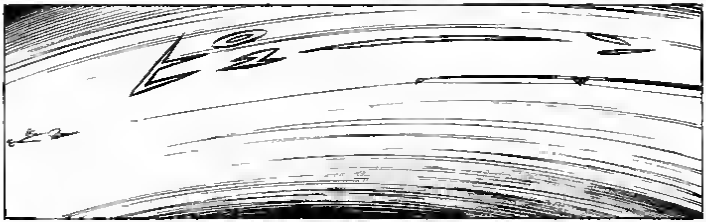
フフフ
そうだった
な…
キミのような
実戦派には
くどい説明は
不要って
わけか…

ウム!!

まず
りきまずに
もっとも らくな
姿勢で
ポイントに
むかう…
ポイントは
あの二本の
枯れ木の
まん中だ
日本

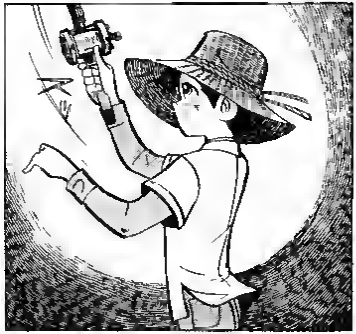




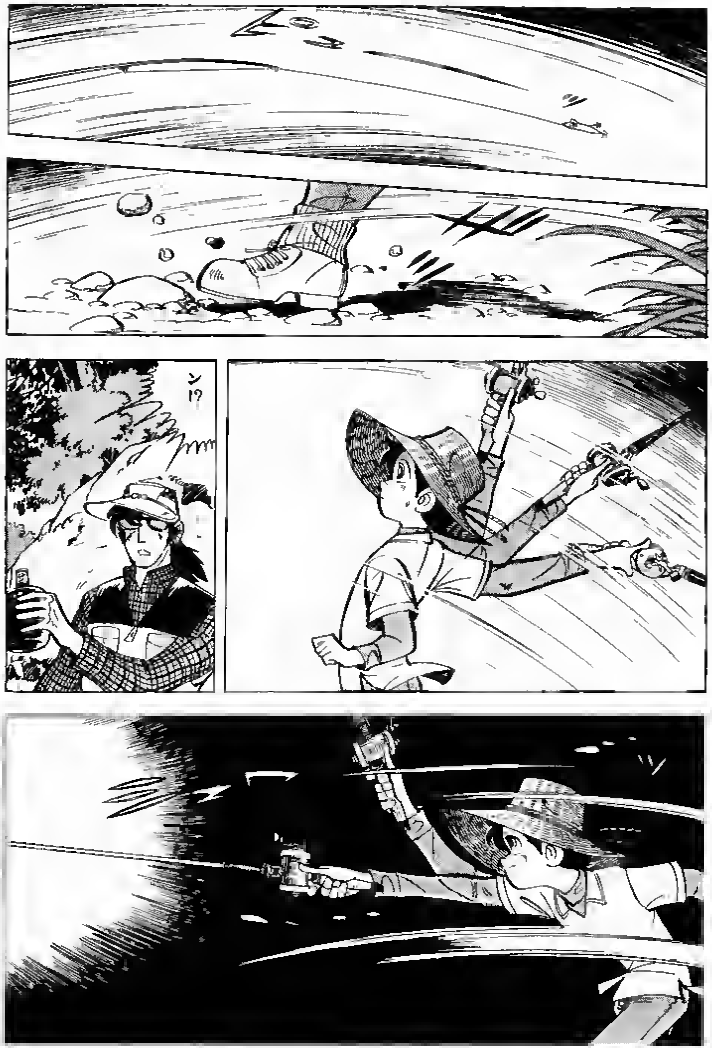
ヒュルルル
ヒュン
うわっ
すげえ
フフフ…
カ――ッ
みごとな
もんだなや
魚紳さん
ズバリ
ポイントて
ねえか
いまの
要領だ
さあ
やって
みろ!!

いっぱい
ひっかけながら
見物させて
もらうぜ
カ――ッ
うめえこと
いくかな
フフフ…
ヤボヤボ
和等で
じゅうぶんに
きたえられてる
三平くんに
いまさら
いうまでも
ねえこったが
キャスティングの
基本は
とおくへ投げる
ことよりも
正確にポイント
にうちこむこと
がたいせつだ
ルアーの
ひとつ ふたつ
ひっかけた
ところで
どうって
こともねえ
こわがらず
思いきり
やってみろ
ゴポン
ほんじ
や!!

いっちょうやったるかア!!
ようするにルアーをあのポイントさ正確にうちこめばいいわけだべ
日本



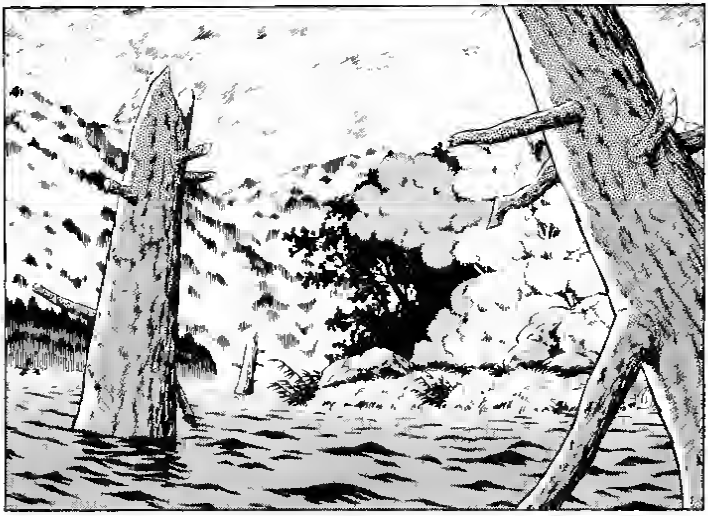
フフフさすがだっ…!!
ロッドのにぎりかたなんかサマになってるじゃねえか

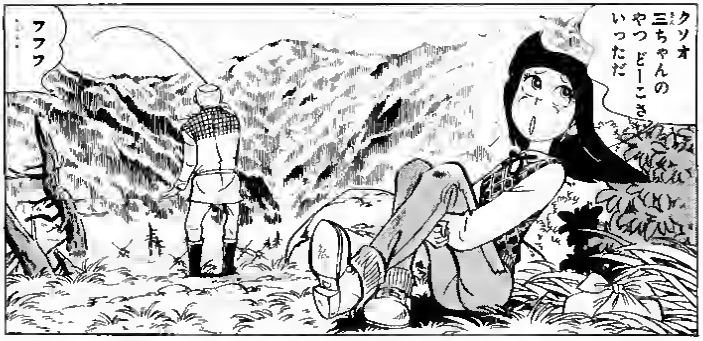

シ
ン

ビュッ
ウッ!!
まるっきり メチャクチャ じゃねえか……!?
ふつう ワキの下を あけず ヒジ から先を つかうのが キャスティング の基本!!
そ それを 無視しても ポイントには おれよりも 正確に うちこんでいる……

キュルキュル
魚紳さんどうでえこんただあんべえでいいべ!!

フフフこれが三平くんの実戦的キャスティングか
なるほど道理さえあってれば型なんてどうだっていいわけだ……
やはり三平くんは天才だ……あの魅力ある才能をみようにいじくらないで裏直にのばしてやりたいものだ

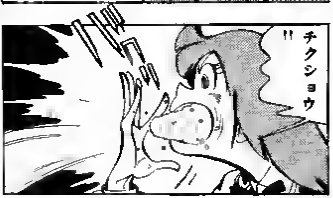



クソオ
三ちゃんの
やつ
いっただ
フフフ

ほっとけ
ほっとけ
あいつあ
そういう
鉄砲玉みてえな
やつじゃて

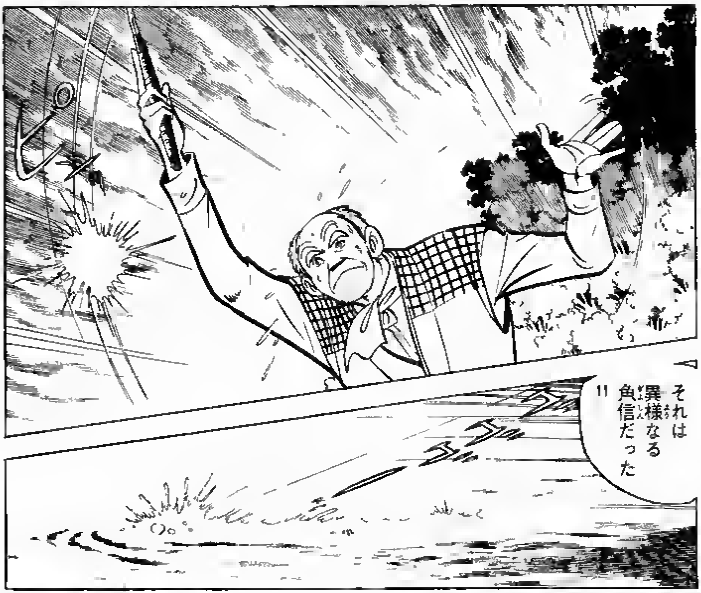
カ〜〜〜ッ
せーっかく
オニギリ
つくってきたのに

それも
だいすきな
ゴマシオで
にぎってきた
ちゅうに


チクショウ
!!

食ったな
!!
食べすぎて
ふとっちまっても 知らねえから

一平じいさんの鼻っツラをアブのような羽虫がかすめてとびさった
そんなしずかでおだやかな日よりだった
一平じいさんはゆったりとイトをたれていた…
フリ子作曲「ほかほか人生」
だが…!!
ンッ!?


それは異様なる負信だった!!

まさに大ものの ひきにちがい なかった!!
うううっ!?
ハリヤッ
うううっ!?

滝太郎は
そのむかしより
O池にすむ
珍魚なり
・・・
身の丈(体長)
およそ二尺三寸
(一メートル)に
して 体側に
斑点あり
冷水をこのみ
直射日光を
きらうゆえに
水底深くにすみ
ときおり
水面に出ては
餌をあさる

食性は
貪欲なれど
警戒心か
すこぶる強く
敏捷にして
人目につくことまれなり
秋には 沢へ
のぼりて産卵し
その一生を
おわるも 死骸が
発見されたる
ためしなし
その身は
白身の魚にて
美味なること
このうえも
なし…

かつて
幾百人
これに
いどみても
釣られたる
たのしなし
!!
クッ!?

あ
あっ
あっ
一平
じいちゃん
!!
すんごい
ヒキ……
いってぇ
なにが
かかってる
だ……!?
わ
わから
ねえ
じゃが
このヒキの
あんべぇ
だと……
……
おそらく
……っと
ととと
……
と――っ

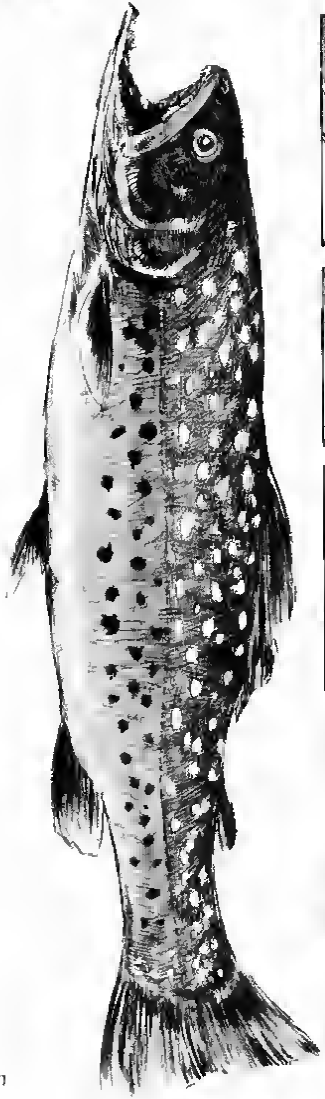
ウッ
ああっ!?
とととっ!!

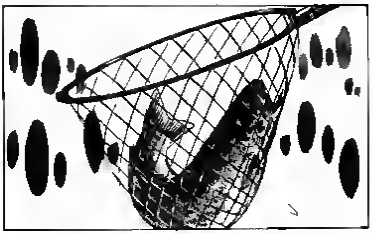
おっと
あぶねえ
あぶねえ…
あの木さ
まかれて しまっ
たら 元も
子もねえ
そ それに
しても
たのしませて
くれるやっちゃ
のう…
そりゃっ
ホイ
そこ
だっ!!

イヨ――ッ!!
トワ――ッ
まだ まだ!!
そりゃいけーっ
!?
ビュン
あ…
クッ…
ン!?
ズザザ…

はりゃっ!!
ん〜〜〜っ
しぶとい
やつめ
こうなったら
一平じいさん
だけにゃ
まかして
おけねえっ!!
とととっ!!
ハッ
とびこんで
ふん
づかまえて
やる〜〜〜っ!!

ユリちゃん!!
王網だ王網!!
ハリヤンおらとスたことが
ホーッこっぱずかしいて
ハイ王網!!
おう!!
ケッへへなーにやってるだ
ン!?

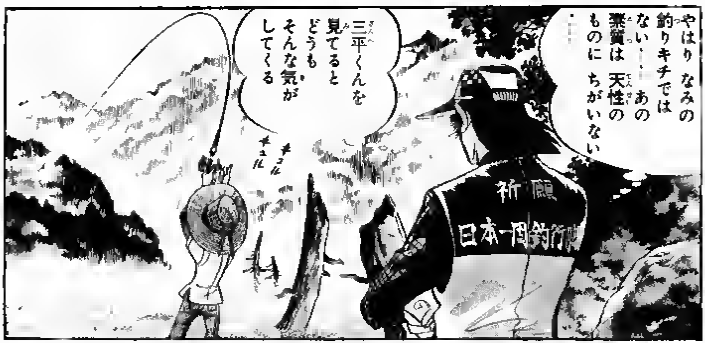




なんじゃ
この魚は
……

シュワ
ヒュ
ヒュー
キュル
キュル
キュル

フフフ
たいした
少年だぜ
三平くんは
わずかの
あいだに
ベイト・
キャスティング
リールを
自由に
あやつって
いる……


やはり
なみの
釣りキチでは
ない……あの
素質は
天性の
ものに
ちがいない
……
三平くんを
見てると
どうも
そんな気が
してくる
チュル
日本一周釣行

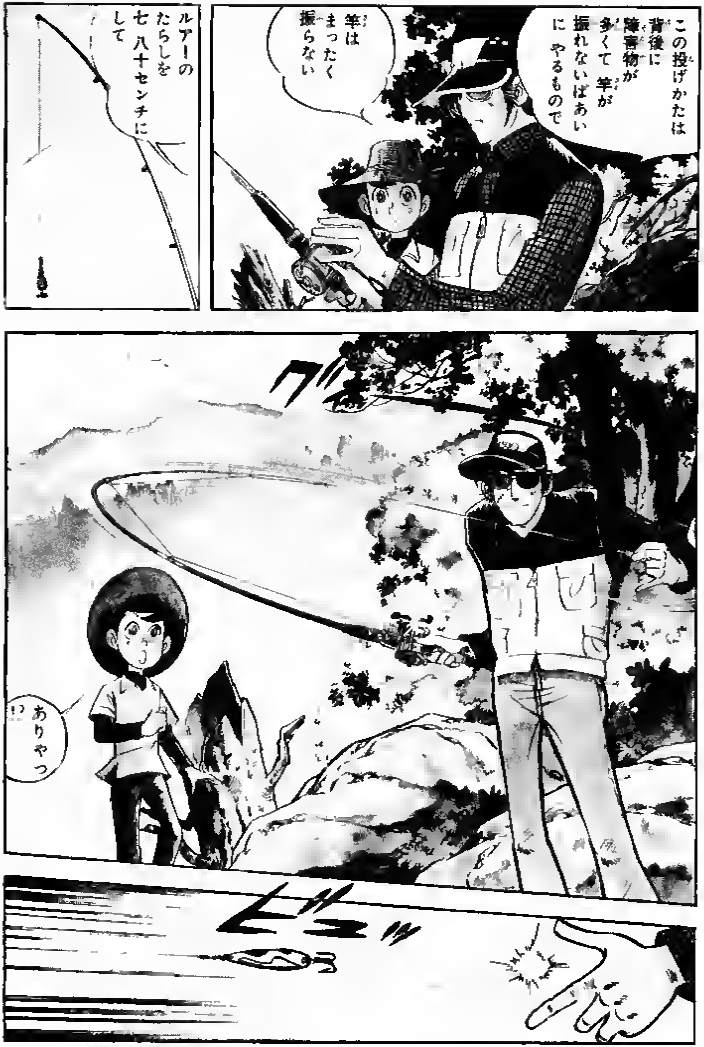
ようし
ストップ
!!

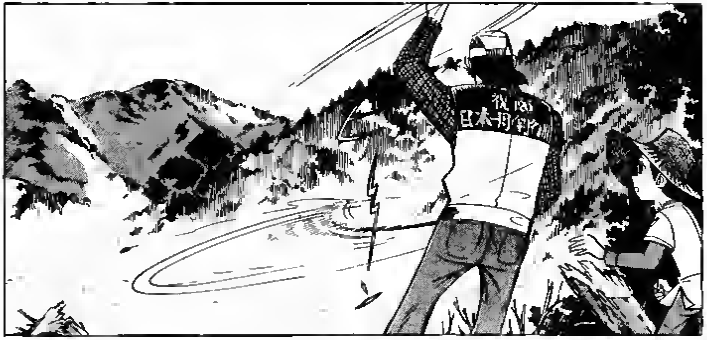
魚紳さん
ニタニタ
わらって
ねえで
わりいとこ
あったら
ビシビシ
おしえて
くれよ

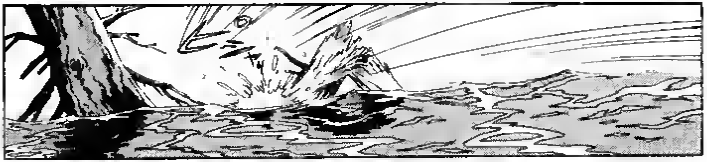
いうことねえ
あんまり
のみこみが
いいんで
たいくつで
アクビ
出てくるぜ
フフフ……

まーた またすーぐおだてる
その手はくわねえだ
あんまし手をぬかねえでビシッとおしえてくれよなっ
なにしろ釣紳さんはおらと白川のおねえちゃんの勝負のカギをにぎってるからな
滝太郎かあ……チックショウ!!
腕がムズムズしてくるなあ!
三平くんあせるんじゃねえよ
ルアーってやつはなあ……
新聞
日本
最初の一ぴきを釣ることがたいせつなんだ
たとえばこのスプーンというものをまったく知らない人に見せたら
はたしてこれが魚を釣るしかけだと考える人が何人いるだろう

それと おなじように 初心者の ばあいも
「はたして こんなものに かかるだろうか…?」 という 疑問と不安が たえず つきまとう ものだ…
この疑問と不安をなくすることが ルアーの上達の第一歩だ
だから あせらずに じっくりと 最初の一ぴきを 釣ることが たいせつなんだ
ウム……
オーバーヘッドキャスティング キャスティング・ハンドキャスティングと 基本型は いちおう すんだから
こんどは特殊な投法を おしえよう
まって ましたっ!!
日本一周釣行
バウ・アンド・アロウ・キャスティング ってやつだ
ハウ……!?
ながったらしくて ややこしい名まえだなや…


この投げかたは
背後に
障害物が
多くて竿が
振れないばあい
にやるもので
竿は
まったく
振らない
ルアーの
たらしを
七八十センチに
して
ヒュー
ありゃっ


祝 凱
日本男子



アハッ
おんも
しれえ
なんだか 弓矢を
射る みてえな
キャスティング
だなや

三平くん
そのとおり
だよ
バウ・アンド・
アロウとは
弓と矢という
意味だから

ほんじゃあ
おらも
さっそく
その
バウ・アンド・
アロウ
キャスティング
ちゅうやつを

フフフ 三平くん
きみに かかっ
ちゃ おれも
カタなしだな
一回 手本を
見せれば すぐ
自分のものに
してしまう

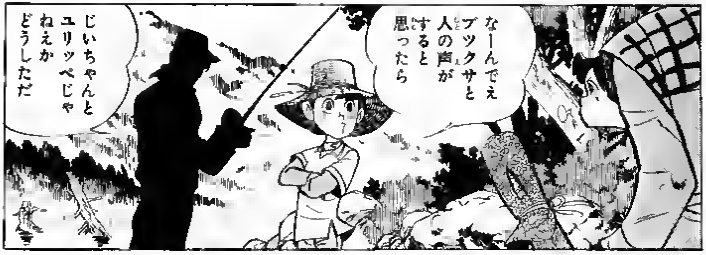
まーた また
亀紳さんったら
すーぐ そんただ
うめえこと
いって
おらを
おだてる

ありゃっ
!?

三ちゃんのやつ
いつのまにか
あの男と

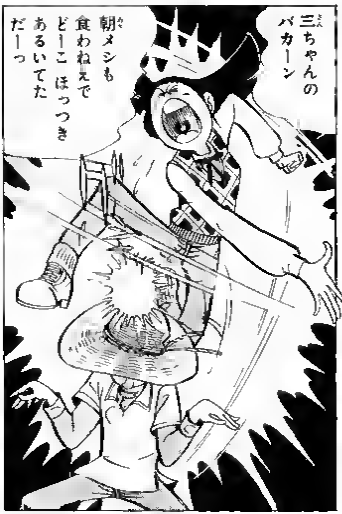
ハハハ
きっと
こんなことろうと 思った
が
やっぱしのう

昔から よく
いうでねえか
類は友をよぶ
ってな
あのふたりゃあ
そういう
めぐりあわせに
なってるん
じゃよ きっと


なーんでえ
ブツクサと
人の声が
すると
思ったら
じいちゃんと
ユリッペじゃ
ねえか
どうしただ

おらあ
べつに
さがしてくれ
なんて
たのんだ
おぼえは
ねえ

どうしたも
こうしたも
ねえべっ!!
ひとに
さんざん
さがさせて
おいてっ!!


三ちゃんの
バカーン
朝メシも
食わねえで
どーこ
ほっつき
あるいてた
だーっ

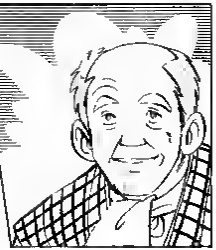
ンモン三
ちゃんなんか
知らな
いっ!!

そういえば
おらまだ
メシ食って
なかった
なあ

ハハハハ
ユリちゃん
もういいで
ねえか
フン

きゅうにハラへってきたなあ

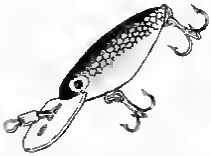
一平じいさんおひさしぶりです
まさかこんなところで三平くんやみなさんにまた会えるなんて夢にも思っていませんでした

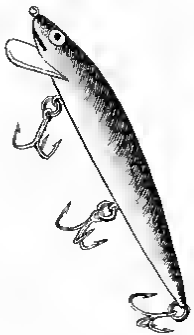


いやあこちらこそなつかしいですな魚紳さん
孫の三平がまた なにやら足手まといになっとるようでもうしわけねえ

足手まといなんかじゃねえよじいちゃん
おらあ いま魚紳さんからルアーの特訓をうけてるんだ

ルアー
そう!!
滝太郎を釣るためにな!!





ホホウ これが最近わけエもんのあいだではやりだしたルアーってやつですか

ハア

ヘエーッ かわったしかけじゃのう…

じいちゃん そいつあなあスプーンっていうんだよ

じいちゃんもおっくれてるなや

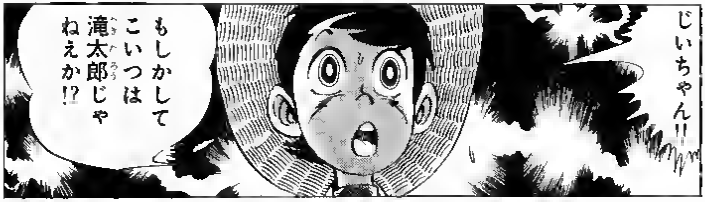
スプーンのことをしかけだなんてさあ…

フフフ…

まあなんにしてもよろしくたのむだ 魚紳さん

朝メシなんかより釣りのほうがすきな子じゃからのう…

それはそうとちょっくらこいつを見てくれ
さっきむこうで釣ったもんだども
ウヒョ～～～ツでっけえなや五十センチはあるべ
ウム
んだどもじいちゃん岩魚にしちゃあちょっくらヘンな魚だなや
どうですな魚紳さん
顔
釣行脚
ウーム一見岩魚風だが…
下アゴがみょうにながくつきだしてるな…
そうなんじゃよ
それに岩魚にしてはだいだい色の斑点がバカにこすぎる
死なせてしもうたら変色してしまうからこうやって生かしてもってきたが…


じいちゃん!!

もしかして
こいつは
滝太郎じゃ
ねえか!?

あわてるで
ねえ
三平
そう
かんたんに
結論をいそぐ
もんじゃねえ

いや
一平じいさん
すくなくとも
この魚は
滝太郎の謎を
とくカギには
なるかも
しれねえ

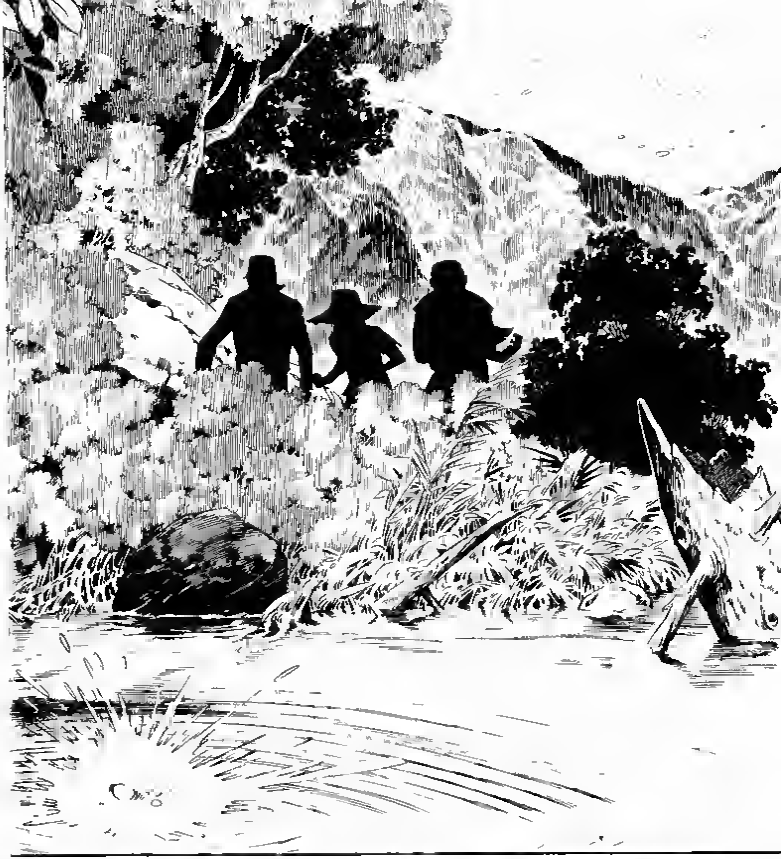
ンソ!?
ユリッペ
の
声だっ

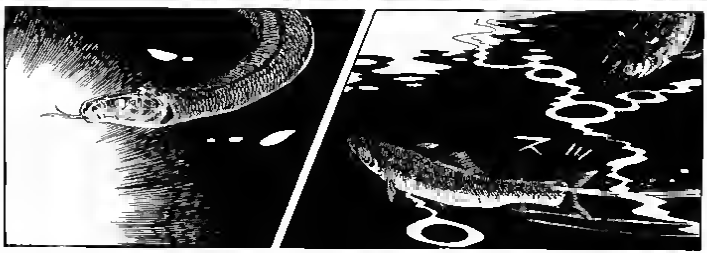
どうした!!
なんかあったのけえ
あだっ
あだっ
あだっ
キャッ
オッ
ハキハキ

じいちゃん
岩魚と
ヘビで
ねえか

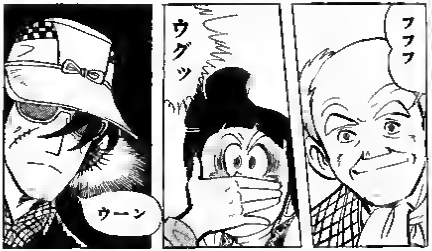
そうじゃ
岩魚と
ヘビの決闘
じゃよ
だまって
見物
しろて
フフフ

あいつが岩魚を
巻いて陸さ
ぶちあげれば
ヘビの勝ち
水ン中さ
ひきずりこめば
岩魚の勝ち
じゃよ…



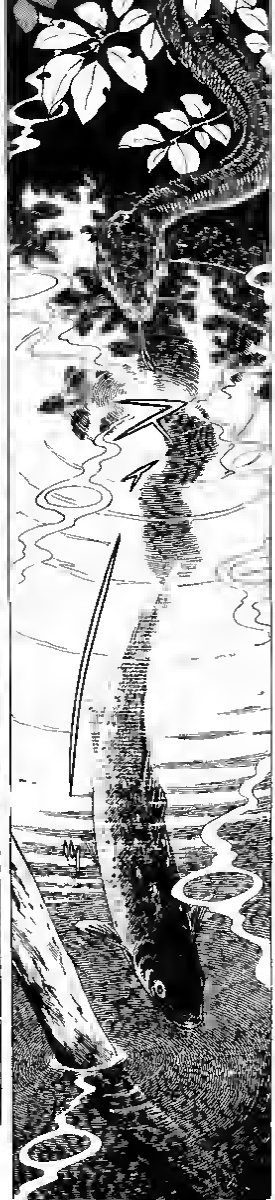

ズ

キラ


フフフ
ウグッ
ウーン

しずかにしろてユリッペ!!

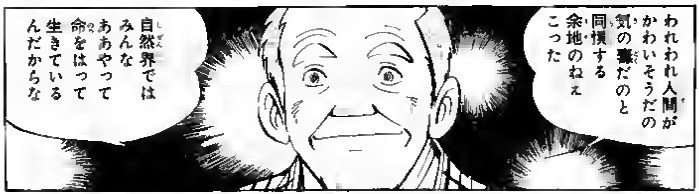
めったに見ることのできねぇヘビと岩魚の決闘だぞ

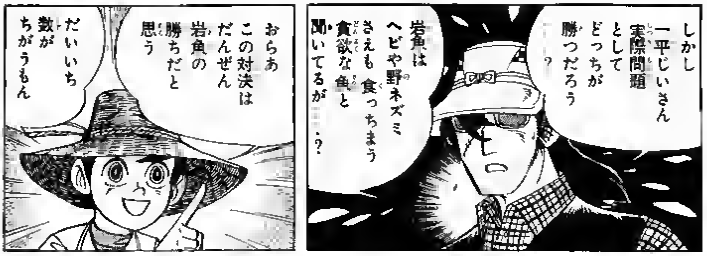


ユリちゃん
そんただ
こわがることは
ねえだ
やつらの
弱肉強食ちゅう
自然界の法則に
したがってる
までのこと
じゃよ
ガクッ

ん んだって
おらあ ヘビと
トコロテンが
世界でいちばん
きらいだ
もぐぐぐん
ど〜ん!!
そ それに
岩魚がヘビに
食われちまう
なんて かわい
そうで 見て
られねぇぇぇっ

フフフ
食うか
食われるか
それが
自然界の
掟じゃよ


われわれ人間が
かわいそうだの
気の毒だのと
同情する
余地のねぇ
こった
自然界では
みんな
あぁやって
命をはって
生きている
んだからな


しかし
一平じいさん
実際問題
として
どっちが
勝つだろう
？
岩魚は
ヘビや野ネズミ
さえも食っちまう
貪欲な魚と
聞いてるが…？
おらあ
この対決は
だんぜん
岩魚の
勝ちだと
思う
だいいち
数が
ちがうもん

しかし
あのヘビは
ざっと
みつもっても
二メートル
ちかいぜ

そうよ
そうよ
ヘビが
勝つに
きまってる
だ!!

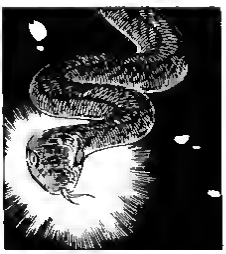
んだって
お魚は
手足がないもん
ヘビに
攻撃されたら
ひとたまりも
ねえだ

バーカ
手足の
ねえのは
ヘビだって
おなじだべ
あっ
そうか

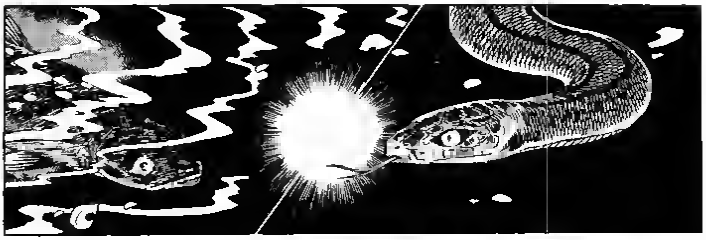
さーて
この勝負
はたして
どっちが
勝つかな

とにかく じっくりと 見るべ
いずれにせよ あのながい 胴体を利して 岩魚を巻きしめ 陸さ ほうり あげれば ヘビの勝ち……
なんらかの 手段で 水ン中さ ひきずり こめれば 岩魚の 勝ち……

ウウッ いよいよ ヘビが 本格的な 攻撃にうつる つもりだぜ
瞬発力を つけるため カマ首を ちぢめながら 尾をほどいて しだいに 水面との距離を つめているぞ……



いやあ 岩魚だって
いれかわり たちかわり さかんに ヘビの 目先をかえて スキをうかがって いるだ



そらっ!!
はじまるぞっ!!

ムグッ
ああっ!?
ンッ!!
ムッ!!
い岩魚が巻きしめられた!!
ウウーム

一平じいさん
どうやら
この勝負
へどの
勝ちらしい
な

フフフ
魚紳さん
そんなに
あめぇ
もんじゃ
ねえ
あれを
見ろて

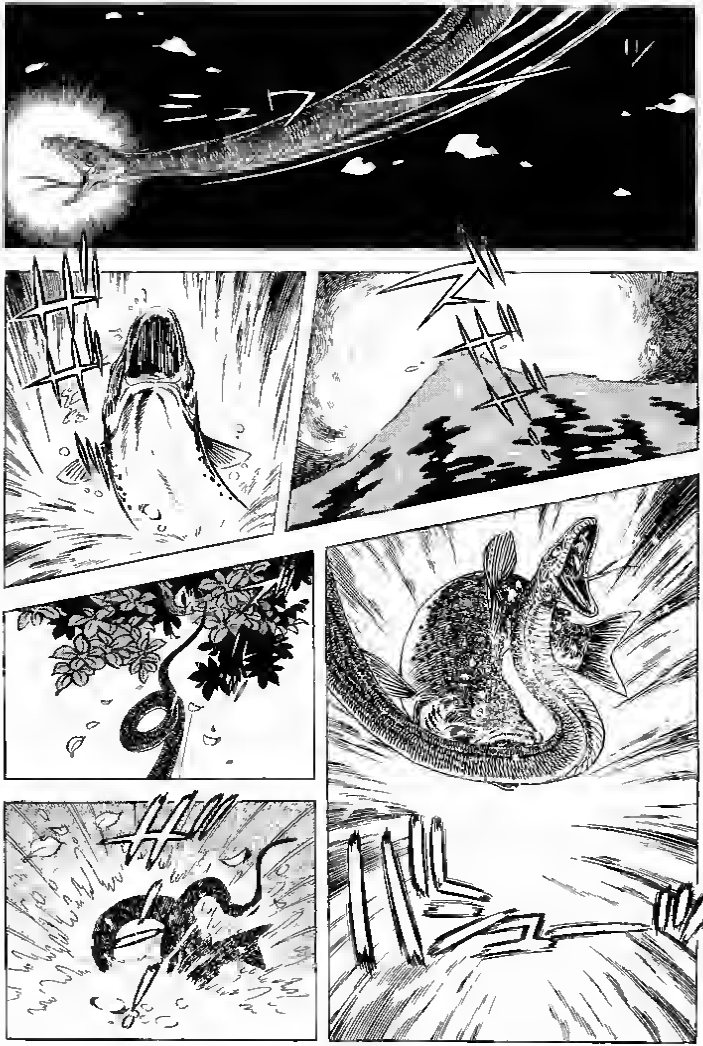
じいちゃん
あ あれは
!!
おおっ!!

フフフ……

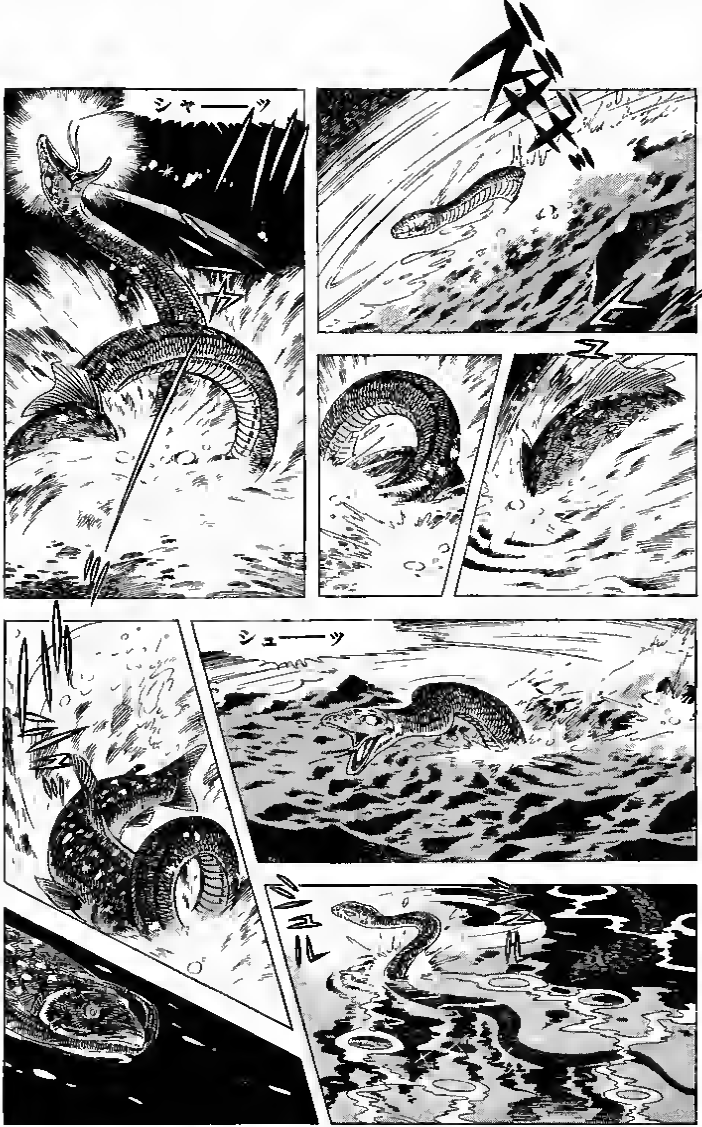
わ
すんげえなや
水ン中の岩魚がいっせいにとびかかりだしたぞ

ウウーン
なんというすさまじい光景だ

ど
うわ〜〜っ
た　たすかった——っ
ヘビが岩魚をはなしたぞ——っ
ユリッペしずかにしろて!!
イテッ
フンいーつもその手にのるけえっ!!
それいけーっ岩魚ちゃーん
ヘビなんかに負けるなーっおっぱらってしまえ——っ

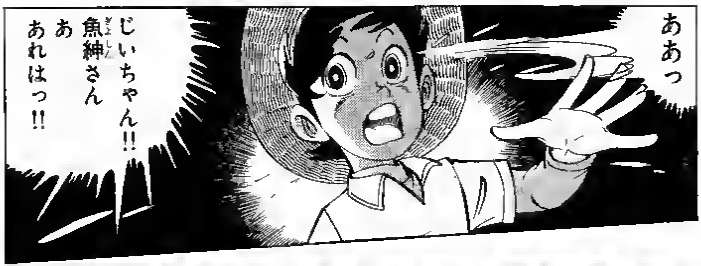


ああ


シャ――ッ
シュ――ッ

シャ――ッ
ヒラ～
あわれ骨にされてしもうたか……
あっけねえ幕切れじゃったのう……
ウーム
生きのこるってことはてえへんなこっちゃ……

ンモ――ッ
ヘビも
岩魚も
だいっきらい
だーっ
あんだ
むごたらしい
こと しおっ
てーっ


ああっ
じいちゃん!!
魚紳さん
あ
あれはっ!!

あ
あれだっ
!?

ヘビの死骸と
岩魚の下にいる
とてつもねえ
でっけえヤツ
!?

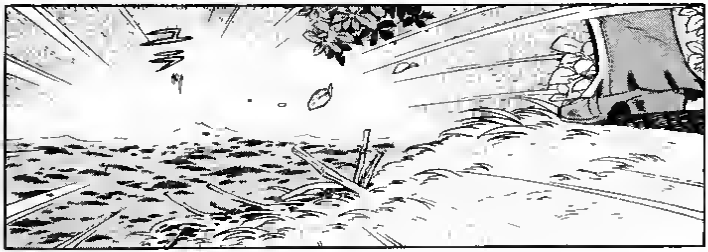
!! うっ

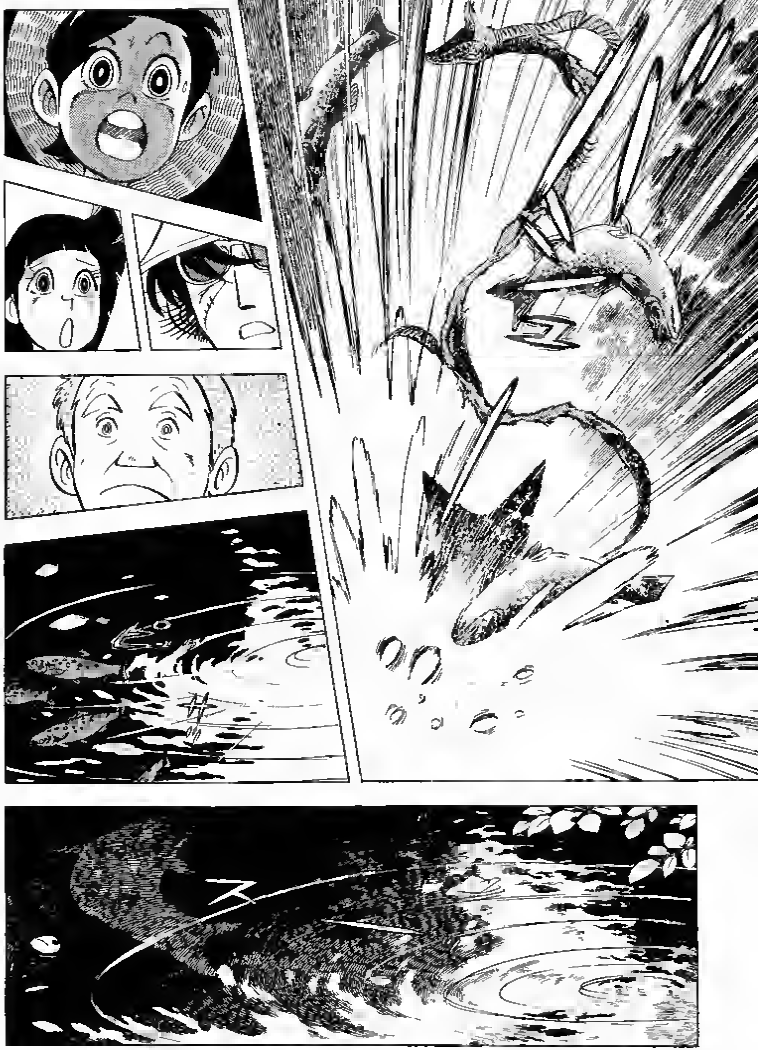
どうしただ
三平!!
どうしたもこうしたもねえ
はやくきてみれてえへんなんだっ!!
ハハハハまーたまた三平のてえへん病がはじまったな…
ケヘヘくしだら和尚
いや一平じいさんほんとうなんだ
なんかえたいの知れねえ大ものが……!?
なんと!?
どれどれ

おおお!!!
なっ!!
日本一
ざっと みつもっても 一メートル以上は ありそうですね…… 一平じいさん!!

うーん まわりの尺上(三十センチ以上)の岩魚が あんただ ちいさく見えるから
一メートルは ゆうにこえるな
一平じいさん もしかして あれが……
そうだっ あいつが 滝太郎かもしれねえ

!! まてっ
!! うごくぞっ



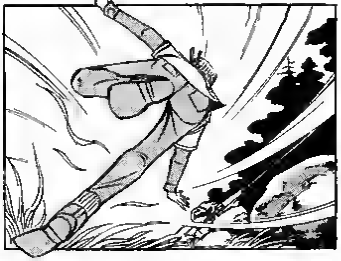


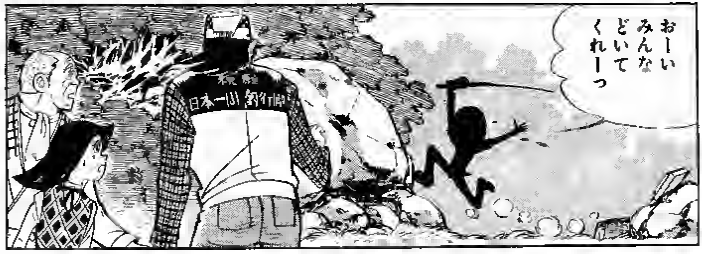
ああ……
お沖のほうさにげていく……

ものはたのしだっ!!

フフフよ――し

こいつで!!
チャッ




おーいみんなどいてくれーっ

にげたのはあの枯れ木がこみいったあたりだったな…

三平くん!!
三平 ムダなことはよせっ!!相手は沖さにげていっちまったんだ

じいちゃんムダかどうかやってみなきゃあわかるめえ
だまって見物しててくれや!!

なにか
おこるぞ
!!
三平くんの
こういう
ムチャな発想は
きっと なにかを
よびおこすに
ちがいない
……
三平くん
思いきって
いけっ!!
シュ

ドラ

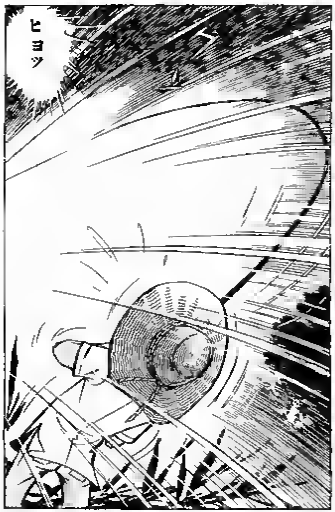
カーッ
いいかげんにしろって
一回にげた魚がかかるわけあるめえに……
チャ

三ちゃんはルアーをおぼえたてなもんで
やたらとためしてみたくてうずうずしているにきまってるだ
ちげえねえなユリちゃん

三平はりきるのもいいが
竿だけは折らねえようにしろよな

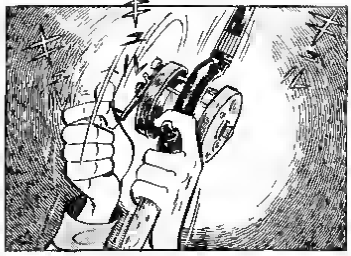
フフフ……
竿の一本や二本折ってもかまいはしねえ

キュル
キュル


ヒョッ

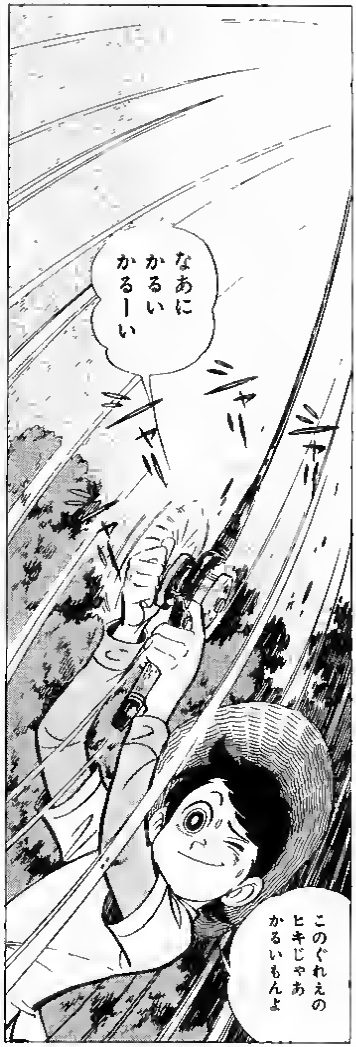
ヒット!!
ンッ!?
三平くん!!
きたぞきたぞっ!!
ありゃっ!!

やったな 三平くん
どうてえ 魚紳さん!!
んだども このヒキの あんべえだと あいつじゃ ねえ!!
いいとこ 尺上クラスの 岩魚だな
いや!! 魚は なんであれ 三平くんの ルアーに はじめて ヒットした記念 すべき魚だ
しんちょうに とりこめ
あっきれたな あいつ…
フェーッ
おおあ
おおあ



フフフ
だいたんだな
はじめて
手にした
ロッドを
自由に
あやつって
やがる

ン!?


なあに
かるい
かるーい
シャリ
シャリ
シャリ
このぐれえの
ヒキじゃあ
かるいもんよ

どうした 三平くん
うっ
うおっ
きゅうにすんごいヒキに!!
まさかあいつが——っ!?
うわっ!!
どどうしただこれは——っ!?

うわ～～～っ
!!
ああっ!!

三平くーーん
三平!!

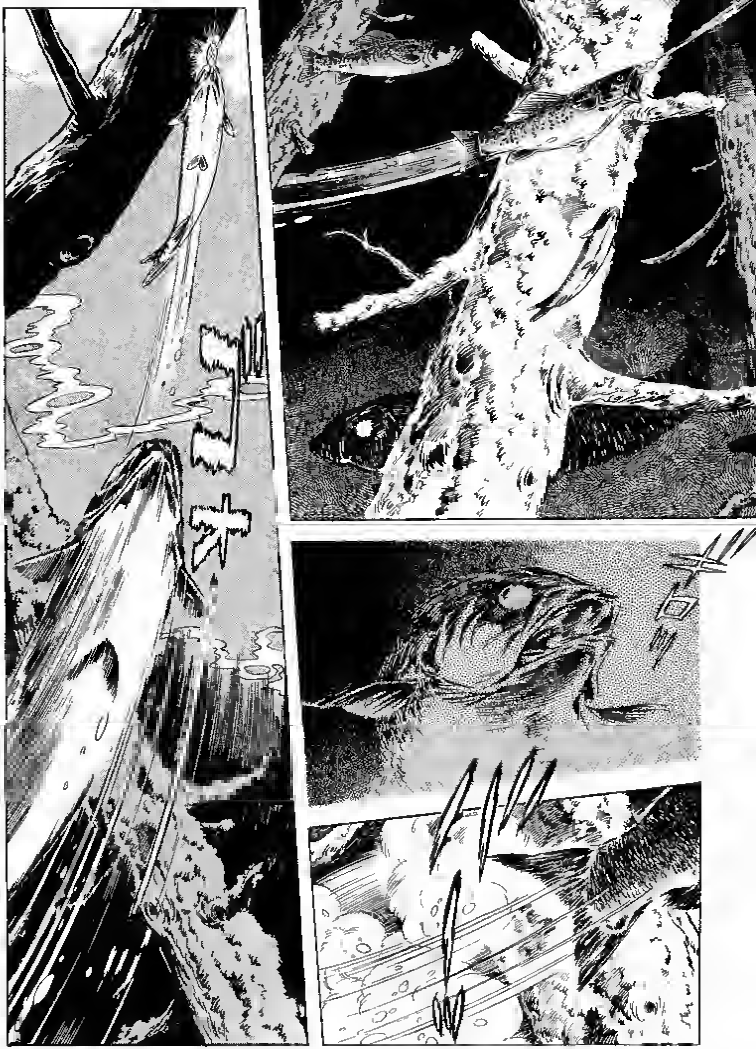
しめたっ!!
こ　このヒキの
あんべえだと
まちがいなく
あいつだっ
!!
ようしっ
!!

一平じいさん
これは どうやら
ひょうたんから
駒が 出たって
やつですぜ
…と
いうと
!?

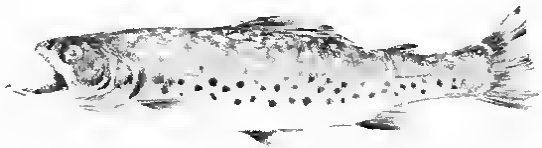
三平くんの
ひいた
ルアーに

岩魚が
ヒットした
んだ!!
ヒット
!!

だが
…
駒は
その
直後に
出たんだ
!!


ニヤ

あいつだっ!!
ルアーにかかった岩魚をあいつがまるごとくわえこんだにちがいない



しかし
そんだ
ことが
ありうる
もんですか
魚紳さん

まわりに
エサの対象魚が
わんさか
いるとは
いうのに…
動物性のエサ
とくに小魚を
エサの対象と
している魚は
ありうる
海釣りを
やってると
しょっちゅう
あることだ

ウム
なるほど

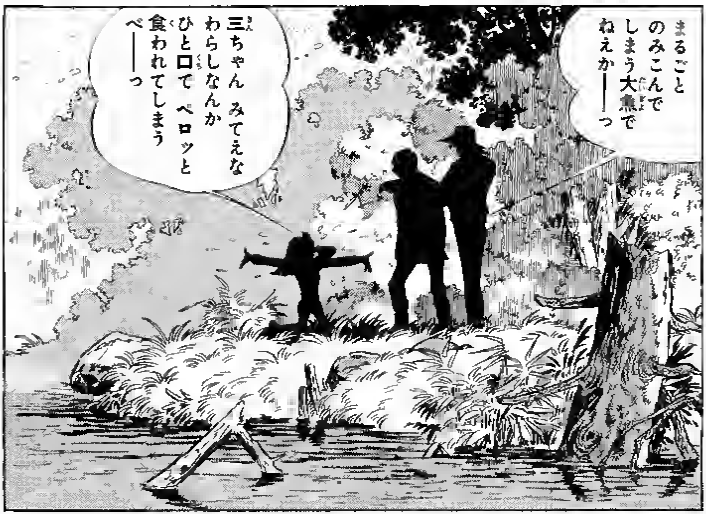
ハリにかかって
もがいている小魚が
ねらわれる例が
おおい…
おそらく
ハリにかかり
ふだんとちがった
ぎこちない動きを
するため とくに
異味をひくの
かもしれない

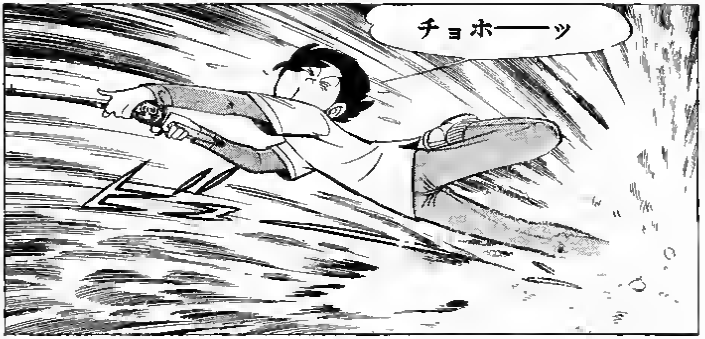
あや～～っ
そんだら
はやいとこ
三ちゃんを
たすけて
けれ～～っ

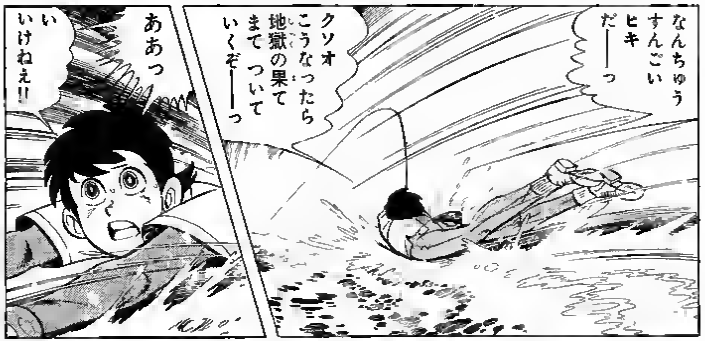
んでねえと
三ちゃんが
あいつに
……!!
あの
でっけえ
お魚に
食われて
しまう
だ――っ

なーに
いってるだ
魚紳さん!!
さっき
でっけえ
ヘビを
ズタズタに
食いちらした
岩魚を……

まさか
三平くんが
エサになる
ってことは
あるまい

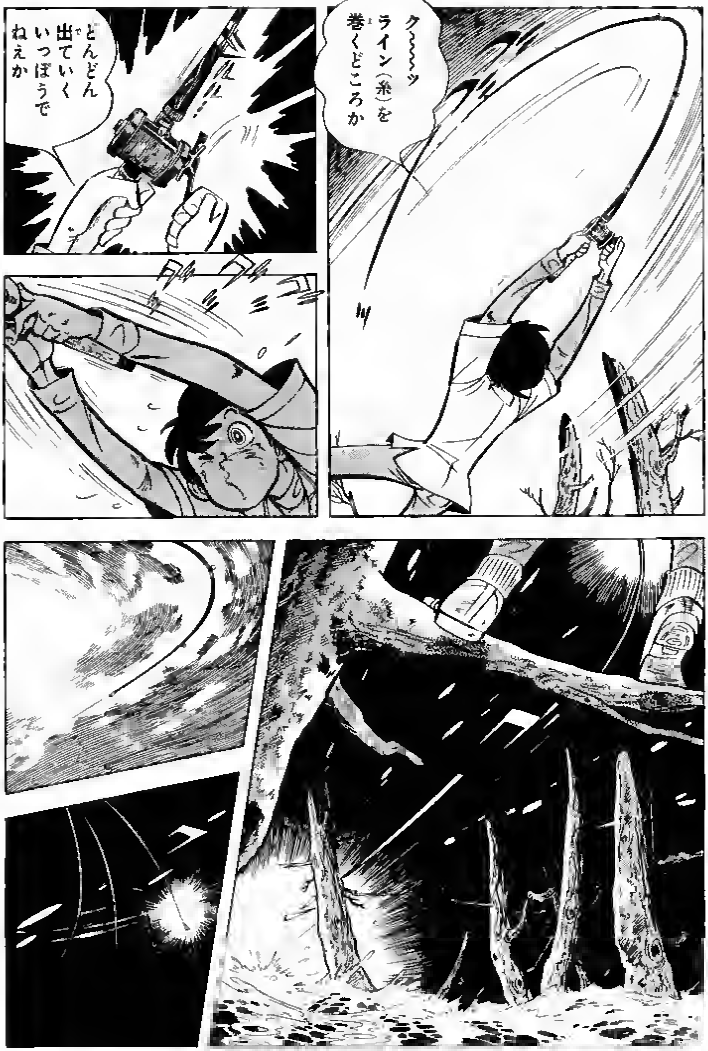

まるごと
のみこんで
しまう大魚で
ねえか――っ
三ちゃん みてえな
わらしなんか
ひと口で ペロッと
食われてしまう
べ――っ


チョホ――ッ


なんちゅうすんごいヒキだ――っ
クソオこうなったら地獄の果てまでついていくぞ――っ
ああっ
いいけねえ!!

あの枯れ木の林さはいっていくぞっ!!

うわ〜〜っ
こいつあ
てえへん
だ〜〜っ
枯れ木さ
ぶっ
つかる
〜〜っ
ええい
こう
なったら
しゃあねえ
やい!!
えい
えいっ!!

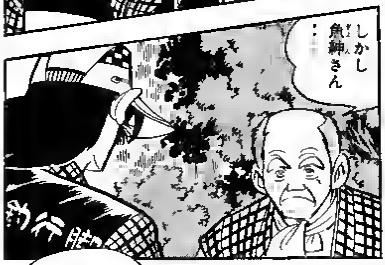

ク〜〜〜ッ
ライン（糸）を
巻くどころか
とんどん
出ていく
いっぽうで
ねえか

あわっ!!
あぁっ
おっしいなあ
ラインをきられたようです
ウーム
よよ

シオ
シオ
シュオ

魚紳さん
やっぱし
ひょうたんから
駒が出たのけえ

いや!!
三平くんの
ファイトが
ひきずり
だしたと
いうべきかも
しれない!!


しかし
魚紳さん
…

あいつを
滝太郎と
よぶにゃあ
まだ はやい!!

無残にも
頭から下を
スッパリと
食いちぎられて
いる…
三ちゃん
くたばって下

かりにあいつを釣りあげたとしても
はたして滝太郎かどうか鑑定する人がいねえちゅうこった
なるほど
死骸が発見されたこともない釣った人もいないからな…
心配無用!!
滝太郎の鑑定師ならここさいるだ…
おらが滝太郎の鑑定をしてやるだフフフ…

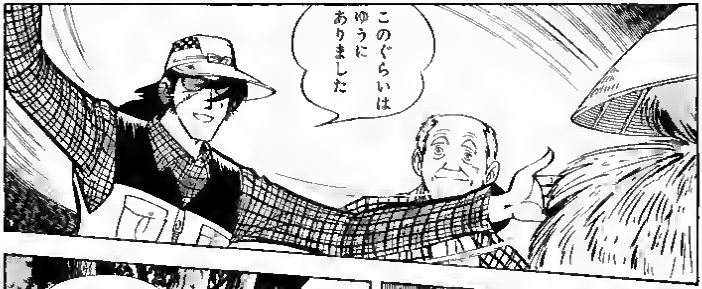
滝太郎の鑑定師だとオ…!?

フフフフ
そうじゃ
O滝の滝太郎を鑑定できる人間は日本じゅうをさがしたっておらひとりしかいねえだ

どうれ…
それらしき
ものを釣り
あげたという
のなら
見せろ
おらが
鑑定して
やるだ
どうしただ
釣ったやつは
どこさ
あるだ

ホホウ

いや…
そのう……
べつに
釣った
わけじゃあ
ねえが…
えれえ
でっけえ魚影を
見たもんで


このぐらいは
ゆうに
ありました

クーッ
クックックッ

わらわせる
なて…
むかしっから
にがした魚は
でっけえ
もんと 相場が
きまっとるだ

フアーッ
ハッハッ
ハッ!!
おおかた
そんな
こったろうと
思っただ

なんちゅうことをいう人だ……
クッ

ムソ

いやこの男のいうことはほんとうだ
花輪
日本一周勢行軍

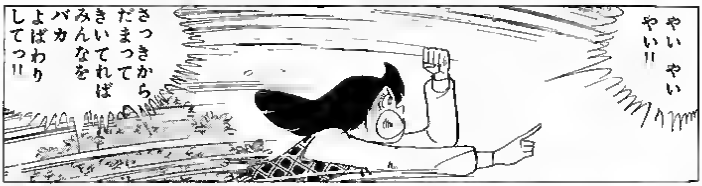
ケヘッわらわせるなて
そいつが滝太郎だとぬかすのけえ!!

かなり水底をおよいでたんで色や形はよくわからねえが一メートル級の大ものだったことにはちげえねえ

だれも滝太郎だなんていってねえぜ
あんたこそ横からきゅうにあらわれてなにがいいたいんだ

まあ まあ 魚紳さん そんなに おこらんと……
いや 一平じいさん おれは こういう もって まわった いい かたをし
人を小バカにする人間が だいっきらいなんだ
ラ

ホホウ おらを きらいだと ぬかすのけえ
べつに すきになっても もらわんでも ええて……
いい年こいて 釣りなんぞに うつつを ぬかしてる 人間なんかに すかれなくっても な……
あんたは いったい なにが いいたいんだ
まあ まあ そう アツく なるなて

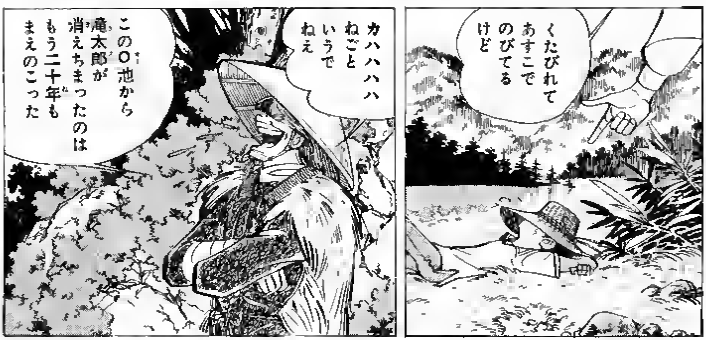

やい やい やい!!
さっきから だまって きいてれば みんなを バカ よばわり しとっ!!

カンテイシだか カンテンだか しらねえが おらたちが 釣りをしている のに なんか 文句でも あるのけえっ
はっきり いったら どうでえっ!!
文句が あるんなら

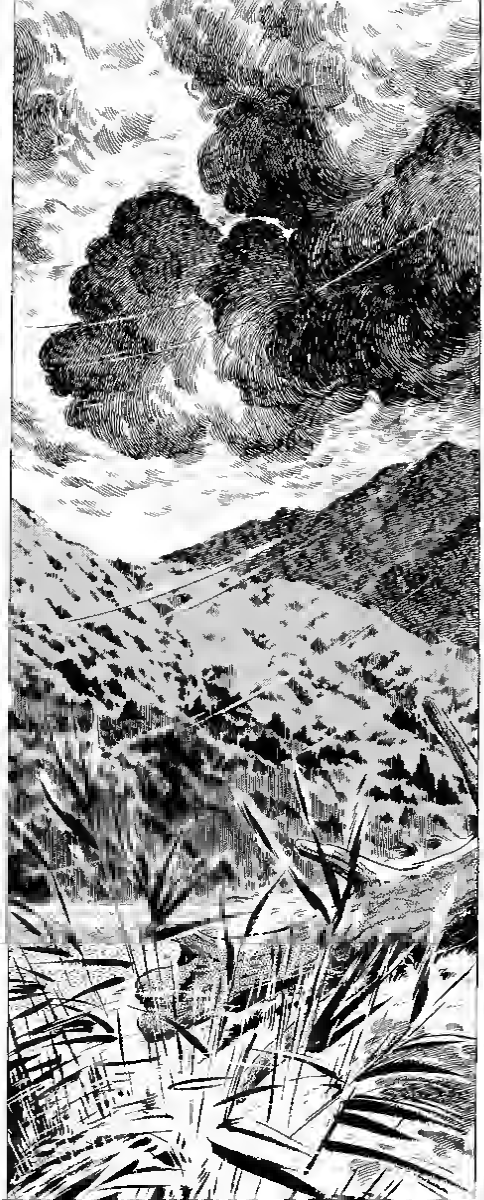
ク――ッ
フフフ
――ッ
おんも
しれえ
オナゴガキの
くせして
おらに意見を
しようて
いうのけえ!!
しょぼーん
いって
きかせ
よう

この○池にゃあ
いまや
滝太郎なんて
一ぴきも
いやあ
しねえ
一メートルも
ある魚なんて
いるはずが
ねえっ!!

そ そんな
バカな
だいいち
わしらは
ちゃんと
この目で
見てるだ
そうよっ
!!
それに
そのでっけえ
魚を
三ちゃんが
もうちっとで
釣りあげる
ところだったん
だよ


くたびれて
あすこで
のびてる
けど
カハハハハ
ねごと
いうで
ねえ
この○池から
滝太郎が
消えちまったのは
もう二十年も
まえのこった

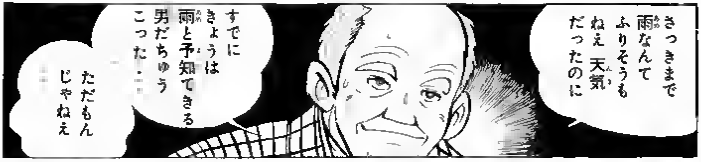
それも
知らねえで
てめえらみてえな
れんじゅうが
毎日のように
産太郎
産太郎ちゅうて
おしよせて
きやがる
おかげで この
O池一帯は
あらされるし
魚はへる
いっぽう!!
むかしゃあ
どこの沢へ
はいっても
尺上の岩魚 なんか
ザラに釣れた
もんじや
これ以上
あらされては
たまったもん
じやねえ
なるほど
それが
いいたかった
のか
わかって
くれれば
それでいい
もう竿を
たたんだほうが
いいぞ
そろそろ
空が なきだして
きそうじゃから
ああっ
いつの
まにか
雲が
ウ〜〜〜ン



どうしましたか一平じいさん

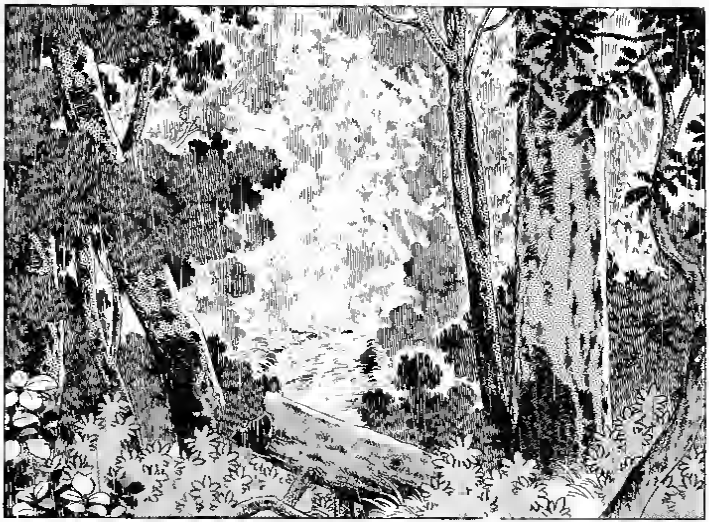
どろいたなあんなにいい天気だったのにあっというまにふりだした
ユリちゃん一平じいさんひとまず退散しよう

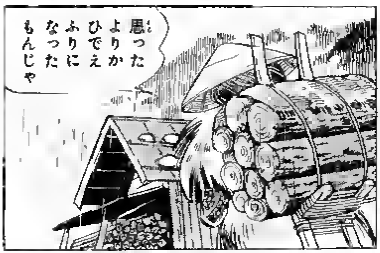
もうすでに雨具のミノ・カサをつけてたってことを
漁師さん気がつかねえかあの男のことを、


さっきまで雨なんてふりそうもねえ天気だったのに
すでにきょうは雨と予知できる男だちゅうこった…
ただもんじゃねえ

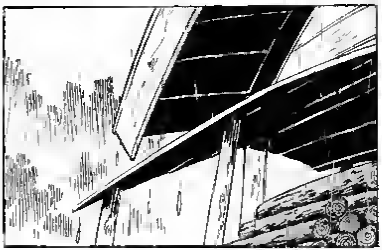
ユリちゃん三平のことは心配ねえてフフフ…

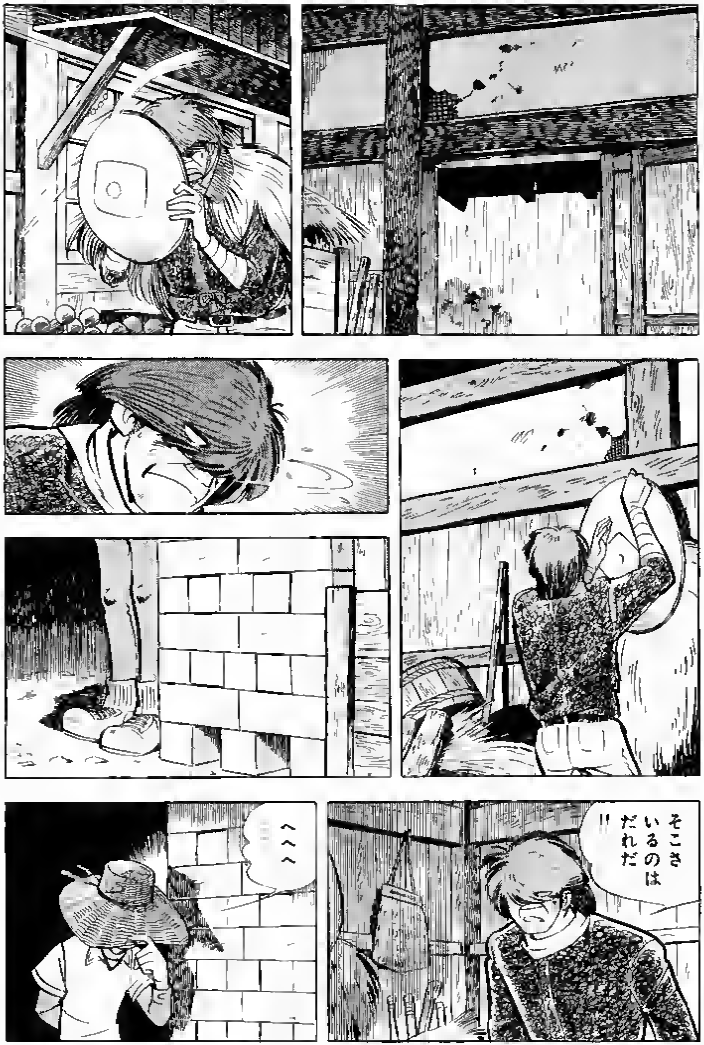
一平じいさん!!三ちゃんがいねえだ
さっきここでねころんでいたはずなのに



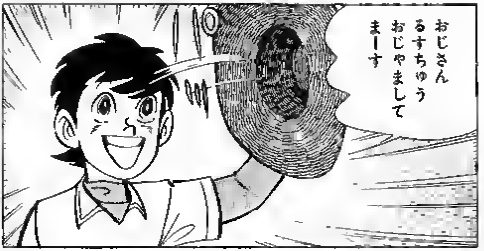

思ったよりかひでえふりになったもんじゃ

フェ――ッ




そこさいるのはだれだ!!
へへへ

おらあ
三平って
いうだ
おじさんは
コケシを
つくってるんだね


おじさん
るすちゅう
おじゃまして
まーす

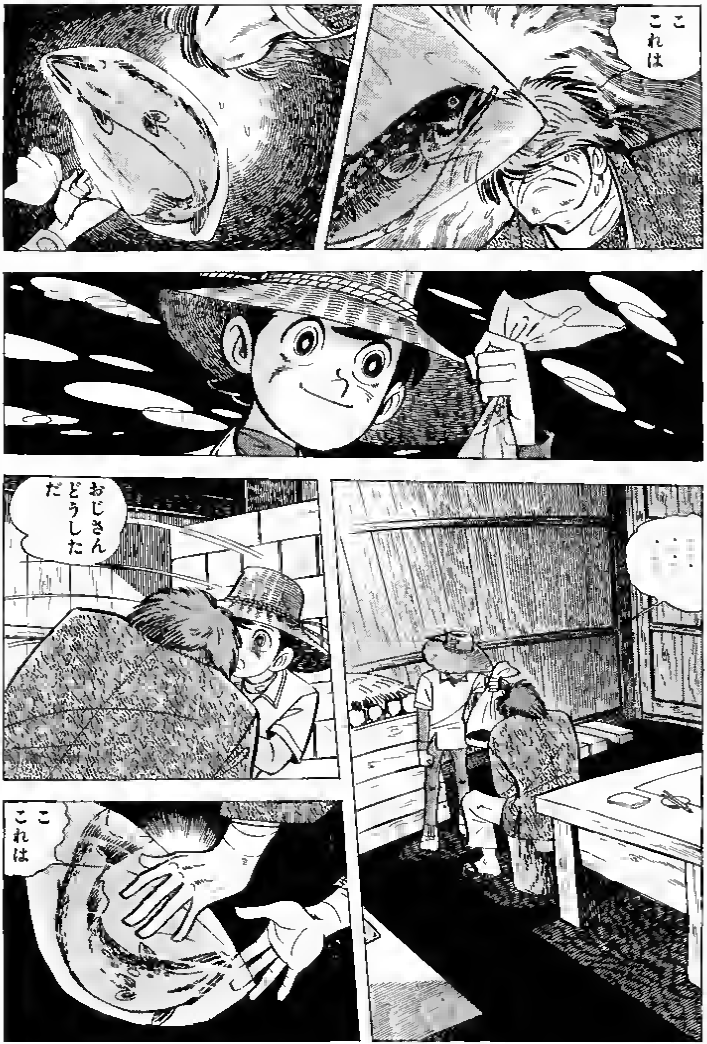
おめえは
さっきの
子どもじゃ
ねえか
うわ――っ
かんげきだ
なや
おらのこと
おぼえてて
くれたなんて

そうじゃ
おらの家は
先祖代々この
山でコケシ
づくりをやって
きた木地師って
いうやつじゃ

うわ――っ
このコケシ
めんこい顔
してる
一本
ほしい
なや

三平くんとか
いったな…
おもしろい
子じゃ
コケシが
ほしけりゃ
あげるよ

じゃが
それが
目的じゃ
あるめえ
ご名答
たった ひとり
の 鷹大郎
鑑定師と
みこんで
鑑定して
もらいてえ
ものが あるだ
さっき
おらの
じいちゃんが
釣った
もんだども
どうれ
ウッ


こ
これは
おじさん
どうした
だ
こ
これは

滝太郎
じゃねえ!!
おじさん
ウソを
ついちゃあ
いけねえだ
いま
顔色が
かわった
ぞ

ウソじゃあ
ねえ
O池には
もはや
滝太郎は
いねえ
いや!!
かならず
いる!!
さっきの
おじさんの
ことばが
証明してる
でねえか

おじさんは
いったん
O池にゃあ
いまや
滝太郎なんて
一ぴきも
いねえ
一メートルも
ある魚なんて
いるはずが
ねえっ!!
……
ってな

それは
滝太郎だ
ちゅうこと
になる
ということは
ぎゃくに
O池に一メートル
クラスの魚が
いれば

そして
おらは
この目で
見たんだ
あの
一メートル
以上も
あるような
大ものを!!

三平くん…

滝太郎とはおらのひいじいさまの名まえじゃ

おらのひいじいさまがいちばんはじめにとらえたためその名まえがつけられたんじゃ!!

ちいつこそ滝太郎だ!!
この魚がでっかくなったものが滝太郎にちげえねえっ!!

えええっ
ほほんとけえっ!!

しかたねえ
おめえにだけ
見せよう
亀太郎(かめたろう)の
アルコール
づけと
色拓(いろたく)を
ええっ
!!

た 滝太郎の
アルコール
づけと…
魚拓を…
み 見せるだ
とオ…
どうしただ
ボケーッと
して
そんただ
とこじゃあ
話にも
なりゃあ
しねえ
…
中さ
へえれ

ハ…ハア…
し失礼するだ……
ごらんのとおりのアバラ家じゃがそのへんさすわっとれ

魚拓とアルコールづけをいま出してくるでな
このおじさん本気だぞ
この世の中にアルコールづけや魚拓なんてねえってことになってたが
もしほんものがズバリ出てくるようだとこりゃあえれえこったぞ
やっぱし山小屋のおやじさんの話はたんなる伝説ではなかったのけえ…
滝太郎を投網でとって食っちまった男は
わしのなじみの漁師じゃが
滝太郎ちゅう名まえの由来は…
いっとうさいしょにとらえた男の名まえだそうじゃ

なんでも
その男は
木コリだった
そうじゃが

秋に
沢目さ産卵に
のぼってきた
ところを見つけ

とびこみ
ざまに

陸さ
むかって
ぶちあげた
そうじゃ

その木コリの
男の名が
竜太郎だと
いわれとる

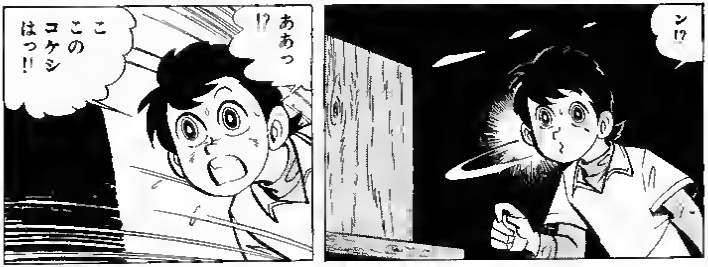
ホントの
話かどうかは
わしは 知らん
むかしの話
だから
見たわけじゃ
ねえしな…

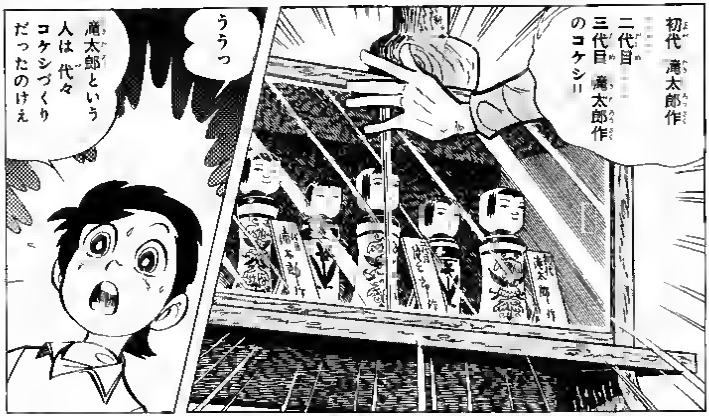
ひいじさま
だったと
すれば…

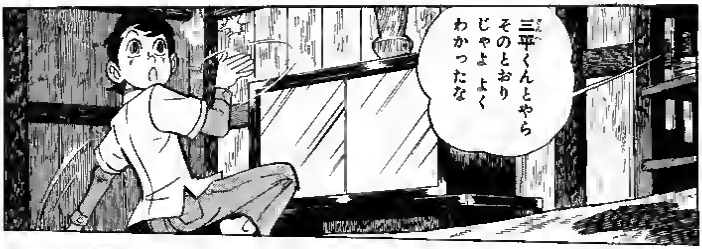
ひょっとして
竜太郎の
アルコールづけ
というのは
ほんものかも
しれねえ…

ウ～～～ン
…という
ことは…
そのときの
木コリが
この家の

それにしても
おそいな
いってえ
あのおじさんは
おくのへやで
なにしてるん
だろう


ン!?
あっ
!?
この
コケシ
はっ!!


初代 滝太郎作
二代目
三代目 滝太郎作
のコケシ!!
ううっ
滝太郎という
人は 代々
コケシづくり
だったのけえ

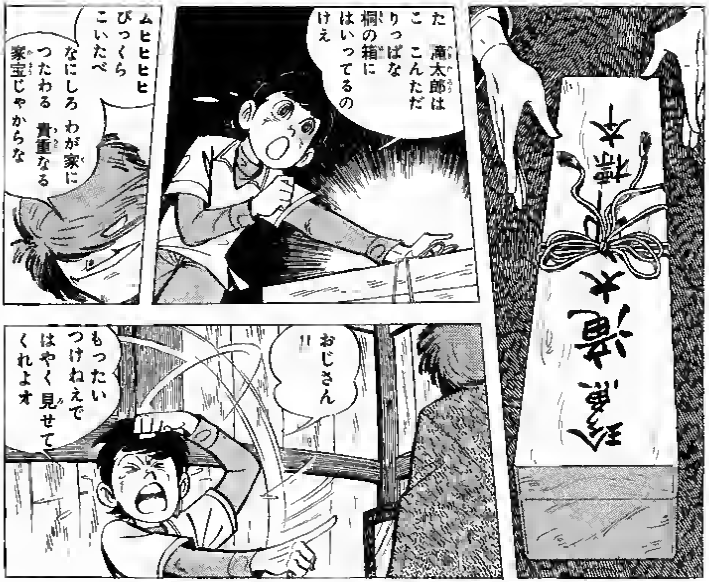

三平くんとやら
そのとおり
じゃよ よく
わかったな

この家は代々
山でくらし
木をきり
その木で
コケシをつくる
木地師じゃ
わしは
初代 滝大郎が
つくりあげた
滝大郎コケシの
伝統をつぐ
四代目 滝太郎と
いうことに なる
のじゃ…

す すると
そ その魚の
滝大郎を
はじめて
とらえたのが
…

そうじゃ
初代の滝太郎
じゃ
わしの
ひいじいさまの
初代 滝大郎
じゃあ…

さあ
目ン玉
ひんむいて
よ――く
見ろ!!
わが家に
家宝として
つたわる
滝太郎の
アルコール
づけじゃ!!


王冠
た 滝太郎は
こ こんだ
りっぱな
桐の箱に
はいってるの
けえ
ムヒヒヒヒ
びっくら
こいたべ
なにしろ わが家に
つたわる 貴重なる
家宝じゃからな
おじさん
!!
もったい
つけねえで
はやく見せて
くれよオ

せくなて
はなれてろ
たいせつな
家宝に息が
かかるだ
フフフ・

ああっ!?
これは!?

なにが
ど どうしたんですか
おじさん!!
だめじゃ……
いつのまにか
アルコールが
蒸発して
清太郎が
ひからびとる〜〜〜っ!!
んだから
どうしたんですか
な なんちゅうこっちゃあ
これは……
?
ど どうしたというんじゃあ

ああっ
カラ

ホントだ
カラカラの
ヒモノに
なってる
カラーン
カラーン
おじさん
!!
こ これじゃあ
なんぼなんでも
ひからびすぎて
色も型も
とんと わから
ねえじゃ
ねえか
ウ〜〜〜ッ
えれえこっちゃ
えれえこっちゃ

たいせつな家宝だけに
年一回の虫ぼしの時期にゃ かならず箱をあらためて見てたちゅうに
去年の虫ぼしのときヒンの口につめたロウがはがれて
ふたがゆるんだにちげえねえ
な なんちゅうこっちゃあ……

おじさん このアルコールづけが こんただあんべえになっちまったということは
もうこの世の中になま身のはっきりした滝太郎はなくなったということだべ

そのとおりじゃが
わしのこの頭脳が記憶しとる以上鑑定はできる

フフフフ……おじさん!!
おらにとって鰻かえってそのほうがつごうがいいだ
スッ

なんだとオ
わが家の家宝が……せっかくの寿太郎の標本がおしゃかになったことがつごうがいいとぬかすのけえ

んだ!!
釣るってたのしみがまたわいてきただ

クソオ!!
ファイトだ!! ファイトて
釣ってやる そ——っ!!
こいつめ どこまで釣りキチなんじゃ
ほんじゃあおじさん
おらあこれで失礼するだ
三平くん安心するにゃあまた はやいそ
!?
魚拓じゃ!!
すっかりわすれとったが滝太郎の魚拓があったんじゃあ!!
まっとれよっ!!
いま出してくるからな——っ

そ…
そうだ
滝太郎の
魚拓が
あったんだ
!!
そうら
こいつじゃ
こいつ
こいつが
滝太郎の
魚拓
なんじゃあ
!!
フッ
フフフ
…
ンッ!?

とっくりと見やがれっ!!
これが滝太郎の魚拓じゃい!!

どうじゃあ
さあボケッとしてねえでとっくりと見ろ!!
竜大郎の角拓じゃあ

フフフフ
こ・・・これが
た・・・滝太郎の魚拓・・・

フフフフ
……

どうじゃな・・

ウ〜〜〜ン
これが
ほんとうに
竜太郎の
魚拓だと
すれば
おんもしれえ
ことに なって
きたぞオ

おんも
しれえ
とオ
そりゃあ
どういう
こっちゃ

この魚拓は
魚さ最を
ぬりたくって
紙をペタリと
やった
ものだ
だから
大きさや
型は わかっても
色や斑点は
わからねえ
しかし

おもしれえのはここだっ!!
ここにアブラヒレがあるということだ!!
ウムッ!!
このアブラヒレはヤマメや岩魚やサケ・マスなどの…
サケ科の魚の一太特徴なんだ!!
ということは…
…ウンもしこの魚拓がほんとうに滝太郎だとしたら
滝太郎はサケ科の一種ということになる…

フフフフ
バカなことを
いうでねえ
亀太郎は
亀太郎
じゃい!!

だめだなあ
おじさんは
すーぐ
それを
いう…

なにも おらあ
亀太郎は
サケ科の魚だ
なんて断定した
わけじゃねえ

クッ

だいたい
ものごとは
いろんな
データを
もとにして
科学的に
見ていく
ほうが
いいべ

いいけえ!!
おもしれえ
とこの
ふたつめは

ここだっ!!
この鼻っ柱
!!

サケ科の魚て
こんただ
まるっこい
鼻っ柱のもんは
いねえ…

魚拓の
とりかたが
わるかったの
かもしれねえが

みょうに
ズングリと
まるくなって
いる…

おめえガキだとばっかし思ってたが
どうしてどうして目のつけどころがちがうぜ
ニヤーン
そうなんじゃそうなんじゃ
滝太郎ちゅうやつはなあ
この魚拓どおり鼻っ柱がズングリとまるっこくなっとる魚なんじゃあ
ええっ!?
すると これは魚拓をとるときしくじったんじゃねえのか
あったりめえよオ岩魚やマスなんかとはちがって
滝太郎は滝太郎!!
地球のわれめから生まれてくるぜんぜんべつの魚なんじゃあ

おじさん
いま、たしか
地球のわれめ
とか
いったが
もしかして
O池の底にある
でっけえわれめ
のことじゃ
ねえのけえ

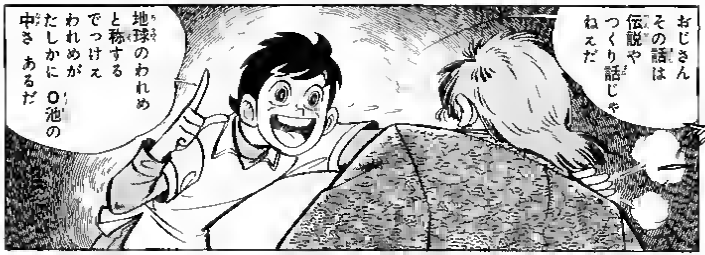
ン!?
おめえ
どうして
それを

わしは
見たことが
ねえども
わしの
ひい
じいさまが
いってただ

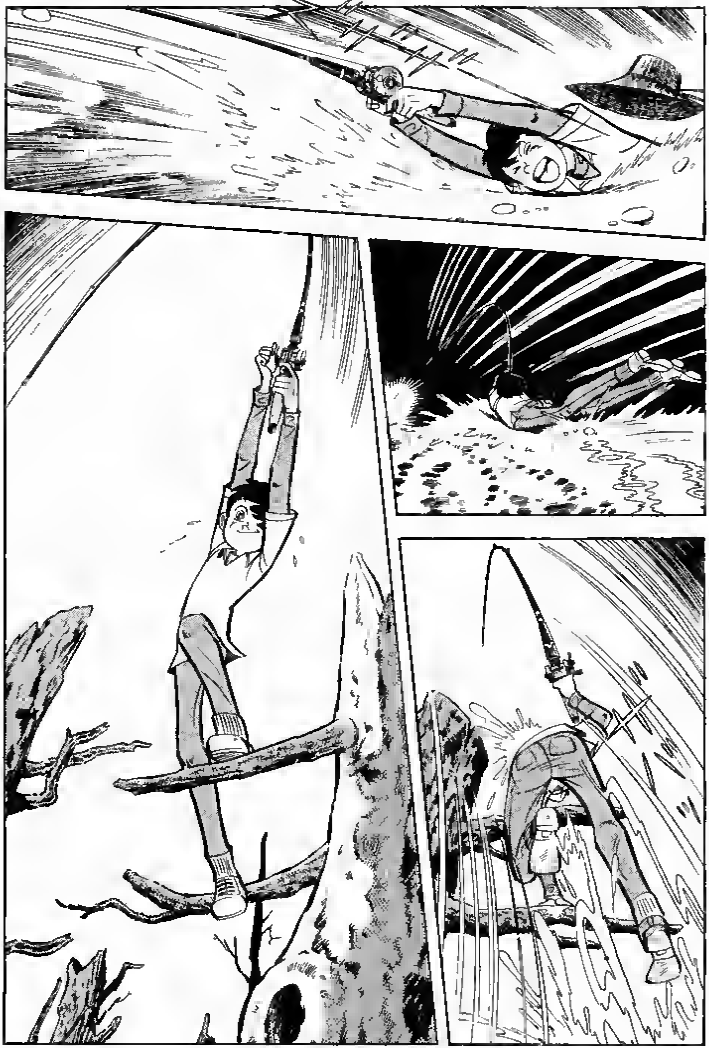
O池の底には
ずーっと
大むかしから
地球のわれめと
称する てっけえ
割れ目があって
滝太郎は
その中から
生まれてくる
ちゅうこった

んだども
まーさか
生きもんが
そんただ
割れ目から
生まれてくる
わけがねえ
伝説
みてえな
つくり話
だべ…

!! あれだっ
な なんだ
とお


おじさん
その話は
伝説や
つくり話じゃ
ねぇだ
地球のわれめ
と称する
でっけぇ
われめが
たしかに
O池の
中さ
あるだ

おらあ
おじさんとあう
すこしまえに
えたいの知れねぇ
すんげえ魚に
ひきずり
こまれたんだ
うわ〜〜〜っ



ヒッ
ニィ
ニィ
ニィ
残念ながらあいつにはにげられてしまったが
おらあそんとき見ただ!!
ああっ!!

あれだっ!!
あれが地球のわれめだっ!!
な
なんと
枯れ木と枯れ木のあいだに三メートルぐれぇの
深いわれめがず――っとつづいていて
岩魚や他の魚がうじゃうじゃすんでる中さ
あいつは消えていった!!
おじさん!! 伝説でもつくり話でもねぇ!!
あのわれめこそ滝太郎の巣だ!!

どうやら
おめえの話は
信用しても
よさそう
だな
滝太郎が
あのO池から
とんと姿を
見せなくなって
から もう二十年
もう とっくに
ほろんでしまった
と思ってたが
どうやら
ちかごろ
ごちゃごちゃと
こうるせえ釣り人が
あつまってくるんで
そのわれめさ姿を
かくしてたもんに
ちげえねえ
おい
三平くん!!
このことは
だれにも
いうでねえ
われめの
ことは
ぜったい
に秘密に
しろ!!
キャ
それでなくとも
O池は あらされる
いっぽうだ
これ以上
あらされたり
魚が へって
しまうのは
ごめんだ
わかった
だ!!
そのかわり
正体を確認
するために
一ぴきだけは
釣らせて
もらうぜ
こいつら
ケヘ
ヘッ!!

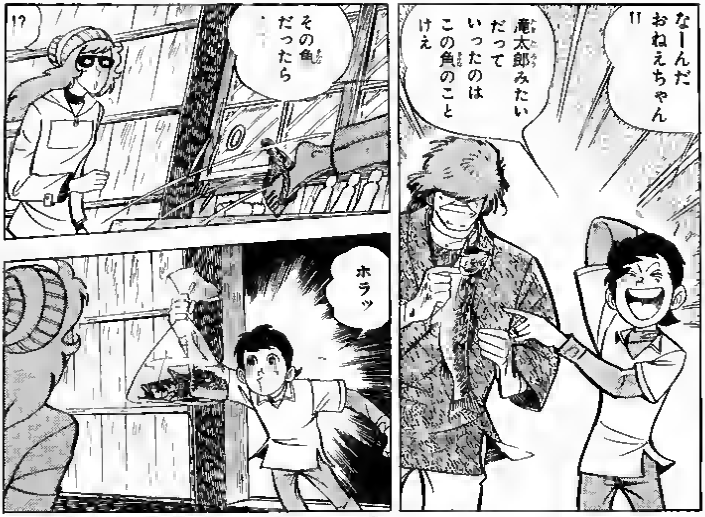
ごめんください
滝太郎の
鑑定師の家は
こちらときいて
まいりましたが……
!?
滝太郎らしい
魚を釣ったん
ですけど
見ていただけ
ませんか……
あ
あの声は
白川の
ねえちゃん

おねえちゃん
白川の
おねえちゃん
てねえか!!
ええっ
!?
ンマア
あなたは
三平くん
!!
どうして
ここに
…
どうしたも
こうしたも
ねえ!!
はやいとこ
その滝太郎
みてえだって
やつを
見せて
くれ!!

おめえたちは知りあいけえ…
おじさん知りあいなんてもんじゃねえ
このおれと竜大郎をどっちが先に釣るかって勝負をやってるだ
それにこのおねえちゃんはルアーキャスティングの日本チャンピオンなんだ
こんただやさしそうな女の人だども釣り腕はすごいのなんのって
よしっ見せてもらうべ

うわ〜〜っ
おねえちゃんに
先をこされたら
えれえ
こっちゃな!!

ありゃっ
これは
どう…？
おかしいと
思わない
岩魚によく
にてるけど
下アゴが
ながすぎるし
黒点のだいだい
色も
みょうに
あざやかすぎ
ない…？


なーんだ
おねえちゃん
!!
竜太郎みたい
だって
いったのは
この魚のこと
けえ
!?
その魚
だったら
ホラッ

ンマア
……
三平くんも
釣ってたの
……

いやあ おらの
じいちゃんが
釣ったもんだ
けどよオ
どうやら
竜大郎じゃ
ねえ
らしいだ
そいつは
竜太郎
じゃねえ

ムカシ岩魚…!?

O池にもとからすんでた岩魚じゃ
まあしいて名まえをつけるとすればムカシ岩魚とでもいえるべな

O川ちゅう深い谷川だったんじゃ…

O池はずーっとむかしにゃあ池じゃなくって

それがある年
大地震がおきたそうな…

ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ

ナ"
ラ"
ラ"
ラ

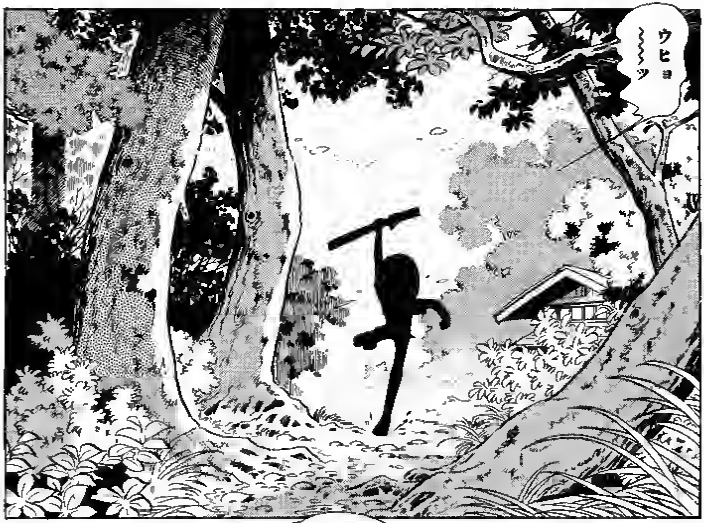
ウム
わしは学者じゃねえから
はっきりしたことは
いえんが
この山くずれのために O川が上流と下流にまっぷたつに分断されてしまったために以前のように魚とうしが交流することが なくなった……と
かんがえられんじゃろか
O池
山くずれの箇所
落差の大きい滝になったため魚がのぼれない
下流
ウ～～～ン
つまり そのう
下流の岩魚はくだっていけばほかの川へもいけるし
ほかの川からのぼってくる岩魚たちとまじりあって雑種になるってこともあるが

O池にとじこめられてしまった岩魚たちは……
どこへもいきようがなくながい月日がながれてむかしのままの型で きょうまで生きている ってこと……?

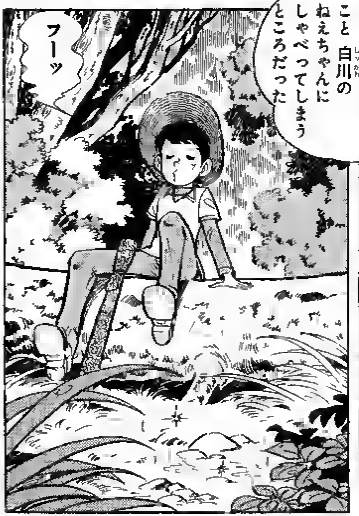
そうじゃそうかんがえてもおかしくあるめえ
もともとO池一帯は岩魚の宝庫だったそうじゃから

…おじさん
O池ってところは
つ～づく
ふしぎな
ところだなや
んだから 地球の
われめなんて
あるんだなや
三平くん
なんなの
その地球の
ナントカって
…？
なんでも
ねえだ
アラ
そうかしら
あやしいわ
ね…
なんか
滝太郎の
耳よりな
情報を
つかんだん
じゃないの

ちがうってば
そんなんじゃねえだ
それよかおねえちゃん
こいつが滝大郎じゃねえってことになった以上
釣り勝負はまだのこってるぜ!!
もちろん負けないわ!!
フフフ…
さあ!!そいつはおらのセリフだべ


ウヒョ
～～～ッ

それにしても
ヤバかった
なあ


もうすこしで
地球のわれめの
こと 白川の
ねえちゃんに
しゃべってしまう
ところだった
フーッ

ウ～～～ン
地球のわれめかあ……
あのポイントをせめるには陸からじゃあとおすぎてムリだし……
やっぱしボートがあればなあ……
いや!!きゃくにいえばO池にボートがなかったことで
かえって滝大郎がきょうまで幻でいられたのかもしれない

ン!?
そうだっ!?
この手があったんだ!!
三平くんずいぶんさがしたぜ
あっ
魚紳さーん
いままでどこをほっつきあるいていたんだ

さーすが 貴紳さんは おらの 兄きぶん だなや
いつも いいとこさ あらわれて くれる
おんもしれえ アイディアが わいてきただ
ちょっくら てつだって けれ!!
こいつで 船を つくるんだ よオ!!
この木を くりぬいて 丸木船って やつを つくるんだ よオ!!
な なんだ とオ…

ウンセエ!!
コラセエ!!
ウンセエ!!
コラセ——ッ!!

ズルルル
オーライ!!

オーライ
オーライ
オーライ

ハーイ
ストップ!!

ウワ〜〜ッ
こいつあいいや
フフフ これで進水式もとどこおりなく終了したってとこだな
ウム
三平くん どうじゃねのりごこちは…？
な——にいってるだわるいはすねえべ
最高 最高!!

これなら滝太郎にひきすりまわされたって
ビクともしねえだ
よ――しそれじゃあ処女航海といくか!!

魚紳さん……のるまえにこれを
ハア……？
フフフ……
オッ!!
こ こいつぁおもしろい!!
ぴったりの名まえだ
そうけえおめえもそう思うけえ!!
もちろんですとも……
どうしただふたりとも
ニタニタとないしょ話なんかしちゃって

三平丸
三平くん!!
どうだね これは!!

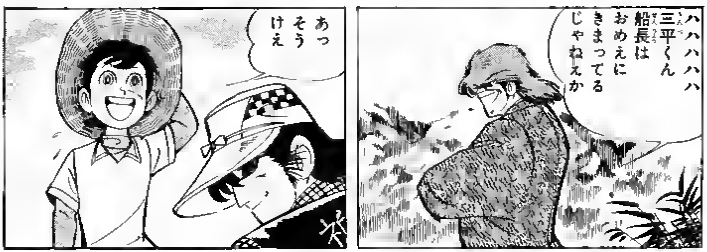
三平丸
三平丸……?
なんでえ その旗は……?
その丸木船の名まえだよ
どうだいカッコいいだろう!!
ええっ
わしがゆうべ ねずにかんがえたもんじゃがな……
フフフ

うわ〜〜っ
三平丸
かあ!!
三平丸
なーんだか
テレくせえ
なや・・・・
気にいらねえのけえ
三平くん
そ そんなわけじゃあねえけどよオ・・・
この丸木船はほとんどおじさんの力でできたというのにおらの名まえがつけられるなんてわりい気がして

なにをいってるんだ三平くん
それは たしかに海船の段階では この人の木地師の腕と道具がなければできなかったかもしれないが
もとはといえば三平くんの奇抜なアイディアがなければ生まれなかったんだ…
そう…そうなんじゃよ…
なんちゅうかうめえこといえねえが…
三平くんの無鉄砲さ ちゅうかむこう見ずちゅうか…
ここと思ったらあたりかまわず目的さ むかってつっこんでいく心意気みてえなもんにすっかり感心してのう
カーッもうやめてけれ
それ以上いわれたらケツのアナこそばゆくなってくるだ

よーし
出発だ!!
ウヒョ〜〜〜ッ

船長!!
三平丸の進路は
どの方向に
いたしましょう
か!?
船長って
だれの
こと?


ハハハハハ
三平くん
船長は
おめえに
きまってる
じゃねえか
あっ
そう
けえ

三平丸
進路はもちろん!!
地球のわれめへ直行――っ!!

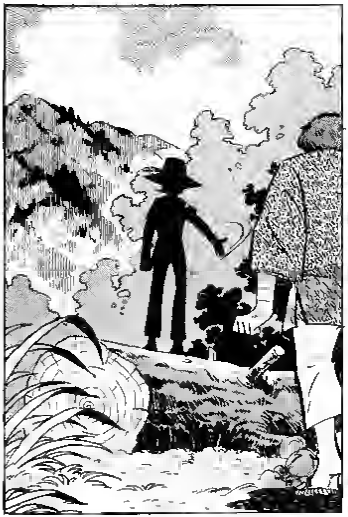
オウ!!

ニヌ丸
おじさーん
ほんじゃあちょっくらいってくるからなーっ
日本一

オウ!!
成功をいのるぞ――っ!!
ウヒョ～～～ッ

なんちゅうやつじゃあの子は
このO池ができてから何百年もたった今日まで丸木船をうかべようなどとかんがえた人間がはたしていただろうか……?
こんにちはおじさん!!
なんでえおめえか
なんだとオ
丸木船をつくるから道具をかしてほしいだとオ……!?
祈日本

どう かんがえて みても あの 地球のわれめを せめるにゃあ
船が ひつよう なんだよ
バ バカな!!

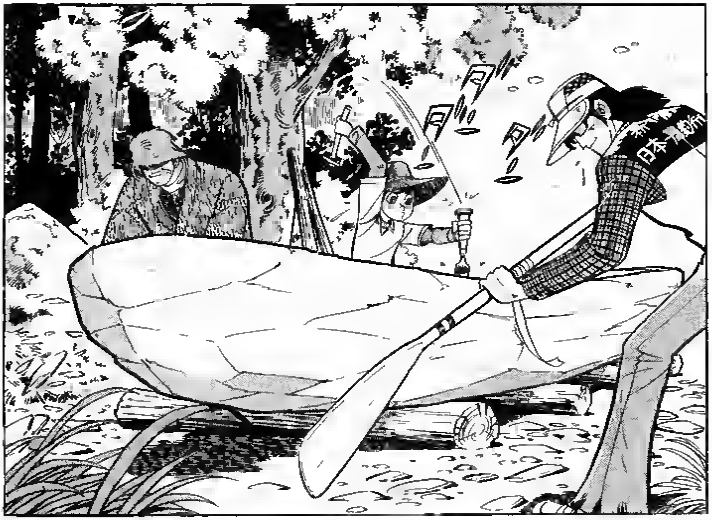


いや!! おれも はじめは そう思った が……
このあたりは ふとい木材は ふんだんに あるし 道具さえ あれば……

奇抜で おもしろい アイディアだと 思うが……

どうでえ おじさん

おもしれえ!!
こいつあおもしれえやい!!
クク
そうけえ!!
おれは大学時代にボート部にいたことがあるが
丸木船の設計図をかいてみた
ウム
ウワ〜〜〜ッ


日本橋

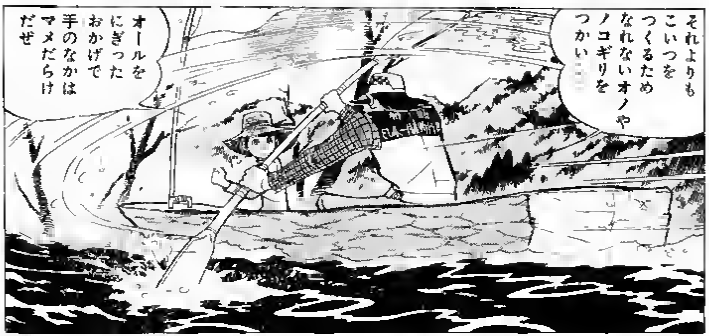
とうとう
あの子の
心意気に
ほだされて
つくって
しもうた
いや!!
あの子は
三平くんは
この O池
はじまって以来
はじめて船を
うかべることに
成功しおった

おもしれぇ
…
こうでなくちゃあ
世の中が
おもしろく
ねえ
ふらあ
なんだか
人生のとっぱずれ
にきて…
あの子が
あらわれて
むしょうに
おもしろく
なってきただ
…

おらあ
ほんとに
魚神さんって
尊敬
しちゃうな

釣りを
させたって
丸木船を
こがせたって
これで
できねえって
ことが ねえ
からなあ
丸

おだてるな
大学時代
カヌーをこいだ
ことが
あるだけだ

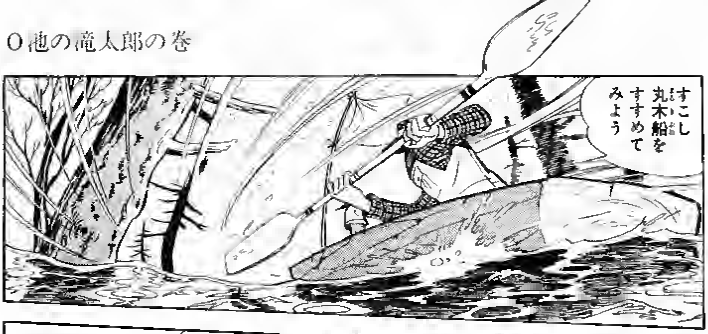

それよりも
こいつを
つくるため
なれないオノや
ノコギリを
つかい…
オールを
にぎった
おかげで
手のなかは
マメだらけ
だぜ

ハハハハ……
なげかない
なげかない
!!
三平丸
なにごとも
竜大郎を釣る
ためだべ
フフフ
……
ケッへへ
魚紳さん
!!

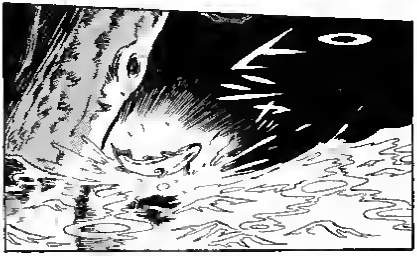
いよいよ
地球の
われめだ
ウム……

ここだ
ホラ!!
すんごい
われめだべ
ウッ

こ これは
すげえ!!
あまり深くって
おくのほうは
見えないな
三平丸
あの
でっけえやつは
ちょうど あの
まがりかど
あたりさ
消えただ


すこし丸木船をすすめてみよう

なるほど魚影がこいいな・・・



こんなところにこんなポイントがあったなんて・・・・
これじゃあいくらなんでもとおすぎて陸からは手のとどくポイントじゃないな
魚紳さんうんだから丸木船をつくったんでねえか

魚紳さんなんだか水底のようすがみょうだな
岩魚のむれがまるでなんかにおっかけられてにげてるみてえに移動してる!!

おおっ
そ そういえば……
ま まさか
あいつが……!?

三平丸

魚紳さん!!
ウーム
こんな
スピードで
大群が移動する
ところを見ると
ただごと
では
ないな
三平丸
なーにいって
るだ
魚紳さん
これこそ
ズバリ
滝太郎の
せいに
きまってる
ベエ!!
おらが
釣りそこなった
あのでっけえ
やつ…つまり
滝太郎に
追われて
にげまわってる
ところなんだ!!

まてよ 三平くん!! あの大ものが滝大郎だとはきまったわけではない
もしかりにそうだとして…
この岩魚のむれがそいつに追われているのだとしたら…
もうまもなくこのむれの後方に姿をあらわすはずだ…
とにかくもうすこしなりゆきを見てみよう…

ン!?
三平くん
そのカッコウ
は……!?
フフフ
きまってる
べ……
もぐるの
さ!!
な
なんだって
!?
こ この
地球のわれめへ
もぐろうって
いうのか!?
んだっ!!
おらあ
だまーって
まってるなんて
まだるっこしい
ことは きれえだ
もっと
ちかくさ 上って
あいつの正体を
見るんだ!!

イーチ
ニイ
イーチ
ニイ
三平丸
三平くん
まてっ
こんな
湖や沼に
すっぱだかで
もぐるのは
きけんだ!!
水流がなく
深いので
大陽熱が底まで
とおらないため
底の水温が
そうとう
つめたいはずだ
心臓マヒでも
おこしたら
とりかえしが
つかないぞ
日本
ありがとう
魚紳さん!!
んだども
あんまし深く
もぐらねえから
心配しねえで
くれ……
ほんじゃあ
ちょっくら
いってくる
からなっ!!

さ
三平くん
!!

ああ…
いっちまった…
すばしっこい
やつだな
三平くんは…
こうと きめたら
すぐ行動に
うつして
しまう
まるで
おれの
ガキのころと
そっくり
……

もはや
あのすばらしい
ファイトは
だれにも
とめられる
ものではない
いまは
ただ
だまって
なりゆきを
見まもって
やるべき
だろう
三平くんの
あのすばらしい
ファイトなら
このわれめの底から
きっと なにかを
ひきだしてくるに
ちがいない……

ウヨ〜〜〜ン
こいつあすげえや

やっぱし
こうやって
じかに 見るのと
水面をとおして
見るのとでは
迫力が
ちがうな
地球のわれめ
とは
よくいった
もんだ
底がまっくらで
いってえ どこまで
きりさけているか
さっぱり
わからねえ
滝太郎は
このわれめから
生まれてくると
いいつたえ
られてる
そうだが
まんざら
つくり話でも
ねえって気が
してくるなあ
このわれめは

とにかくこのれんじゅうのあとをつけていってみるべ
ひょっとしたら竜太郎にお目にかかれるかもしれねえ

それにしてもさっき魚紳さんもいってたけど
底のほうになればなるほど水はつめてえな

岩魚たちがおらを見てにげるどころかきゃくにおらのまわりさあつまってくるでねえか

ありゃっ
こ これはどうしたというんだ

まるでめずらしいものでも見るような目つきでおらのこと見てる

うひゃ〜〜〜っ
くっ
くすぐったい
や〜〜〜っ

うわ〜〜〜っ
よ　よせっ
!!

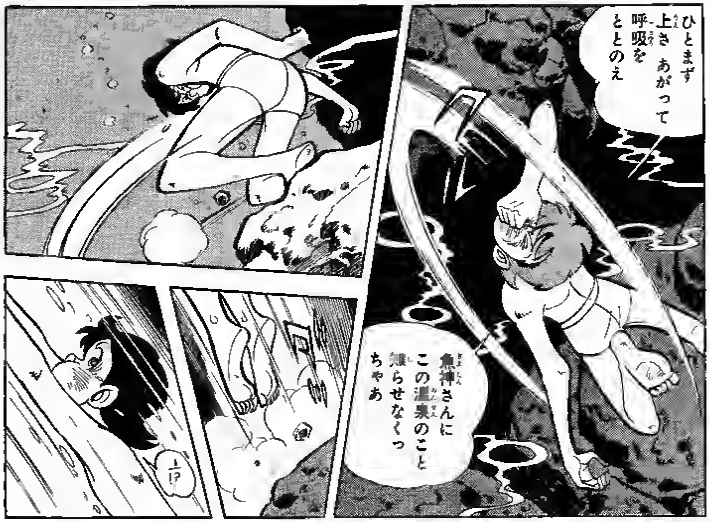
あわっ!!
もしかして
…

あのヘビ
みてえに
おらが
食われちまうんじゃ
ねえだろうなっ

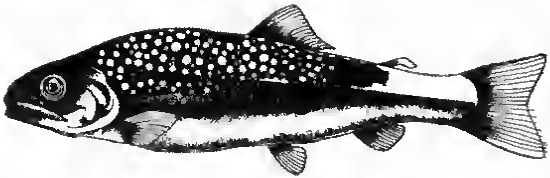
ウヨ〜〜〜ッ
ヤバイ
ヤハイ
ウッ
な
なんだ
ありゃっ
!?
あ あの
アブクはっ!!

そ　そんで
さっきまで
にげまわってた
魚たちが
アブクのまわりに
あつまり
だしたぞっ!!
こりゃあ
どういう
こった
よーし
あすこまで
いって
たしかめて
やれ!!
ブリッ

うわ〜〜っ
あったけえ!!
こりゃあまるでお湯でねえか
うっ!!
ということはこの底から温泉がわいてるんだ!!
わかった!!
岩魚たちがこのアブクのまわりきむらがっているのは水があったけえからなんだ!!
まてよ!!
ポコポコ
もしかして滝太郎もここさくるんじゃねえだろうか……!?
いや!!
滝太郎は地球のわれめから生まれてくる……
といういいつたえはもしかして
この温泉のことをいってるんでねえだろうか
クッ
い息が息がくるしくなってきやがった



0池の滝太郎の巻前編　おわり



あとがき

矢口高雄

ボクの作品には……特に「釣りキチ三平」には、よくアルファベットで表示した川や沼、湖や山などがでてくる。Y川とかU沼とか、S湖、T山といったぐあいに……。

なぜ、こうした表示を用いるのか……？　それは、たいていの場合、実在するからである。実在していて、実名をあかせばさまざまの支障をきたすおそれがあると考えてのことである。特に釣り場などは、不用意に実名をあかしたばかりに、ドッと大ぜいの釣り人がおしかけ、無残にあらされてしまったという苦情をきいたこともあるし、土地の人々にたいへんなめいわくとなった実例のいくつかを知っている。

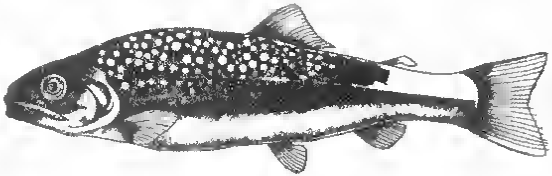
しかし一方、アルファベットを用いたからといって、かならずしもそれが実在するかといえば、そうでもない。これは、ちょっと企業秘密をあかすことにもなるが、じつは前述のケースを逆手に利用する場合もある。つ

まり、たとえば、ドラマも釣り場も対象魚も、まったくボクのフィクションだったとして、そのなかにアルファベット表示の川や地名を用いる。そうすると、それがいかにも実在する場所をモデルにしたような錯覚をまねき、ドラマそのものが、グッとリアルにせまってくるというわけである。

「読者を小バカにするな！」と、おしかりをうけそうだが、日夜斬新なドラマをおみせしようと悪戦苦闘をくりかえしていると、こんなテクニックの十や二十は、知らず知らずに身についてくるものである。

さて、本編「O池の滝太郎」だが、この池と魚が実在するか、作者のフィクションの産物であるかは、すでにみなさんがご存知のことであろう。ボクの生家の隣県、山形県朝日村の山中にひそむ大鳥池に、古来より棲むと言い伝えられる謎の魚、滝太郎をモデルにしたドラマであるわけだが、ドラマ化するにあたって種々の支障が心配されたために「O池」としたことはいうまでもない。

事実、本編の連載当初は、大鳥池も滝太郎も、地元の人たちや一部の釣り人のあいだにわずかに知られる程度であったわけだが、連載がすすむにつれて、実在する大鳥池をおとずれる釣り人が急増し、ついに昨年（昭和五十九年）、NHKが大がかりな調査隊を組織し、最新式の魚群探知機や、



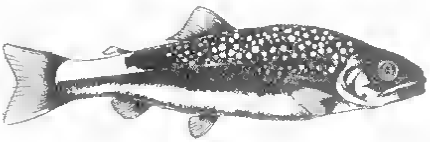
水中カメラを駆使し、「滝太郎」の謎にせまる特別番組の制作にまで発展してしまったのである。

こうなるとは、まったくボクは予測していなかった。いや、むしろ、こうなることをおそれていたし、だから「O池」などとアルファベットを用いたりしたわけだが、ボクの配慮とはうらはらに、かえって三平くんが火つけ役となってしまったようである。

当然、ボクの胸の中には、「土地の人たちは、こうした現象をどうとらえてただろう。」という心配があった。ところがある日、朝日村役場の観光物産課から一通の封書がとどいた。封書のなかみは、村の古老や目撃者からえた滝太郎に関するデータのコピーと、「ぜひ、滝太郎にアタックしてほしい。」との書状がそえられていた。さらに一冊のパンフレットがはいっていた。村の概況や特産品などを紹介するPR用パンフレットだったが、中をひらいておどろいた。「太鳥池と滝太郎」の項が太きくさかれていて、その中に三平くんまで登場していたのである。

きけば、朝日村は年々過疎化の一途をたどっているらしく、さびれていく村を憂慮した当局が、謎の魚、滝太郎をかかげて観光客を誘致しようとのねらいがうかがわれた。

ボクの配慮とは、まったく逆だったのである。しかし、村当局の苦悩



は、ボクにはよくわかる。なぜなら、ボクも、そんな過疎化になやむ山村の生まれだからである。まわりには山しかない。夏はそれでもいいが、冬になると豪雪にうずもれ、人っこ一人とおらない村と化す。そんなとき、怪魚でもいい、とにかく村がにぎわい、いろんな人々がおとずれ、フィーバーする〝まなざし〟がほしい。たとえ、それが一時期のことでも、そんな活力が、けだるい空気をよびさます目ざまし時計ぐらいにはなってくれるだろう。そう考えると、村当局のとった方針をせめることができるだろうか。自然保護や鳥獣愛護がさけばれる今日、ありあまる自然や鳥獣にかこまれながら、さびしさやけだるさとたたかってくらしている人々がいることも知っておく必要があるだろう。

とにかく、さびしいということはやりきれないものである。

ところで、滝太郎とは、いったいどんな魚なのだろう……？

（一九八五年一〇月九日記す。）

あなたは、この本を読んで、どんな感想をおもちになりましたか。

編集部では、この本についての読者のみなさまのご意見をおまちしています。

このつぎには、どんな作家のどんな漫画を読みたいと、お考えですか。「KCスペシャル」にしてほしいと思う作品がありましたら、「読後の感想」とあわせて、左記あてに、どしどしお知らせください。

東京都文京区音羽二丁目十二番二十一号
〈郵便番号一一二―〇一〉
「講談社コミックス」編集部
KCスペシャル係

KCスペシャル―163

釣りキチ三平―第七集

一九八五年十一月 五日 第一刷発行
一九九七年 八月 二十日 第二十二刷発行

定価はカバーに表示してあります。

著者 矢口高雄
発行者 五十嵐隆夫
発行所 株式会社講談社
東京都文京区音羽二丁目十二―二一
郵便番号 一一二―〇一
電話 編集部(〇三)五三九五―四五九九
販売部(〇三)五三九五―三六〇八

印刷所 廣済堂印刷株式会社
製本所 誠和製本株式会社

©矢口高雄 一九八五年

落丁本・乱丁本は、小社業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えします。
電話(〇三)三九五―三六〇三
なお、この本についてのお問い合わせは、週刊少年マガジン編集部宛にお願いいたします。

本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。

ISBN4-06-101163-4 (マ) Printed in Japan

KCSP
163

釣りキチ三平

第7集

謎の魚釣り編Ⅰ

矢口高雄

講談社

9784061011632

雑誌45423-63

ISBN4-06-101163-4

C9979 ¥621E (3)

定価652円 本体621円 講談社

1929979006211

KCスペシャル

釣りキチ三平

1 アユ釣り編
2 フナ釣り編
3 イワナ釣り編
4 コイ釣り編
5 おもしろ釣り編
6 ヤマメ釣り編
7 謎の魚釣り編Ⅰ
8 謎の魚釣り編Ⅱ
9 イシダイ釣り編
10 コイ釣り編Ⅱ
11 ニジマス釣り編
12 ライギョ釣り編
13 イトウ釣り編Ⅰ
14 イトウ釣り編Ⅱ
15 イトウ釣り編Ⅲ
16 おもしろ釣り編Ⅱ
17 ムツゴロウ釣り編Ⅰ
18 ムツゴロウ釣り編Ⅱ
19 秘伝アユ漁編Ⅰ
20 秘伝アユ漁編Ⅱ
21 渓流釣り編
22 アカメ釣り編
23・24 フライフィッシング編Ⅰ・Ⅱ
25 怪魚釣り編
26・27・28 サーモン・ダービー編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
29・30 マス釣り編Ⅰ・Ⅱ
31・32・33 ブルーマーリン編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
34・35 キャスティング編Ⅰ・Ⅱ
36 ヘラブナ釣り編
37 アユ釣り編Ⅱ

大好評発売中!